SAP Global Cloud Operations

役割と責任分担（「R&R」）
適用対象：
SAP Cloud ERP Private および SAP ERP PCE
RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition および SAP ERP, PCE
RISE with SAP S/4HANA Cloud private edition および SAP ERP, private edition
SAP Business Data Cloud

SAP S4HANA Cloud, private edition および SAP ERP, PCE の役割と責任分担

公開版

2026 July

© 2026 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

R&R コンテンツ管理システムで生成されました。本書のいかなる部分も、SAP SE または SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製または伝送することはできません。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE およびその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。これらの文書は、いかなる種類の表明または保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE またはその関連会社によって提供され、SAP またはその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP またはその関連会社の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品およびサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

5つのカテゴリー：疑義回避のために、この「役割と責任分担」文書に項目別に記載されたすべてのタスクとサービスは、サービスのカタログとして提供される。ただし、それぞれの個々のタスクまたはサービスの関連性や必要性は、各顧客の「コンピューティング環境」に固有のものとなる。顧客は、これらのタスクを確認して分析するとともに、かかるタスク/サービスを、「SAP クラウドアーキテクトアドバイザー」（「CAA」）と、「SAP クライアントデリバリーマネージャー」（「CDM」）と、または Private Cloud のカスタマーセンターチームと協力して選択する責任を負う。また、特定のサービスの利用可能性は、サンドボックスやその他のテスト環境に対しても制限される場合がある。

Service	Definition
パッケージサービス	パッケージサービス(1) には、顧客が実行できるタスク/サービスが含まれるが、顧客は、SAP(2) による実施を選択することができる。該当する場合、およびパッケージサービスが使用されていない場合は、顧客が実施する必要がある。パッケージサービスには、顧客の契約において合意される追加のサービス料金が適用される。（旧：「SAP Cloud Application Services（「CAS」）は、追加料金で利用できる。該当する場合、および SAP の「CAS サービス」が使用されていない場合は、顧客が実施する必要がある。」）
対象外タスク	対象外タスクは、顧客によってのみ実行可能なタスク/サービスであり、標準サービス、オプションサービスおよび追加サービスおよび/またはパッケージサービス(1) から除外される。
オプションのサービス	オプションサービス：これらのタスク/サービスは「標準サービス」には含まれず、またパッケージサービス(1) の対象ではなく、その対象とすることもできない。これらのタスク/サービスは、顧客が選択でき、追加のサービス料金が適用され、顧客の契約内で具体的に契約され項目が記載されている（元の契約または変更依頼を介して）必要があり、SAP(2) によってのみ実行可能である
追加サービス	追加サービス：標準サービス、オプションサービスおよび/またはパッケージサービス(1) の対象ではないタスク/サービスが含まれる。これらのタスク/サービスは、顧客が選択でき、追加のサービス料金が適用され、SAP(2) による実行のみ可能。
標準サービス	「標準サービス」の一環として含まれているすべてのタスク/サービスは、「サービス料金」でまかなわれ、SAP2 により実行される（顧客に適用される場合）。一部のサービスは、「バンドルサービス」の一部として注文することができる。(3)

Open Definitions

(1)
「パッケージサービス」は、本書で「パッケージサービス」と明記された補足サービスのカテゴリーである。パッケージサービスには、顧客の契約において合意される追加のサービス料金が適用される。顧客の既存のランドスケープの拡張、縮小、または変更に関わるすべてのサービス（追加のインフラストラクチャーリソースのプロビジョニングなど）は、パッケージサービスから除外される。SAP は、パッケージサービスについて、プロアクティブモードまたはリアクティブモードで提供することができる。SAP がリアクティブモードでサービスを提供するためには、顧客は、チケット発行/サービス依頼システム（当該の目的用に顧客に提供されているもの）を介

(2) 本書において使用する「SAP」 という用語は、顧客の「注文書」に定められた SAP を指し、SAP または SAP の第三者プロバイダー若しくは下請負契約者を意味する。

R&R に記載されているすべてのタスクやサービスが、すべての顧客環境に関連するわけではない。インフラストラクチャーに関連するサービスは、デプロイされたインフラストラクチャープラットフォーム（Hyperscaler など）により異なる場合がある。タスクやサービスによっては、SAPまたは特定の SAP の第三者プロバイダーからは提供されない、または地域によって利用できないものもある。また、特定のサービスが利用可能かどうかは、顧客固有の状況（システムのサイズ、ソリューションスコープなど）によっても異なり、個別に「SAP クラウドアーキテクトアドバイザー」（「CAA」）、「SAP クライアントデリバリーマネージャー」（「CDM」）、または Private Cloud のカスタマーセンターチームとチェックして確認する必要がある。

顧客が購入していない、または標準サービスの一環として SAP により提供されないが、顧客とその「コンピューティング環境」に該当するすべてのタスクおよび作業は、顧客の責任である。

SAP がhttps://www.sap.com/about/agreements/policies/hec-services.html で提供しているこの「役割と責任分担」文書の PDF 版が、記録上の「ドキュメンテーション」である。顧客は、この「役割と責任分担」文書の非 PDF 版がタスクの分析、タスクの計画、および全体的な顧客のタスク管理目的で提供される場合があるが、かかるバージョンは「ドキュメンテーション」とはみなされないことを了承する。

(3)
「バンドルサービス」は、同じ時間枠内の保守作業に対応するために順次または並列に実行される複数の関連する標準サービス/タスクで構成され、発注と実行を最適化する。「バンドルサービス」の可用性は、「サービス依頼申請書」/SAP for Me に記載されている。

すべてのタスク記述書は、それぞれのタスクの実行のみを指し、必要となる可能性のあるハードウェア又はインフラストラクチャーの能力（コンピューティング、ストレージ、ネットワーク接続など）を除く。かかる実体に対する拡張は、契約上の変更要請 (CR)
を通じて処理される必要があり、追加のサービス料金が適用される。インフラストラクチャー関連サービスは、デプロイされたインフラストラクチャープラットフォーム（たとえば、ハイパースケーラー)。タスクは、特に明記されていない限り、サービスプロバイダーが管理するシステムにのみ適用される。特定のサービスの可用性は、サンドボックスやその他のテスト環境に対しても制限される場合がある。

			ROLES AND RESPONSIBILITIES			
Row	Identifier	Task	Responsibility	Remarks	Package	Package Code
1		**A - サービス管理**	**「プレミアムパートナー」によって実施されるアカウントの場合、「A - サービス管理」における一定のタスクは、SAP とその「プレミアムパートナー」間の共同作業である**			
2		**顧客管理**				
3	SM_1.1.01	デリバリーとオペレーションのキックオフの実施 -サポートマニュアルのレビュー - ランドスケープのレビューとスコープのアライメント - 詳細なエンゲージメントとオペレーションのレビュー	標準サービス		該当せず	n/a
4	SM_1.1.02	キャパシティ管理レビュー：運用上の問題を回避するための、ランドスケープ内の各システムのレビュー、監視、およびリソース使用状況（ストレージ容量、メモリー、CPU など）の報告のために、レポートやセルフサービスのレポートツールを介してデータを提供する。技術的リソースの消費動向に基づいて、サービスの変更や拡張に対するニーズをレビューする。	標準サービス		該当せず	n/a
5	SM_1.1.03	キャパシティ管理計画：技術的キャパシティ管理レビューに基づいて定期的なキャパシティ計画を提供する。	標準サービス		該当せず	n/a
6	SM_1.1.04	システム停止通知およびエスカレーション管理	標準サービス	サービスを、目標とする品質および基準に戻すことを目的とした、危機的なサービス状況の取り扱い。本稼動環境に対してのみ、障害原因分析 (RCA) を提供する。	該当せず	n/a
7	SM_1.1.05	サービスパフォーマンスのレビューと報告 – 定期的 ・レビューを行い、大量のサポート依頼が発生した場合は提言を行う ・サービスの可用性および KPI	標準サービス		該当せず	n/a
8		**サービス依頼管理 - テクニカルサポート**				
9	SM_1.2.01	サービス依頼管理： ・サービス依頼プラットフォームを介したサービス依頼の作成 ・追加の顧客のアクション/注意/情報が必要な場合は、サービス依頼プラットフォームを介してサービス依頼を更新し、サービスプロバイダーに再送信。	対象外タスク	契約に定める手順に従った変更依頼 (CR) または変更指示。業務上の変更依頼 (CR) を必要とする、または計画と調整の必要があるサービス依頼は、顧客の業務時間内にのみ実施。SAP ECS は、顧客が自身で登録、提出、および/または承認できない場合にのみ支援を提供できる。すべてのサービス依頼/変更依頼については、さらに書面（通常は電子メール）による顧客の承認が必要となる。特定のまれなケース（例：すでに契約されているサービスの提供をトリガーする場合）では、SAP ECS の担当者が顧客に代わってシステムでサービス依頼を作成できるが（提出は行わない）、顧客は請求対象であるかどうかにかかわらず、サービス依頼を提出する必要がある。顧客は、サービス依頼の提出を求める旨の確認メールを送信することもできる。その場合、SAP ECS の担当者が、顧客からの電子メール承認を添付して依頼を提出することもできる。SAP ECS の担当者は、顧客からの書面による承認なしで、「サービス依頼」を提出することはできない。	該当せず	n/a
10	SM_1.2.09	サービス依頼管理 ・サービス依頼プラットフォームを介して依頼を受信し、確認する ・サービス依頼の重要度/優先度、必要な作業および承認を判定する ・依頼の承認を手配する ・依頼元に、承認または拒否を通知する ・サービス依頼のスケジュール設定を調整する ・サービス依頼の完了を通知する	標準サービス	プロバイダーは、サービスレベル契約に定められた業務時間内にサービス依頼に対処する。契約に定める手順に従った変更要請（CR）または変更指示業務上の変更依頼 (CR) を必要とする、または計画と調整の必要があるサービス依頼は、顧客の業務時間内にのみ実施。	該当せず	n/a
11	SM_1.2.11_AE	繰り返されるプロアクティブな CAS タスクに関するサービス計画の作成/繰り返されるプロアクティブなサービスに関するサービス計画の作成と更新管理	標準サービス	CAS パッケージが契約に含まれている場合にのみ適用。	該当せず	n/a
12	SM_1.2.12_AE	管理対象のランドスケープに関するリリース計画の作成と更新管理	標準サービス	契約ランドスケープに対する SAP ソフトウェアアップデート（SAP のリリースバージョン、SAP のサポートパッケージ、SAP カーネルのアップデート、DB バージョン）のチェックを含む。	該当せず	n/a
13		**業種規制に対応するためのサービス**	**このセクションは、特定スコープのサービスパッケージを定義するものではなく、サポート関連のコンプライアンスニーズを定義している。詳細なサービス範囲は、マネージドサービス契約で指定されなければならない。これらのサービスで対応可能な業界標準の例としては、GxP や HIPAA が挙げられる。**			
14		**適格性評価サービス**				
15	SM_1.6.02	適格性評価の成果物（プロジェクトおよびライフサイクルのドキュメンテーション）	オプションのサービス		該当せず	n/a
16	SM_1.6.03	規制業種向けシステムへの管理者アクセスにおける必須要件としての人員の適格性評価とトレーニング	オプションのサービス		該当せず	n/a
17	SM_1.6.04	追加のインストールの適格性評価を伴うオンボーディング/システムセットアップ	オプションのサービス		該当せず	n/a
18		**プロセスサービス**				
19	SM_1.6.06	規制を受ける業種向けの文書および記録管理	オプションのサービス		該当せず	n/a
20	SM_1.6.07	規制を受ける業種向けの変更および設定管理	オプションのサービス		該当せず	n/a
21	SM_1.6.08	規制を受ける業種向けの問題管理	オプションのサービス		該当せず	n/a
22	SM_1.6.09	監査および定期レビュー	オプションのサービス		該当せず	n/a
23	SM_1.6.10	規制を受ける業種向けのシステム廃止	オプションのサービス		該当せず	n/a

24		**B - 管理対象インフラストラクチャー**	**セクション B「管理対象インフラストラクチャー」ではインフラストラクチャーサービスで提供されるコンポーネント（管理するシステムの一部で利用されている）について記述されている。「サーバープロビジョニング」（別称 IaaS）に関するサービスについては各セクションで詳述している。インフラストラクチャーに関連するサービスは、デプロイされたインフラストラクチャープラットフォーム（Hyperscaler など）により異なる場合がある。SAP では、多くの場合、業種の境界を越えた標準ソフトウェアアプリケーションを提供している。また、各顧客には独自のシステムニーズがあるため、さまざまなタイプのビジネス用途およびサイジング KPI に関して多くの可能性がある。一般的なサイジングプロジェクトでは、顧客が一連の評価およびタスクを実行して、正確なサイジング結果を取得する。**			
25		**データセンター管理**				
26	INFRA_1.1.01	データセンターの管理	標準サービス	このサービスは、それぞれのサービスプロバイダーが所有する DC 施設内、賃貸のコロケーション施設内、パブリッククラウド内、またはハイパースケーラーのインフラストラクチャープラットフォーム上のいずれかで運用される。	該当せず	n/a
27		**ネットワーク管理**				
28	INFRA_1.2.01	管理対象のシステムランドスケープとサービスプロバイダーのサポートインフラストラクチャー間におけるリモート接続の管理	標準サービス	サービスプロバイダーへの正式な移管後に開始されるサービス。	該当せず	n/a
29	INFRA_1.2.03	ネットワーク分離を目的とした、顧客ランドスケープ内の既存システムを新規サブネットへ移行 - 初期ランドスケープの構築	追加サービス	既存の仮想マシンをあるサブネットから別のサブネットに移動または再設定する場合。顧客ゲートウェイサーバー (CGS) は含まれず。CGS については、INFRA_1.2.06 を参照。	該当せず	n/a
30	INFRA_1.2.03A	追加サブネットのプロビジョニング	追加サービス	最大で 2 つの追加サブネットが、初期ランドスケープ構築時の標準オファリングの一部として対象となる。顧客は、初期ネットワーク構築時または既存のランドスケープ内で追加のサブネットが必要な場合は、この追加サービスを使用して追加のサブネットを要求することができる。このサービスは、サンドボックス、DEV、QA などの階層に対するサブネットの作成のみが対象であり、SG/NSG/ファイアウォールサービスを使用したサブネット間の分離や制限は対象外となり、その場合は、INFRA_1.2.03B を使用する。アプリケーションまたは DB サーバーの分離はスコープ外。	該当せず	n/a
31	INFRA_1.2.03B	本稼動階層と非本稼動階層間の通信制約の設定、およびマイクロセグメンテーションの有効化	追加サービス	階層間またはサブネット間での制約が必要な場合に利用可能。顧客は、制約をプロビジョニングするための通信マトリクスを提供する必要がある（階層間でのトランザクションマウントアクセスを許可、本稼動から QA へのポート 3299 を許可など）。制約ルール（ACL など）は、顧客ランドスケープ (CID) あたり 20 に制限される。もっと多くの制限ルールが必要な場合は、Firewall-as-a-Service (FWaaS) オファリングが提案される。同じ階層内のアプリケーションと DB サーバー間での制約は、スコープ外であり許可されない。SAP サービスプロバイダーのアクセスに制約をかけることはできない。この項目は、AWS の顧客に対してマイクロセグメンテーションサービスを有効化するためにも使用される。SID ごとに 1 つの依頼を必要とし、10 個の追加制限ルールを提供する。特定のシナリオに対するベストプラクティスの導入は、サービスプロバイダー担当者から提供される。	該当せず	n/a
32	INFRA_1.2.03C	顧客ランドスケープ内の既存の仮想マシンを非ゾーンデプロイメントからゾーンデプロイメントに移動 - Azure のみ	標準サービス	このサービスは、可用性セット（AvSets）を使用した既存の顧客環境にのみ適用される。このサービスでは、利用可能セット（非ゾーン）を利用可能ゾーンに変換することができる。Azure プラットフォームでは、ゾーンから非ゾーンへの変換は提供されない。SID のすべての VM を変換する必要がある。	該当せず	n/a
33	INFRA_1.2.03D	ゾーン移行のための顧客ランドスケープの準備 - Azure のみ	標準サービス	このサービスは、可用性セット（AvSets）を使用した既存の顧客環境にのみ適用される。このサービスでは、利用可能セット（非ゾーン）を利用可能ゾーンに変換することができる。Azure プラットフォームでは、ゾーンから非ゾーンへの変換は提供されない。サービス開始から 6 カ月以内に顧客ランドスケープの全体を移行する必要がある。ランドスケープでゾーン移行の準備が完了すると、すべての新規の構築はゾーン内になる。新しい AvSet の構築はサポートされていない。ネットワーク GW のレジリエンス/ストレージのレジリエンスなどの追加サービスが必要となる場合がある - 顧客は確認の上、別途注文する必要がある。	該当せず	n/a
34	INFRA_1.2.04	既存の顧客の接続（VPN、MPLS、Cloud Peering、ExpressRoute、Direct Connect、Interconnect、VPC/VNET Peering など）を修正する。	標準サービス	各機能変更につき 1 つのチケットが必要（当初の接続の確立後）。サービスの変更にはダウンタイムが必要。	該当せず	n/a
35	INFRA_1.2.06	顧客ゲートウェイサーバー (CGS) の IP アドレス移行 - 既存のネットワークセグメントの IP アドレス設定を新たな IP アドレス設定に変更	追加サービス	顧客ゲートウェイサーバー (CGS) の元の IP 範囲を変更する必要がある場合に使用する。SAP データセンターでのみ提供される。	該当せず	n/a
36	INFRA_1.2.07	オンプレミスのホスト名を解決するために顧客の DNS サーバーへの、顧客のオンプレミスドメインの DNS 統合を可能にする	標準サービス	初期セットアップおよびオンボーディングのフェーズのみにおける標準サービス。システム引渡し後に必要な場合は、INFRA_1.2.11 を使用。DNS サーバーへの DNS フォワーディング機能によりサポートされる。このタスクにより、個々のサーバーに /etc/hosts ファイルのエントリーが追加されることはない。	該当せず	n/a
37	INFRA_1.2.08	SAP ドメイン (* .sap.biz) の顧客ドメインへの移行、または顧客ドメインの移行	追加サービス	顧客が内部ドメインから顧客ドメインへの変更を希望するか、または組織変更により既存のドメインを新規ドメインに移行することを希望する場合に使用。	該当せず	n/a
38	INFRA_1.2.11	DNS 設定の変更	標準サービス	顧客のオンプレミスドメインへの DNS 転送、複数のリモートサイトへのゾーン転送、および既存の DNS 設定の変更。	該当せず	n/a
39	INFRA_1.2.12	ハイパースケーラー向けの共有アクセスキーを生成し、IP を許可する	標準サービス	ブラウンフィールド移行用。移行目的でオンプレミスデータをアップロードするための SAP ECS クラウドストレージへのアクセスを許可する。オンプレミスのパブリック IP をホワイトリストに登録することで、オンプレミスと SAP ECS クラウドストレージ間の接続を確立する。	該当せず	n/a
40		**ハードウェア運用**	**サービスプロバイダーが管理する機器に適用。**			
41	INFRA_1.4.03	マネージドサービスのインフラストラクチャー保守の計画と実施	標準サービス		該当せず	n/a
42	INFRA_1.4.05	コンピューティング環境の重要な運用パラメーターの監視	標準サービス		該当せず	n/a

43	INFRA_1.4.06	ディスク容量の監視	標準サービス	追加容量については、追加料金が発生。	該当せず	n/a
44	INFRA_1.4.07	サーバーキャパシティの監視	標準サービス	追加容量については、追加料金が発生。	該当せず	n/a
45	INFRA_1.4.08	ネットワーク利用の監視	標準サービス		該当せず	n/a
46	INFRA_1.4.09	インフラストラクチャー/ハードウェア/システム要求。ハードウェアのアップグレードや追加などの必要に応じた業務上の変更依頼の処理	標準サービス	合理的な時間的余裕をもって、顧客は、十分な詳細事項を添えて追跡システムを通じて依頼を行う。追加料金が適用される。サービスは営業時間内にのみ提供（営業上の部分のみ。技術的な実装のスケジュールは、契約上の仕様に基づいて定められる）。	該当せず	n/a
47	INFRA_1.4.11	コンピュートキャパシティ（メモリーと CPU）の拡張	オプションのサービス		該当せず	n/a
48		**ストレージ管理**				
49	INFRA_1.5.01	標準および慣行に従って、データファイル、ファイルシステム、およびディスクを管理	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。	該当せず	n/a
50	INFRA_1.5.02	ストレージ容量の拡張	オプションのサービス		該当せず	n/a
51	INFRA_1.5.07	EBS ルートボリュームの暗号化	標準サービス		該当せず	n/a
52	INFRA_1.5.08	HANA データベースマシンからの SWAP ディスクの削除	標準サービス		該当せず	n/a
53		**オペレーティングシステム**				
54	INFRA_1.6.01	OS のユーザーおよびグループの作成と更新管理	標準サービス	サービスプロバイダーによるアクセスのみ。顧客によるオペレーティングシステムへの特権アクセスは不可。	該当せず	n/a
55	INFRA_1.6.04	セキュリティインシデントに関する顧客への通知	標準サービス		該当せず	n/a
56	INFRA_1.6.05	OS パラメーターの設定	標準サービス	タイムゾーンパラメーターの変更/更新などのさまざまな活動に使用される。	該当せず	n/a
57	INFRA_1.6.06	オペレーティングシステムの問題のトラブルシューティング、システムログおよびファイルシステムの監視	標準サービス		該当せず	n/a
58	INFRA_1.6.07	オペレーティングシステムの問題を解決するための OS ベンダーとの協力	標準サービス		該当せず	n/a
59	INFRA_1.6.08	スワップ領域およびページ領域の監視	標準サービス		該当せず	n/a
60	INFRA_1.6.09	メモリー負荷の監視	標準サービス		該当せず	n/a
61	INFRA_1.6.12	オペレーティングシステムのソフトウェアライフサイクル管理	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。「バンドルサービス」の一部として注文することができる。	該当せず	n/a
62		**システムの起動/シャットダウン**				
63	INFRA_1.7.01	コンピューティング環境の計画済みの起動/シャットダウンの実行	標準サービス		該当せず	n/a
64	INFRA_1.7.03	障害後のコンピューティング環境の再起動	標準サービス		該当せず	n/a
65		**バックアップ/復元**				
66	INFRA_1.8.01	標準的なファイルシステムおよびデータベースのバックアップの実行	標準サービス	標準どおり、または「契約」の特定の条件に従う。	該当せず	n/a
67	INFRA_1.8.10	オンデマンドバックアップ/既存のオンデマンドバックアップの拡張	追加サービス	バックアップまでのリードタイムは事前に調整される。保存期間は、契約終了日または 12 カ月のいずれか早い方を超えることはできない。12 カ月を超えて保存されるバックアップは、本オファリングの対象外となる。INFRA_1.5.02 を使用してサイズ要件に従い、BLOB（バイナリーラージオブジェクト）ストレージを追加で考慮に入れる。データベースのログバックアップは保持されない。	該当せず	n/a
68	INFRA_1.8.09	長期バックアップ：SKU ベース、補足サービスベース	オプションのサービス	このサービスは、顧客の契約サービスタイプに記載される標準的な定期バックアップオファリングに基づく。例えば、PCE 契約の補足バックアップや SKU ベースバックアップからの LTB バックアップなどである。保存期間は契約終了日を超えることはできない。このサービスでは、DB/FS のオンラインバックアップメカニズムが利用され、データベースのログバックアップは保持されない。変更依頼手順のためのリードタイムを、サービスの発注時に考慮に入れる。 サイズ要件に従い、BLOB（バイナリーラージオブジェクト）ストレージを考慮に入れる。	該当せず	n/a
69	INFRA_1.8.11	バックアッププロセスの監視	標準サービス		該当せず	n/a
70	INFRA_1.8.07	バックアップ/リストア手順の定期的なテスト	標準サービス	このタスクは顧客による発注はできない。このタスクは、手順および運用の準備態勢を確認するために使用。テストは、個別の各システムについてではなく、代表的なシナリオについて実施される。	該当せず	n/a
71	INFRA_1.8.03	必要に応じて、システム障害後にデータの復元と回復（ファイルシステム、データベース）を実行	標準サービス		該当せず	n/a
72	INFRA_1.8.02	顧客の要請により（システム障害の対応以外の理由）、データの復元と回復（ファイルシステム、データベース）を実行	標準サービス	SID（ターゲットシステム）あたり、契約年あたり最大 12 回の復元が含まれる。システムコピー中に実行される復元は、この制限に対してカウントされる。追加の復元には、 BASIC_1.8.20 を使用する。	該当せず	n/a
73	INFRA_1.8.06	復元した情報の論理的な整合性および一貫性の検証	対象外タスク		該当せず	n/a
74		**NFS DB ボリュームの一貫性のあるスナップショットと復元**	**NFS のタスクおよびサービスは、既存の顧客に限定され、現在、新規の顧客には提供されていない。SAP データセンターでのみ使用できる。非標準のファイルシェアレプリケーションを依頼する場合は、以下の制限に注意するカスタムフォルダー/マウントのストレージおよびファイル数は、それぞれ 512GB 以下および 100 万以下にする必要がある。**			
75	INFRA_1.13.01	標準の NFS DB ボリュームスナップショットの実行	標準サービス	SAP HANA および ASE のみ。標準どおり、または「契約」の特定の条件に従う。	該当せず	n/a
76	INFRA_1.13.02	アドホックでの NFS DB ボリュームの一貫性のあるスナップショットの実行	標準サービス	リードタイムは事前に調整。	該当せず	n/a
77	INFRA_1.13.03	例外的なアドホックでの NFS DB ボリュームの一貫性のあるスナップショットの実行	標準サービス	例：スナップショットの保存期間を延長するか、より長く保存する場合は二次システムに転送する。提供されるオプションは、別途サービス内容説明に記載されており、変更となる場合がある。スナップショットの頻度と保管期間の理論的に可能なすべての組み合わせが提供されるわけではない。	該当せず	n/a
78	INFRA_1.13.04	システム障害後の必要に応じた、DB NFS ボリュームのスナップショットの復元と回復（ファイルシステム、データベース）の実行	標準サービス	顧客のエラーに起因する場合は、復元に割増料金が適用される。	該当せず	n/a
79	INFRA_1.13.05	顧客の要請による（システム障害の対応以外の理由）、DB NFS ボリュームのスナップショットの復元と回復（ファイルシステム、データベース）の実行	標準サービス		該当せず	n/a
80	INFRA_1.13.06	標準のフラットファイルシステムの NFS ボリュームのスナップショット（非 DB ボリューム）の実行	標準サービス	標準どおり、または「契約」の特定の条件に従う。	該当せず	n/a

81	INFRA_1.13.07	顧客の要請に応じた、標準的なフラットファイルシステムの NFS ボリュームのスナップショット（非 DB ボリューム）の復元（システム障害への対応以外の理由）	標準サービス		該当せず	n/a
82	INFRA_1.13.07A	標準的なフラットファイルシステムの NFS ボリュームのスナップショット（非 DB ボリューム）の復元 - システム障害後の必要に応じて	標準サービス		該当せず	n/a
83		**オンプレミスおよびハイパースケーラーの NFS マウント**				
84	INFRA_1.14.01	顧客提供のオンプレミスおよび/またはハイパースケーラー NFS をマウントする	標準サービス	NFSv4.1 以降でのみ使用できる。サービスレベル契約 (SLA) は、WAN 経由の NFS マウントには適用されない。システムの再起動が必要になる場合がある。「ソフトマウント」のみがサポートされている。パフォーマンスおよび帯域幅の監視は、顧客の責任である。	該当せず	n/a
85		**インフラストラクチャー統合**				
86	INFRA_1.9.02	顧客の Active Directory、Google IdP、およびその他の ID 管理ソリューションの統合	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	n/a
87	INFRA_1.9.04	顧客のインフラストラクチャー内のシステム/リソースへのアクセスの提供	対象外タスク	合意された契約上の義務を履行する必要がある場合。	該当せず	n/a
88		**ファイル転送機能：CIFS シェア**				
89	INFRA_1.10.01	管理されたランドスケープ Windows クライアントおよび Linux クライアントで、リモート顧客の SMB 共有を現地でマウント（別名 CIFS）	標準サービス	契約で合意されたインフラストラクチャー能力の範囲内で。DB サーバー上の SMB 共有は許可されない。	該当せず	n/a
90	INFRA_1.10.01A	リモートの SMB クライアント用に、管理対象ランドスケープの LINUX サーバー上で Samba サーバーシェアを提供	標準サービス	契約で合意されたインフラストラクチャー能力の範囲内で。Samba サーバー共有設定は DB サーバーで許可されない。	該当せず	n/a
91	INFRA_1.10.03	ユーザーとアクセスの管理	標準サービス	1 回/シェアが作成された当初。	該当せず	n/a
92	INFRA_1.10.04	シェア上でのフォルダー構造の作成と更新管理	標準サービス		該当せず	n/a
93	INFRA_1.10.05	提供されているシェアに接続するエンドユーザー機器の、最新のウイルス対策での 保護	対象外タスク		該当せず	n/a
94	INFRA_1.10.06	サーバーのウイルス対策の導入	標準サービス		該当せず	n/a
95	INFRA_1.10.07	データの完全性を確実にするための、シェアにアップロードされたデータのバック アップ	対象外タスク	顧客は CIFS のシェアにアップロードされるデータを顧客側で保存して適切に保護する必要がある。シェア自体は標準のファイルシステムのバックアップによってのみバックアップされ、任意の時点での回復はできない。	該当せず	n/a
96		**管理対象 SFTP サーバー**	**管理対象サーバー内の既存のアプリケーションサーバー上にインストールされる**			
97	INFRA_1.11.01	SFTP デーモンの設定	標準サービス	Linux 上でのみ利用可能（インターネットからの）外部受信は許可されない。	該当せず	n/a
98	INFRA_1.11.02_AE	SFTP ユーザーのアカウントおよびグループの作成と更新管理	標準サービス	サーバーごとに最大 10 ユーザー。	該当せず	n/a
99	INFRA_1.11.02A	SFTP ユーザーのアカウントおよびグループの作成と更新管理 - 追加の要求	追加サービス	INFRA_1.11.02_AE で提供されているユーザー以外の追加ユーザーに対する要求	該当せず	n/a
100	INFRA_1.11.03	ファイルシステムの管理	標準サービス	契約で合意されたインフラストラクチャー能力の範囲内で。	該当せず	n/a
101	INFRA_1.11.04	ユーザーリストの提供	対象外タスク		該当せず	n/a
102	INFRA_1.11.05	ファイルの作成および削除	対象外タスク		該当せず	n/a
103		**ワイドエリアネットワークの管理**				
104	INFRA_1.12.01	顧客のデータセンター/サイトにおけるネットワークインフラストラクチャーの提供	対象外タスク		該当せず	n/a
105	INFRA_1.12.02	顧客が通信機器に接続するためのネットワーク切り替えおよびポートを SAP/パートナーのデータセンターで提供	標準サービス	SAP のガイドラインに従い、顧客は自身の拠点のネットワークインフラストラクチャーに互換性があることを確認する必要がある。注記：MPLS やその他のデバイス用のラックスペースなどのインフラストラクチャーは含まれない。	該当せず	n/a
106	INFRA_1.12.03	適切なサイズの決定と、顧客と管理対象システム間のネットワーク接続の購入。通信プロバイダー/ISP の管理	対象外タスク		該当せず	n/a
107	INFRA_1.12.04	SAP クラウドピアリング：顧客の相互接続プロバイダーを経由して、SAP データセンターへの仮想接続を確立	標準サービス	SAP が同じ相互接続プロバイダーに接続されている場合にのみ利用可能。変更依頼による、帯域幅に基づく月次サブスクリプション料金。顧客のオンプレミスネットワークから相互接続ハブに対する接続は、顧客が選択した相互接続プロバイダーを用いて顧客が行う。100 Mbit/s の Cloud Peering パッケージが最大で 4 つ含まれる（合計では 400 Mbit/s）。冗長な VPN トンネルは利用できない。	該当せず	n/a
108	INFRA_1.12.04_PCE	追加の SAP Cloud Peering パッケージの追加 - 100Mbit/s 単位	標準サービス	追加の SAP Cloud Peering パッケージを 100 Mbit/s 単位で追加。100 Mbit/s のパッケージを最大で 4 つ入手可能（合計では 400 Mbit/s）。	該当せず	n/a
109	INFRA_1.2.05_PCE_CN	中国向けの特記事項 SAP データセンターおよびハイパースケーラーにおける顧客接続オプションのデプロイ□	標準サービス	中国向けの特記事項	該当せず	n/a
110	INFRA_1.2.05_PCE_SAPDC	SAP データセンターおよびハイパースケーラーにおける顧客接続オプションのデプロイ	標準サービス	割当は、選択したハイパースケーラーに基づいて行われる。サイト間 VPN 接続：SAP データセンター：5。注記：すべてのデプロイメントシナリオに 2 TB のエグレスの制限がある。プライベート接続：SAP データセンター：1 つの、顧客の MPLS ルーターと SAP の ECS 内部ルーター間の 1 または 10 G の MPLS ローカル拡張リンク、および 1 つの、最大 400mbps の Cloud Peering 接続。VPC/VNet Peering：1 つのピアリング。ハイパースケーラー（パブリッククラウドプロバイダー）にのみ適用可能。2 TB のエグレス制限。S/4HANA Cloud, private edition, base option の場合：現在、SAP データセンターにのみ適用。許されるオプション - 1 つの冗長なサイト間 VPN または 1 つの最大 1Gbps の MPLS または 1 つの最大 400Mbps のCloud Peering。顧客は、上記の数量を超える接続が必要な場合は追加の接続を購入することができる。	該当せず	n/a
111	INFRA_1.2.05_PCE_GCP	SAP データセンターおよびハイパースケーラーにおける顧客接続オプションのデプロイ	標準サービス	割り当ては、地域のハイパースケーラーに基づいて行われる。サイト間 VPN 接続：5、注記：すべてのデプロイメントシナリオに 2 TB のエグレスの制限がある。プライベート接続：GCP：2 TB のエグレストラフィックがある 1 つの（冗長）Partner Interconnect 200 Mbit/s パッケージ。VPC/VNet Peering：1 つのピアリング。ハイパースケーラー（パブリッククラウドプロバイダー）にのみ適用可能。2 TB のエグレス制限。顧客は、上記の数量を超える接続が必要な場合は追加の接続を購入することができる。	該当せず	n/a

112	INFRA_1.2.05_PCE_AWS	SAP データセンターおよびハイパースケーラーにおける顧客接続オプションのデプロイ	標準サービス	割り当ては、地域のハイパースケーラーに基づいて行われる。サイト間 VPN 接続：Amazon Web Services (AWS)：5 つのプライベート接続：AWS：2 TB のエグレストラフィックがある 1 つの Direct Connect 200 Mbit/s パッケージ VPC/VNet Peering：1 つのピアリング。ハイパースケーラー（パブリッククラウドプロバイダー）にのみ適用可能。2 TB のエグレス制限。S/4HANA Cloud, private edition, base option の場合：現在、SAP データセンターにのみ適用。許されるオプション - 1 つの冗長なサイト間 VPN または 1 つの最大 1Gbps の MPLS または 1 つの最大 400Mbps のCloud Peering。顧客は、上記の数量を超える接続が必要な場合は追加の接続を購入することができる。	該当せず	n/a
113	INFRA_1.2.05_PCE_AZ	SAP データセンターおよびハイパースケーラーにおける顧客接続オプションのデプロイ	標準サービス	割り当ては、地域のハイパースケーラーに基づいて行われる。サイト間 VPN 接続：5 つのプライベート接続：Azure：200 Mbit/s のポート速度と 2 TB のエグレストラフィックがある 1 つの ExpressRoute 1 Gbit/s ゲートウェイパッケージ VPC/VNet Peering：1 つのピアリング。ハイパースケーラー（パブリッククラウドプロバイダー）にのみ適用可能。2 TB のエグレス制限。顧客は、上記の数量を超える接続が必要な場合は追加の接続を購入することができる。	該当せず	n/a
114		**Firewall-as-a-Service (FWaaS)**	**Firewall as a Service (FWaaS) は、ハイパースケーラー上の顧客のランドスケープに UTM ベースのファイアウォールテクノロジーを提供し、高度なトラフィックフィルタリング、侵入防止 (IPS)、ボット検出などの機能が含まれる。サービスはサービスプロバイダー によって完全管理されるが、顧客はファイアウォールに新たなルールを追加や、既存のルールの削除を依頼することが可能。顧客は、自身のルールベースのエクスポートを依頼することもできる。FWaaS は、顧客の各オンプレミスランドスケープにおいて顧客に代わってファイアウォールを設定する責務は引き受けない。FWaaS のスコープは、顧客が自身でそれを行うことができない、SAP ECS Private Cloud Landscape 内のトラフィックをフィルタリングすること。顧客はそれでも、ランドスケープへの移行をどのユーザー/サーバーについて認めるか、顧客側でフィルタリングする必要がある。FWaaS は通常、顧客のネットワークからのすべての接続をチェック済みかつ信頼できるものとして受け入れる。FWaaS は、可能な限り設定作業に対して透明性を持ちながら、新規および既存の環境に簡単かつスムーズに適合するように設計されている。顧客は、一部の技術的な再設定を顧客側で行うことを求められる場合がある。**			
115	FWAAS_1.1.01	Network 仮想アプライアンスのインストール	オプションのサービス	基本の FWaaS インストール。	該当せず	n/a
116	FWAAS_1.1.02	ファイアウォールのルールベースの変更	標準サービス	ルールを追加/削除するか、既存のルールを変更する。依頼は、週間労働時間あたり 2 回の変更に制限され、1 件の依頼につき最大 10 件のルールが変更される。このタスクは、Firewall-as-a-Service (FWaaS) オファリングが基本の顧客契約に含まれているか、後で変更依頼として追加された場合にのみ含まれる。	該当せず	n/a
117	FWAAS_1.1.03	顧客のルールベースのエクスポート	オプションのサービス	1 カ月あたり 1 回のルールベースのエクスポートに制限される。	該当せず	n/a
118		**C1 - データベース管理 SAP HANA**				
119		**SAP HANA（一般的なデータベース運用）**	**「役割と責任」のこのバージョンに明記する評価のサービススコープには、一定のベースライン機能と、SAP HANA データベースの一部である機能が含まれる。SAP HANA では、関連するサービスやサポートが標準のサービススコープには含まれておらず、追加費用ベースで利用できる場合がある追加またはオプションの機能を提供している。それらの機能および将来の SAP HANA の機能をサポートする追加/オプションのサービスと、それらサービスの可用性は、案件ごとに SAP が評価を実施し決定する（付随する作業および経費のアセスメントを含む）。それぞれの標準的サービスおよび追加のサービスは、この文書の別のセクションに記載されている。**			
120	HANA_1.1.31	データベースリリース管理に関する推奨事項の提供	標準サービス	サービスプロバイダーが、運用経験や SAP Product Development から提供された情報に基づいて、推奨されるデータベースリリースに関するガイダンスを提供する。	該当せず	n/a
121	HANA_1.1.01	バックアップ作業などのための、ファイルシステムの拡張の計画と実行	標準サービス	追加のインフラストラクチャー消費は CR が必要。	該当せず	n/a
122	HANA_1.1.02	テクニカル運用での問題を検出するための、データベースリソースの消費状況の監視	標準サービス	タスクの出力情報はキャパシティ管理に反映される。最適化に関する推奨事項も SAP Enterprise Support サービスを介して得られる場合がある。	該当せず	n/a
123	HANA_1.1.03	テーブルの増大を監視して運用上の問題を未然に防止し、サービスが契約上のサイズ範囲に収まるようにする	標準サービス	ストレージ容量は、サービス内容説明に明記されている。監視およびアラートは自動システムを介して実行される。データの増大制限に関する推奨事項も SAP Enterprise Support サービスを介して得られる場合がある。	該当せず	n/a
124	HANA_1.1.04	テーブルの分割（技術的実行）	標準サービス	サービスプロバイダーのみが実行するタスク。顧客による実行は不可。大量のテーブル増大のためにパーティショニングが必要な場合、標準サービスには、依頼がオンラインまたはオフラインのテーブルパーティションのいずれを対象とするかにかかわらず、契約年ごとに SID あたり 1 つのテーブルのパーティショニングのみが含まれる。空のパーティションの作成依頼は、顧客によって提出され、標準サービスとして扱われるものとする。追加のパーティショニング依頼は、HANA_1.1.35 の下で個別に請求される。	該当せず	n/a
125	HANA_1.1.35	テーブルの分割（技術的実行） - 追加要求	追加サービス	追加のテーブル分割依頼の作業。	該当せず	n/a

126	HANA_1.1.36	テーブル配置ルールに基づくデータベーステーブルの再配分（技術的実行）	標準サービス	アプリケーションの依存関係が関わる要件の場合（1 つのホストから別のホストへのマニュアルでのテーブル移動やテーブル分割など）	該当せず	n/a
127	HANA_1.1.05	行ストア/列ストアの移行の実行：技術的実行のみ	標準サービス	顧客の要請に応じて。実行当事者はサービスプロバイダーと顧客の間で相互に合意される。大きな SAP テーブルの移行はサービスプロバイダーによって実行される。顧客は希望に応じて自身のテーブルに対するタスクを実行できる。顧客の承認に基づいて追加のダウンタイムが必要となる。	該当せず	n/a
128	HANA_1.1.37	データベースのデフラグメンテーション（データボリュームの再生利用）	標準サービス		該当せず	n/a
129	HANA_1.1.38	ロースストアの再編成	標準サービス		該当せず	n/a
130	HANA_1.1.06	データベースに技術的な問題がないかを監視、データベースの技術的な障害を分析して解決	標準サービス		該当せず	n/a
131	HANA_1.1.07	HANA ログおよびトレースファイル（トレース、統計ファイルなど）をクリーンアップしてキャパシティを解放し、HANA システムをクリーンで正常な状態に維持	標準サービス		該当せず	n/a
132	HANA_1.1.08	SAP HANA および SAP HANA XS の技術的設定パラメーターの、標準や推奨に基づく更新管理	標準サービス		該当せず	n/a
133	HANA_1.1.09	データベースの起動/停止	標準サービス		該当せず	n/a
134	HANA_1.1.10	SAP HANA の容量を調整するための、SAP HANA のノードの追加/削除	オプションのサービス	HANA のスケールアウト構成のみが対象。	該当せず	n/a
135	HANA_1.1.28	既存の SAP HANA データマートに対する追加のスキーマの作成	標準サービス		該当せず	n/a
136	HANA_1.1.26	SAP HANA データベースアーキテクチャーの変更（シングルノードからマルチノードへ、またはその逆）	提供なし		該当せず	n/a
137	HANA_1.1.11	高可用性のためのスタンバイデータベースの管理（HANA システムレプリケーション）	標準サービス	本稼動システムについてのみ実施する。専用のスタンバイデータベースがソリューションの一部として契約に明示的に含まれている場合のみ。マルチノードセットアップについてはスコープ外。フェイルオーバーテストは、システムごとの定期的な実施は行われない。	該当せず	n/a
138	HANA_1.1.12	SAP HANA データベースソフトウェアのアップデート	標準サービス	メンテナンスのための追加のダウンタイムが必要。HA ノードのあるシステムでは、デフォルトで ZDO/ダウンタイム最小化などの高度なアップデート手法の使用を含む。「アップデート」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規マイナーリリースに対する変更を表し、通常は主にバグフィックスや小規模の拡張を指す。データベースクライアントの更新は、SAP アプリケーションカーネルの更新手法に統合されている。	該当せず	n/a
139	HANA_1.1.12A	SAP HANA クライアントのインストールまたはアップデート	標準サービス	アプリケーションインスタンスおよび非 SAP HANA システムで SAP HANA クライアントソフトウェアをインストールまたは更新する。本稼動システムおよび非本稼動システムに適用される。「バンドルサービス」の一部として注文することができる。	該当せず	n/a
140	HANA_1.1.33	SAP HANA のバージョンアップグレードと DB クライアントのアップデート	標準サービス	HANA システムから、最新のサポートパックレベルにある HANA MDC システムへ。また、レプリケーションモードを CLR に設定。「バージョンアップグレード」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規メジャーリリースへの変更を表し、通常は機能の拡張を含む。	該当せず	n/a
141	HANA_1.1.22	SAP HANA Transports Management のセットアップ	標準サービス	移送管理システムのセットアップに限定され、移送管理システムの継続的な運用は含まれない。	該当せず	n/a
142	HANA_1.1.14	追加の SAP ツール（SAP HANA Analytics Foundation Browser など）の実装/保守	標準サービス	顧客の要件に基づく。SAP 提供の HANA コンテキストのツールのみを対象とし、サードパーティーのツールは対象外。	該当せず	n/a
143	HANA_1.1.16	問題を解決し、SAP HANA を正常な動作状態に戻すためのシステムのトラブルシューティング（ブロックされたトランザクションなど）	標準サービス		該当せず	n/a
144	HANA_1.1.17	SAP HANA Studio における HANA モデリングのためのユーザーの作成/変更	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
145	HANA_1.1.18	ユーザー、役割、および権限の管理（非技術ユーザー）	パッケージサービス	顧客は、SAP HANA のロール CUST_USER_ROLE_ADMIN について、そのオーナーとなり責任を負う。	アプリケーション運用,ユーザー管理,Cloud ERP private 向け CAS	A1,S2,C1
146	HANA_1.1.19	ユーザー、役割、および権限の管理（技術系ユーザーおよび管理ユーザー）	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。技術ユーザー：SAP HANA により提供され、使用されるユーザーなど。このサービスの対象は、SAPSID / SAPABAP1 / SAPHANADB など、サービスプロバイダーにより作成された内部ユーザーのみ。	該当せず	n/a
147	HANA_1.1.20	データベースバックアップの実行（定期的なフルバックアップおよびログバックアップ）	標準サービス	バックアップポリシーに従う。	該当せず	n/a
148	HANA_1.1.21	技術的な問題が発生した後の SAP HANA の復元と回復	標準サービス		該当せず	n/a
149	HANA_1.1.30	データベース整合性チェック (DBCC) の実行	標準サービス		該当せず	n/a
150	HANA_1.1.32	データベーススキーマのエクスポート/インポート	対象外タスク		該当せず	n/a
151	HANA_1.1.23	運用時にインストール済みの SAP HANA データベース上での SAP HANA データベースの暗号化の実装	標準サービス	稼動中のシステム上で暗号化を有効にする。通常、ダウンタイムは不要であるが、極端なケースでは必要になることがある。利用する記憶領域を追加する場合は、変更依頼 (CR) の対象となる。SAP HANA プラットフォーム 2.0 SPS 07 以降のシステムに適用可能。下位バージョンではダウンタイムが必要になる場合がある。	該当せず	n/a

152	HANA_1.1.24	ビルド時にインストール済みの SAP HANA データベース上での SAP HANA データベースの暗号化の実装	標準サービス	SAP HANA プラットフォーム 2.0 SPS 07 以降のシステムでは、デフォルトで暗号化が有効化されている。SAP HANA プラットフォーム 2.0 SPS 05 の場合、暗号化は要求された場合にのみシステム構築時に有効化される。	該当せず	n/a
153	HANA_1.1.39	インストール済みの SAP HANA データベース上での SAP HANA ログの暗号化の実施	標準サービス		該当せず	n/a
154	HANA_1.1.40	SAP HANA System Replication (HSR) 上でのセキュアな通信の設定	標準サービス	HANA 2.0 ではデフォルトで利用可能。HANA 1.0 についてのみ、EarlyWatch Alert により System Replication の通信のセキュリティ保護が推奨されているか、テナントを別のシステムに移す必要がある場合に、明示的に必要となる。	該当せず	n/a
155	HANA_1.1.41	SAP HANA 高速再起動オプションの有効化	標準サービス		該当せず	n/a
156	HANA_1.1.42	SAP HANA 高速再起動オプションの無効化	標準サービス		該当せず	n/a
157	HANA_1.1.43	HANA プラグインのインストールまたは更新	標準サービス	選択した HANA データベースでの HANA プラグインのインストールまたは更新に使用される。	該当せず	n/a
158	HANA_1.1.44	HANA で SSL/TLS を有効にするための、システム（OS レベル）設定	標準サービス		該当せず	n/a
159	HANA_1.1.45	テストデータのリフレッシュ	追加サービス	テスト目的で、ビジネスオブジェクトに基づいて本稼動 (PRD) 環境から非本稼動環境にアプリケーションデータをコピーする。最低限必要なソフトウェアバージョンは S/4HANA 2023 である。	該当せず	n/a
160	HANA_1.1.46	ワークロード管理	標準サービス	ワークロードクラスの設定は、顧客が実行することを目的としている。ただし、顧客はサービスプロバイダーにこの作業の実行を依頼することができる。顧客はサービス依頼で設定、しきい値、および値を提供する必要がある。	該当せず	n/a
161	HANA_1.1.47	移行サービス - データベース移行オプション (DMO)	追加サービス	追加のインフラストラクチャーが必要であり、別途注文する必要がある。（以前は SAP ASE データベースから SAP HANA データベース - インプレース移行）	該当せず	n/a
162		**SAP HANA XS**				
163	HANA_1.2.01	SAP HANA XS の技術的設定パラメーターの、SAP の標準と推奨に基づく更新管理	標準サービス		該当せず	n/a
164	HANA_1.2.02	アプリケーションランタイム設定の更新管理	標準サービス		該当せず	n/a
165	HANA_1.2.03	信頼関係の管理	標準サービス		該当せず	n/a
166	HANA_1.2.04	SAML プロバイダーの更新管理	標準サービス		該当せず	n/a
167	HANA_1.2.05	SMTP サーバー設定の更新管理	標準サービス		該当せず	n/a
168	HANA_1.2.06	SAP HANA への HTTP アクセスの更新管理	標準サービス		該当せず	n/a
169	HANA_1.2.08	ユーザーのセルフサービスツールの更新管理	標準サービス		該当せず	n/a
170	HANA_1.2.09	XS ジョブのスケジュール設定	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
171	HANA_1.2.11	SAP HANA XS アプリケーション用の HTTP トレースの更新管理	標準サービス		該当せず	n/a
172		**SAP HANA XSA**	**SAP HANA XSA は、SAP HANA データベースの標準インストールには含まれない独立した技術コンポーネントである。SAP HANA XSA を利用する場合は、初期契約または後続の契約変更リクエスト (CR) において、明示的に含める（スコープに追加する）必要がある**			
173	HANA_1.9.01	HANA サーバーと併せてインストール	オプションのサービス		該当せず	n/a
174	HANA_1.9.02	すでにインストールされている HANA サーバーのアドオンとしての、XSA コンポーネントのインストール	オプションのサービス		該当せず	n/a
175	HANA_1.9.04	顧客側での HANA 開発用の XSA のセットアップ/設定	対象外タスク		該当せず	n/a
176	HANA_1.9.05	HANA 開発用の XS-CLI ツールの設定	対象外タスク		該当せず	n/a
177	HANA_1.9.06	HANA 開発向けのユーザー管理	対象外タスク		該当せず	n/a
178	HANA_1.9.07	XSA サービスおよびそのアプリケーションの監視	標準サービス	選択された場合、上位集合が監視に含まれる。	該当せず	n/a
179	HANA_1.9.08	論理データベースのセットアップ（テナントデータベースの登録）	標準サービス		該当せず	n/a
180	HANA_1.9.10	XSA 固有ファイルのバックアップおよび復元	標準サービス		該当せず	n/a
181	HANA_1.9.11	サービスプロバイダーがインストールし、顧客が構築したアプリケーション用の Web ディスパッチャーの設定	標準サービス		該当せず	n/a
182	HANA_1.9.13	顧客が構築したアプリケーションのサポート	対象外タスク		該当せず	n/a
183	HANA_1.9.14	顧客が構築したアプリケーションの可用性監視	対象外タスク		該当せず	n/a
184	HANA_1.9.15	ファイルシステムストレージを使用している場合の、カスタムアプリケーションのバックアップ	標準サービス		該当せず	n/a
185	HANA_1.9.16	ファイルシステムストレージを使用した顧客構築アプリケーションの復元、ただしその前にバックアップが有効化されていることが前提	標準サービス		該当せず	n/a

186	HANA_1.9.17	復元後のタスク確認およびカスタムアプリケーションの接続	対象外タスク		該当せず	n/a
187	HANA_1.9.19	XSA のアップグレード	標準サービス	アドオンが含まれる。	該当せず	n/a
188	HANA_1.9.20	XSA のアップグレードに対する顧客固有の事前/事後作業	対象外タスク		該当せず	n/a
189		**SAP HANA：スマートデータ統合（旧称 Enterprise Information Management - EIM）**	**標準のサービススコープを超える拡張機能。**			
190	TO_HANA_SDI_1.1.01	データプロビジョニングサーバーのイネーブルメント	標準サービス	データプロビジョニングサーバーはネイティブの SAP HANA プロセスである。データプロビジョニングサーバーは、SAP HANA のクラスターで実行されるインデックスサーバーのバリアントとして構築され、その他の SAP HANA サービスと同様に管理および監視される。データプロビジョニングサーバーは SAP HANA サーバーと共にインストールされるが、SAP HANA サーバー内で有効化されなければならない。	該当せず	n/a
191	TO_HANA_SDI_1.1.02A	データプロビジョニングエージェントのインストール、設定および登録	標準サービス	契約/SOW/注文書の一部として DP エージェントに提供される、および/または契約上の変更依頼で追加された DP エージェントに提供される。追加の DP エージェントについては、TO_HANA_SDI_1.1.02 を参照。注記：エージェント登録は、SAP BTP デプロイメントシナリオの対象としての HANA に対する顧客の責任である。	該当せず	n/a
192	TO_HANA_SDI_1.1.02	データプロビジョニングエージェントのインストール、設定および登録 - 追加エージェント	オプションのサービス	追加の DP エージェント用。追加階層または高可用性 (HA) 設定のいずれかに対して依頼される。注記：エージェント登録は、SAP BTP デプロイメントシナリオの対象としての HANA に対する顧客の責任である。	該当せず	n/a
193	TO_HANA_SDI_1.1.04	Smart Data Quality (SDQ) のセットアップ	オプションのサービス	SDQ をデプロイし、SAP Service Market Place から Address and Data Cleansing パッケージをダウンロードして、SAP HANA サーバーから設定をダウンロードする。顧客が自分でアドレスディレクトリをアップロードできるように、SFTP アクセスがセットアップされる。	該当せず	n/a
194	TO_HANA_SDI_1.1.05	Agile Data Preparation (ADP) のセットアップ	標準サービス	ADP については、SDQ、ESS、および HRF がデプロイされ、関連するユーザーおよび権限のセットアップが行われる必要がある。	該当せず	n/a
195	TO_HANA_SDI_1.1.06	Agile Data Preparation（ADP）の管理	パッケージサービス	エクスポートオプション、ワークシートの有効期限、パスワード機能、ウェアハウスワークスペース、およびキューのサイズとポリシーを設定。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
196	TO_HANA_SDI_1.1.07	レプリケーション、フェデレーション、および変換のセットアップ	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
197	TO_HANA_SDI_1.1.08	FlowGraph ジョブのバックアップ	対象外タスク	顧客は、このタスク用に SAP SDI Web アプリケーションインターフェースおよび/または SDI Fiori カタログ/タイルを使用することができる。	該当せず	n/a
198	TO_HANA_SDI_1.1.09	レプリケーションタスクのバックアップ	対象外タスク	顧客は、このタスク用に SAP SDI Web アプリケーションインターフェースおよび/または SDI Fiori カタログ/タイルを使用することができる。	該当せず	n/a
199	TO_HANA_SDI_1.1.10	DP エージェント - 高可用性のセットアップ	オプションのサービス	DP エージェントは、追加のエージェントインスタンスで構成されるエージェントグループを導入することによって、高可用性モードで設定できる（ターゲットクラウド HANA 接続では使用不可）。ただし、契約に明示的に記載されている場合に限られる。	該当せず	n/a
200	TO_HANA_SDI_1.1.11	SAP HANA に対する標準アダプターのデプロイ	標準サービス	DP エージェントのインストールで提供される標準アダプターおよびカスタムアダプターのリストについては、SAP Help Portal にある SDI ガイドを参照。	該当せず	n/a
201	TO_HANA_SDI_1.1.12	SAP HANA に対するカスタムアダプターのデプロイ	標準サービス	標準アダプターおよびカスタムアダプターのリストについては、SAP Help Portal にある SDI ガイドを参照	該当せず	n/a
202	TO_HANA_SDI_1.1.13	データプロビジョニングのタスクとリモートサブスクリプションの監視	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
203	TO_HANA_SDI_1.1.14	リモートサブスクリプションの例外の処理	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
204	TO_HANA_SDI_1.1.15	DP エージェントの再接続	標準サービス	現在のターゲット HANA データベースからエージェントを接続解除し、新しいターゲット HANA データベースに登録する。アダプター関連の作業（開始、停止）は、顧客の責任となる。	該当せず	n/a
205		**キャプチャと再生**	**標準のサービススコープを超える拡張機能。**			
206	TO_HANA_CR_1.1.01	ソースシステム内でのキャプチャの準備	オプションのサービス	デリバリーユニットのインポート、ユーザーと役割のセットアップ。	該当せず	n/a
207	TO_HANA_CR_1.1.02	キャプチャの開始	オプションのサービス	顧客は、ワークロードのキャプチャーを格納するための十分な容量を確保する必要がある。容量を増やすには、変更依頼 (CR) が必要となる	該当せず	n/a
208	TO_HANA_CR_1.1.03	ターゲットシステムでの再生のセットアップ	オプションのサービス	デリバリーユニットのインポート、ユーザーと役割のセットアップ。	該当せず	n/a
209	TO_HANA_CR_1.1.04	リプレーヤーサービスの設定	オプションのサービス	リプレーヤーサービスを設定する。	該当せず	n/a
210	TO_HANA_CR_1.1.05	ターゲットシステムでの前処理と再生	オプションのサービス		該当せず	n/a
211		**SAP HANA：SAP ASE 用のアクセラレーター (AFA)**	**2027 年までに非推奨になる予定。**			

212		**運用上のセットアップ**				
213	TO_AFA_1.1.01	SAP ASE パッケージ用のアクセラレーターのインストール	標準サービス	HANA - AFA パッケージは、SAP HANA DB ノード上にインストールされる。	該当せず	n/a
214	TO_AFA_1.1.02	ASE ホスト用のアクセラレーターの追加	標準サービス	ASE ホスト用のアクセラレーターの追加。マルチテナントのセットアップでは、AFA ノードは各テナント DB 専用に追加される。	該当せず	n/a
215	TO_AFA_1.1.03	SAP レプリケーションサーバーのインストールと設定	標準サービス	SAP レプリケーションサーバーは、データが既存の SAP ASE OLTP ソースサーバーから SAP HANA のターゲットサーバーに複製される場合に必要となる。SAP ASE OLTP サーバーがインストールされている場所（オンプレミスまたはクラウドランドスケープ）により、レプリケーションサーバーは、管理対象サーバーとしてインストール可能。	該当せず	n/a
216	TO_AFA_1.1.04	権限付与 - セットアップ	標準サービス	監視および運用に向けた、ASE の役割、特権およびオブジェクトアクセス用のアクセラレーターの有効化固有のユーザーと役割のプロビジョニング	該当せず	n/a
217	TO_AFA_1.1.05	プッシュダウン最適化の有効化	標準サービス	AFA のプッシュダウン最適化は AFA ノードで有効化される。	該当せず	n/a
218	TO_AFA_1.1.06	デリバリーユニットのインポート	標準サービス	HANA マルチコンテナシナリオでの AFA デリバリーユニットのインポートこのタスクは、MDC のセットアップにおいてのみ必要。	該当せず	n/a
219	TO_AFA_1.1.07	マルチテナントのセットアップ	標準サービス	各テナント DB に対する AFA ノードの設定とセットアップ（サービスの初期化、コックピットアクセス、デリバリーユニット、検証を含む）。	該当せず	n/a
220	TO_AFA_1.1.08	マルチデータベースコンテナ (MDC) 用の HTTP アクセスの設定	標準サービス	HANA Cockpit Access および監視のための、マルチデータベースコンテナ用の HTTP アクセスの設定注：HTTP アクセスが既存の MDC のセットアップにすでに設定されている場合、このタスクは不要。	該当せず	n/a
221	TO_AFA_1.1.09	高可用性のセットアップと設定	オプションのサービス	シングルまたはマルチテナントの DB セットアップを伴う高可用性のセットアップおよび設定（ETS グループのセットアップを含む）。スタンバイノードが、契約上のランドスケープデザインに含まれる場合のみ。	該当せず	n/a
222		**SAP ASE AFA - その他のサービス**				
223	TO_AFA_1.2.02	Accelerated Reporting のためのデータレプリケーション	対象外タスク	HANA DB への ASE OLTP のデータレプリケーションのセットアップ複製対象の DB オブジェクトの特定とセットアップ。	該当せず	n/a
224	TO_AFA_1.2.03	ASE のプッシュダウンステートメントに対するアクセラレーターの監視	対象外タスク	HANA Cockpit を使用した、プッシュダウンステートメントを含む ASE オブジェクトに対するアクセラレーターの監視。	該当せず	n/a
225		**SAP HANA ネイティブストレージ拡張 (NSE)**	**NSE は、HANA 2.0 SP04 以降を実行しているシステムではデフォルトで有効化されている。顧客は、永続ストレージ用の追加のディスク領域を評価し、要求する責任を負う。ウォームデータ用の追加ストレージは、契約の一部として含めるか、変更依頼 (CR) の一部として追加する必要がある。**			
226	TO_NSE_1.1.01	バッファーキャッシュサイズの変更	標準サービス	適切なバッファキャッシュサイズの計算は含まれない。顧客は、バッファキャッシュサイズを提供する必要がある。追加ストレージが必要な場合は、変更依頼 (CR) が必要。	該当せず	n/a
227		**Pacemaker の高可用性セットアップ**	**ケースバイケースでのソリューションアーキテクトによる評価および検証の対象。サービスレベル契約 (SLA) に必要となるオプションのサービス/変更依頼 (CR)。**			
228	TO_HANA_PM_1.1.01	SUSE Cluster (Pacemaker) パッケージのインストール	オプションのサービス	HANA 2.0 または SAP NetWeaver アプリケーションサーバーが対象。	該当せず	n/a
229	TO_HANA_PM_1.1.01A	非 Pacemaker のシステムの、Pacemaker ベースのシステムへの変換	オプションのサービス	既存のシステムを Pacemaker に転換。すべてのアクティビティを集約して、既存のシステムをターゲットの Pacemaker HA アーキテクチャーに再構築し、サービスプロバイダーの標準に従って Pacemaker を最上位にインストール/設定する。転換は、顧客が用意したダウンタイム時間帯に実行される。前提条件として、顧客は、ターゲットの Pacemaker/HA システムのデプロイメントに必要なすべてのインフラストラクチャーと、関連する Pacemaker パッケージ（必要に応じて、SBD、Cluster および Majority Maker）を注文する必要がある。変更依頼が必要。	該当せず	n/a
230		**C2 - データベース管理**	**SAP HANA および Sybase IQ は除外（それぞれのセクションに記載）。**			
231		**データベース運用**				
232	DB_1.1.17	データベースリリース管理に関する推奨事項の提供	標準サービス	サービスプロバイダーが、運用経験や SAP Product Development から提供された情報に基づいて、推奨されるデータベースリリースに関するガイダンスを提供する。	該当せず	n/a
233	DB_1.1.19	テクニカル運用での問題を検出するための、データベースリソースの消費状況の監視（メモリー、CPU、ストレージ）	標準サービス	タスクの出力情報はキャパシティ管理に反映される。最適化に関する推奨事項も SAP Enterprise Support サービスを介して得られる場合がある。	該当せず	n/a

234	DB_1.1.02	データベース容量を拡大するためのデータベース拡張の実行	標準サービス	消費の増加分は契約上の合意に従って請求され、このタスクの前提条件となる場合がある。	該当せず	n/a
235	DB_1.1.20	データベースに技術的な問題がないかを監視、データベースの技術的な障害を分析して解決	標準サービス		該当せず	n/a
236	DB_1.1.24	問題を解決し、データベースを正常な動作状態に戻すためのシステムのトラブルシューティング（ブロックされたトランザクションなど）	標準サービス		該当せず	n/a
237	DB_1.1.05	統計パフォーマンスデータの生成のための定期的な統計データベースコレクターのスケジュール設定	標準サービス		該当せず	n/a
238	DB_1.1.06	データベースの断片化を排除するための再編成の実施	標準サービス		該当せず	n/a
239	DB_1.1.07	データベースパラメーターの更新 - 静的および動的	標準サービス	ベンダーの推奨事項と標準に基づく。	該当せず	n/a
240	DB_1.1.21	データベースの起動/停止	標準サービス		該当せず	n/a
241	DB_1.1.11	データベースソフトウェアのアップグレードを実行する	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。「バンドルサービス」の一部として注文することができる。	該当せず	n/a

242	DB_1.1.12	データベースパッチの適用	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。「バンドルサービス」の一部として注文することができる。	該当せず	n/a
243	DB_1.1.13	データベースバックアップを実行する（定期的なデータベースおよびログのバックアップ）	標準サービス	バックアップポリシーに従う。	該当せず	n/a
244	DB_1.1.14	技術的な問題が発生した後のデータベースの復元と回復	標準サービス		該当せず	n/a
245	DB_1.1.22	データベース整合性チェック (DBCC) の実行	標準サービス		該当せず	n/a
246	DB_1.1.25	アプリケーションテーブル用のインデックスの作成	標準サービス		該当せず	n/a
247	DB_1.1.26	データベースの縮小	追加サービス	Sybase ASE についてのみ有効。	該当せず	n/a
248	HANA_1.1.11B	高可用性のためのスタンバイアプリケーションインスタンスの管理	標準サービス	本稼動システムについてのみ実施する。専用のスタンバイデータベースがソリューションの一部として契約に明示的に含まれている場合のみ。マルチノードセットアップについてはスコープ外。フェイルオーバーテストは、システムごとの定期的な実施は行われない。	該当せず	n/a
249		**SAP ASE データベース**				
250	DB_1.1.18	クラウド内にインストール済みの SAP ASE データベース上での SAP ASE データベースの暗号化の実装	標準サービス	ダウンタイムは不要。	該当せず	n/a
251	HANA_1.1.11A	高可用性のためのスタンバイデータベースの管理（ASE システムレプリケーション）	標準サービス	本稼動システムについてのみ実施する。専用のスタンバイデータベースがソリューションの一部として契約に明示的に含まれている場合のみ。マルチノードセットアップについてはスコープ外。フェイルオーバーテストは、システムごとの定期的な実施は行われない。	該当せず	n/a
252		**IBM DB2**				
253	DB_DB2_1.1.01	Db2 クライアントのインストールおよび/または更新	標準サービス		該当せず	n/a
254	DB_DB2_1.1.02	運用時にインストール済みの Db2 データベース上での Db2 データベースの暗号化の実装	標準サービス	稼動中のシステム上で暗号化を有効にする。データベースの再インストールには、ダウンタイムが必要。利用する記憶領域を追加する場合は、変更要請 (CR) の対象となる	該当せず	n/a
255	DB_DB2_1.1.03	ビルド時にインストール済みの Db2 データベース上での Db2 データベースの暗号化の実装	標準サービス	暗号化は、システム構築時にリクエストがあった場合のみ有効化される。	該当せず	n/a
256	DB_DB2_1.1.04	高可用性のためのスタンバイデータベースの管理（Db2 システムレプリケーション）	標準サービス	本稼動システムについてのみ実施する。専用のスタンバイデータベースがソリューションの一部として契約に明示的に含まれている場合のみ。マルチノードセットアップについてはスコープ外。フェイルオーバーテストは、システムごとの定期的な実施は行われない。	該当せず	n/a

257	DB_DB2_1.1.05	災害回復 (DR) のためのスタンバイデータベースの管理（Db2 システムレプリケーション）	標準サービス	災害回復はオプションサービスであり、災害回復が契約/SOW/注文書に含まれている場合、および/または変更依頼で追加された場合に、管理対象サービス内でのみ提供される。	該当せず	n/a
258	DB_DB2_1.1.06	DBA コックピットでの Db2 システムの統合	標準サービス		該当せず	n/a
259	DB_DB2_1.1.07	増大するテーブルをチェックし、アーカイブまたは再編成に関する推奨事項を提供する	対象外タスク		該当せず	n/a
260	DB_DB2_1.1.08	テーブルの再編成（技術的実行）	標準サービス	スケジュールされたジョブによって自動テーブル再編成が実行される。追加依頼は、DB_DB2_1.09 を通じて行うことができる。	該当せず	n/a
261	DB_DB2_1.1.09	テーブルの再編成（技術的実行） - 追加依頼	追加サービス	DB_DB2_1.08 の追加依頼に使用される。ジョブによる自動再編成がスケジュールされている場合を除き、追加のテーブル再編成は手動で行う。	該当せず	n/a
262	DB_DB2_1.1.10	バックアップ/リストア手順の定期的なテスト	標準サービス	このタスクは顧客による発注はできない。このタスクは、手順および運用の準備態勢を確認するために使用。テストは、個別の各システムについてではなく、代表的なシナリオについて実施される。	該当せず	n/a
263	DB_DB2_1.1.11	テーブル領域の作成	標準サービス	システム構築時に最初に登録されたテーブル領域のレイアウト。	該当せず	n/a
264	DB_DB2_1.1.12	追加のテーブル領域の作成/テーブルの移動（技術的実行）	追加サービス	テーブル領域のレイアウトおよび新しいテーブル領域構成の変更を依頼するために使用される。変更は顧客が決定し、提供する必要がある。顧客が移動するテーブルを決定し、提供する。	該当せず	n/a
265	DB_DB2_1.1.13	データストレージ：DB 固有の暗号化キー	標準サービス	キーストアのバックアップと保守	該当せず	n/a
266	DB_DB2_1.1.14	変更：DB 固有の暗号化キー	標準サービス	顧客による要求に応じて、キーを変更する。	該当せず	n/a
267	DB_DB2_1.1.15	定期的な運用に必要な DB テクニカルユーザーおよび管理ユーザーのユーザー、役割、および権限の管理	標準サービス		該当せず	n/a
268		**D - コアテクニカルオペレーション**				
269		**システムのインストール**				
270	BASIC_1.8.01	SAP の標準およびベストプラクティスに基づく、クラウド契約に明記されたクラウドソリューションランドスケープのインストール	標準サービス	完全に新規の顧客システムが、クラウド内にすでに存在する顧客システムの同機種間のコピー（データベースプラットフォームの変更なし）としてセットアップされる場合、それぞれ作業量と費用は、一般的なセットアップに含まれる。「システムコピー」に対する追加費用は生じない。クラウド内に存在しないソースシステムはこの注記の対象とはならず、別途契約されるクラウドのオンボーディングおよび移行サービスで対応する。	該当せず	n/a
271	BASIC_1.8.25	システム引渡し後の SAP システムの再インストール	追加サービス	顧客がシステムの再構築を要請できるのは、既存のインフラストラクチャーにおいてのみ。このサービスの対象は作業のみで、必要となるインフラストラクチャーの変更は含まない。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーが必要な場合は、このサービスの適用外となる。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーには変更依頼が必要となるため。この ID の利用例としては、IP アドレスまたは既存のシステム SID の変更、グリーンフィールドからブラウンフィールドへの実装タイプの変更、またはその逆の変更などがある。	該当せず	n/a
272	BASIC_1.8.25_A	システムの再構築 - SAP NetWeaver およびその他のデータベースベースのソリューション（SAP S/4HANA、SAP BW、SAP CRM、SAP BusinessObjects (BOBJ) など）グリーンフィールド/スケルトンなど	追加サービス	顧客がシステムの再構築を要請できるのは、既存のインフラストラクチャーにおいてのみ。このサービスの対象は作業のみで、必要となるインフラストラクチャーの変更は含まない。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーが必要な場合は、このサービスの適用外となる。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーには変更依頼が必要となるため。	該当せず	n/a
273	BASIC_1.8.25_B	システムの再構築 - 小規模な分割（DNS、Web ディスパッチャー、クラウドコネクターなどの非 DB ソリューション）	追加サービス	顧客がシステムの再構築を要請できるのは、既存のインフラストラクチャーにおいてのみ。このサービスの対象は作業のみで、必要となるインフラストラクチャーの変更は含まない。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーが必要な場合は、このサービスの適用外となる。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーには変更依頼が必要となるため。	該当せず	n/a
274	BASIC_1.8.25_C	システムの再構築 - SAP Solution Manager (SOLMAN) Solman の分割 - グリーンフィールドおよび/またはブラウンフィールド	追加サービス	顧客がシステムの再構築を要請できるのは、既存のインフラストラクチャーにおいてのみ。このサービスの対象は作業のみで、必要となるインフラストラクチャーの変更は含まない。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーが必要な場合は、このサービスの適用外となる。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーには変更依頼が必要となるため。	該当せず	n/a
275	BASIC_1.8.25_D	システムの再構築 - SAP Fiori ラウンチパッド、TMS、および/または Adobe 設定の追加/やり直しの分割	追加サービス	顧客がシステムの再構築を要請できるのは、既存のインフラストラクチャーにおいてのみ。このサービスの対象は作業のみで、必要となるインフラストラクチャーの変更は含まない。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーが必要な場合は、このサービスの適用外となる。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーには変更依頼が必要となるため。	該当せず	n/a
276	BASIC_1.8.25_E	システムの再構築 - ベストプラクティスイネーブルメントまたは EML/MC デプロイメントの追加/やり直しの分割	追加サービス	顧客がシステムの再構築を要請できるのは、既存のインフラストラクチャーにおいてのみ。このサービスの対象は作業のみで、必要となるインフラストラクチャーの変更は含まない。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーが必要な場合は、このサービスの適用外となる。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーには変更依頼が必要となるため。	該当せず	n/a
277	BASIC_1.8.25_F	初期構築後の SAP テンプレートソリューションのデプロイ	追加サービス	顧客がシステムの再構築を要請できるのは、既存のインフラストラクチャーにおいてのみ。このサービスの対象は作業のみで、必要となるインフラストラクチャーの変更は含まない。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーが必要な場合は、このサービスの適用外となる。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーには変更依頼が必要となるため。	該当せず	n/a
278	BASIC_1.8.02	インストールされたシステムの技術的設定（インストールの後処理）（標準バッチジョブやバックアップなどのスケジュール設定など）	標準サービス	スコープは、この「役割と責任分担」文書で決定される。	該当せず	n/a
279	BASIC_1.8.27	管理対象ソフトウェアソリューションのライセンスの更新	標準サービス	インストール番号および対応するライセンスをアップデートする（例：任意のデータベースまたは HANA スタンドアロンデータベースを持つ ABAP、Java、SAP BOBJ システム）。	該当せず	n/a
280	BASIC_1.8.15	SAP BW/4HANA システムの基本的な技術的設定	標準サービス	ABAP のグリーンフィールドセットアップの場合のみ。	該当せず	n/a

281	BASIC_1.8.23	SAP 提供のテンプレートソリューションから事前設定済みシステムをクラウドスケルトンシステム内にインストール	標準サービス	このサービスでは、購入された SAP 提供のテンプレートの、クラウドスケルトンシステムへのリストアを実行する。このテンプレートのビルドは、このサービスには含まれない。サービスは、初期プロビジョニングフェーズ中に依頼する必要がある。システムの初回デリバリー後に発生するテンプレートソリューションの依頼には、追加のサービス費用が必要になる。SAP 提供の異なるテンプレートの互換性の検証は、このサービスには含まれない。基盤となるターゲットインフラストラクチャーは、事前設定されたシステムに適したサイズで適合している必要がある。SAP Cloud Appliance Library (CAL) からのイメージの場合、イメージはサンドボックスシステムのセットアップにのみ使用することができる。	該当せず	n/a
282	BASIC_1.5.01	アプリケーションのカスタマイズと設定、アプリケーションの保守、アプリケーションサポート、およびアプリケーションのトラブルシューティング	パッケージサービス	サービスプロバイダーが、技術プラットフォーム（SAP NetWeaver など）レベルで技術的に設定され、運用の準備が整ったシステムを提供する。ソリューション（SAP BW、SAP CRM、SAP EP など）または顧客に固有の設定作業は含まれておらず、それらは顧客が実施する必要がある。	アプリケーション管理, Business Data Cloud 向け CAS	F1,C2
283	BASIC_1.8.03	インストール済みシステムの、クラウド運用環境への統合	標準サービス	全く新規のシステムごとに 1 回実施。初期セットアップが移行である場合は、本稼動（PRD）システムの 1 回の追加テスト実行が含まれる。初期セットアップが S/4HANA への変換である場合は、2 回の追加テスト実行が含まれる（非本稼働（QAS、DEV など）システムについて 1 回、本稼動（PRD）ステムについて 1 回）。テスト実行が非本稼動システムで使用されていない場合は、非稼動タイムラインで本稼動システムに使用することができる。追加のテスト実行は、請求対象サービスとして提供される。	該当せず	n/a
284	BASIC_1.8.03A	インストール済みシステムの、クラウド運用環境への統合 - 追加テストの実行依頼	追加サービス	BASIC_1.8.03 に記載されている、追加テストの実行依頼の場合。カットオーバーモードでのブラウンフィールド後処理ドライラン (PROD) の場合（24 時間 365 日）。カットオーバーモードでの追加の PRD モックテスト、および/またはカットオーバーモード実行に対する非 PRD (DEV/QAS) システムの SAP ECS 後処理のアップグレード。	該当せず	n/a
285	BASIC_1.8.04	システム監視の有効化	標準サービス	システムコンポーネントのテクニカル監視のみをセットアップ。追加サービスで対応可能な、ソリューション、顧客設定、インターフェース、接続およびジョブの監視は含まれない。	該当せず	n/a
286	BASIC_1.8.22A	BLOB（バイナリラージオブジェクト）ストレージから管理対象サーバーへのデータのダウンロード	標準サービス	オンプレミスから管理対象環境内のターゲットサーバーへのデータのコピーに使用。オンボーディング時の、クラウドストレージ（BLOB、S3、GCP など）から管理対象サーバーへのデータ転送。	該当せず	n/a
287	BASIC_1.8.20	オンボーディング時における顧客への特別なサポートの提供 - 一般	追加サービス	顧客が技術的支援を必要とするオンボーディングプロジェクトのスコープと手法によって異なる（OS へのアクセスが必要な場合など）。この種のオンボーディングサポートは、この項目に基づいて提供可能。	該当せず	n/a
288	BASIC_1.8.20A	オンボーディング時に特別なサポートを顧客に提供する - ブラウンフィールド移行後のダウンタイム最適化サービス	追加サービス	サービスプロバイダーによる評価および承認を条件とし、ケースバイケースで提供される。2 カ月のリードタイムが必要。移行後に実行される後処理のタイムラインおよび作業を最適化する。マニュアル作業で並列処理を使用することで、ビジネスダウンタイムを短縮する。以下を含む：1) 最適化可能な領域を特定するための移行後作業の分析による、一般的な移行に必要なビジネスダウンタイムの短縮、2) 該当する場合は、マニュアルでの移行後作業を行うための追加リソースのデプロイメント、3) 後処理実行時に必要なアクション項目の数を削減できる事前に手配された作業。	該当せず	n/a
289	BASIC_1.8.20_HC	ハイパーケア - プロジェクト保護サービス	追加サービス	ハイパーケア拡張サービスパッケージは、ソリューションライフサイクルの重要なフェーズの保護を助け、本稼動開始、ビジネスカットオーバー、移行などの重要なプロジェクト期間中に顧客をサポートするための、定義済みかつ集中的なサービスとチェックの一式を提供。詳細については、別途サービス内容説明文書を参照のこと。少なくとも 10 営業日のリードタイムが必要。	該当せず	n/a
290	BASIC_1.8.20_NPA	非本稼動システムの週末サポートに対するアクティブエンタイトルメント - 初期システムセットアップ	追加サービス	サービスの利用可能性および依頼は、サービスプロバイダーとともに検証される。元の契約/初期契約のシステムセットアップに使用される。顧客は、初回契約時にこれを依頼することができる。	該当せず	n/a
291	BASIC_1.8.20_SRA	サービス依頼のアクセラレーション	追加サービス	サービスの提供中およびサービスの提供後に一連のチェックおよび監視ルーチンを実行することで、サービスソリューションライフサイクルの重要なフェーズを保護するためのサービス。このサービスは、サービス依頼のリードタイムを大幅に短縮するという顧客の要求に対応する。	該当せず	n/a
292	BASIC_1.8.20_SRA_1	サービス依頼のアクセラレーションオプション 1：5 営業日 - 週末のサービス依頼は含まれない	追加サービス	サービスの提供中およびサービスの提供後に一連のチェックおよび監視ルーチンを実行することで、サービスソリューションライフサイクルの重要なフェーズを保護するためのサービス。このサービスは、サービス依頼のリードタイムを大幅に短縮するという顧客の要求に対応する。	該当せず	n/a
293	BASIC_1.8.20_SRA_2	サービス依頼のアクセラレーションオプション 2：5 営業日と週末 - 24 時間 365 日	追加サービス	サービスの提供中およびサービスの提供後に一連のチェックおよび監視ルーチンを実行することで、サービスソリューションライフサイクルの重要なフェーズを保護するためのサービス。このサービスは、サービス依頼のリードタイムを大幅に短縮するという顧客の要求に対応する。	該当せず	n/a
294	BASIC_1.8.05	顧客によって管理される技術システムへのアプリケーション関連接続の設定	パッケージサービス	サテライトシステムへの接続を確立する。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1

295	BASIC_1.8.14	SAP Best Practices および同様のパッケージの実装	標準サービス	顧客が初期プロビジョニング中に Best Practices (BP) の有効化要件を SAP に通知する。それ以外の場合、既存のビジネスクライアントは、Best Practices の有効化から発行された新たなクライアントコピーによって上書きされる。顧客は、記入済みのベストプラクティス質問票を提出し選定した国のベストプラクティス業務を定義・選定する責任を負う。このサービスでは、BP の有効化は単一の国のみに制限される。BP の有効化を依頼できるのは、システムランドスケープごとに 1 回に限られる。Best Practices のコンテンツの有効化後に、Best Practices のシナリオごとに異なる要件を満たすために必要になることがあるすべてのカスタマイズ作業は、このサービスには含まれない。「Best Practices for SAP S/4HANA」の実装には、クライアント 000 での必要なビジネス機能の有効化、希望のクライアントセットアップ選択肢によるクライアントのプロビジョニング、およびシステム内での Best Practices スコープアイテムの有効化が含まれる（顧客から提供された Best Practices 質問表文書で求められた場合）。Best Practices のスコープアイテムのインポートおよび有効化（システム構築時に要求された場合）は、顧客へのシステム引渡し後に行われる。Fiori の技術的有効化は、（再）作成されたクライアント内で実行される。対応する SAP Fiori アプリの有効化は、このサービスの対象外。	該当せず	n/a
296	BASIC_1.8.14A	追加の国向けの SAP Best Practices および類似パッケージの実装	パッケージサービス	顧客が初期プロビジョニング中に Best Practices (BP) の有効化要件を SAP に通知する。それ以外の場合、既存のビジネスクライアントは、Best Practices の有効化から発行された新たなクライアントコピーによって上書きされる。顧客は、記入済みのベストプラクティス質問票を提出し選定した国のベストプラクティス業務を定義・選定する責任を負う。このサービスでは、BP の有効化は依頼 1 件あたり単一の国のみに制限される。BP の有効化を依頼できるのは、システムランドスケープごとに 1 回に限られる。Best Practices のコンテンツの有効化後に、Best Practices のシナリオごとに異なる要件を満たすために必要になることがあるすべてのカスタマイズ作業は、このサービスには含まれない。「Best Practices for SAP S/4HANA」の実装には、クライアント 000 での必要なビジネス機能の有効化、希望のクライアントセットアップ選択肢によるクライアントのプロビジョニング、およびシステム内での Best Practices スコープアイテムの有効化が含まれる（顧客から提供された Best Practices 質問表文書で求められた場合）。Best Practices のスコープアイテムのインポートおよび有効化（システム構築時に要求された場合）は、顧客へのシステム引渡し後に行われる。Fiori の技術的有効化は、（再）作成されたクライアント内で実行される。対応する SAP Fiori アプリの有効化は、このサービスの対象外。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
297	BASIC_1.8.14B	SAP Business Suite（旧 SAP 標準コンテンツ - SSC）のモデルカンパニーの有効化	オプションのサービス	旧称：SAP 標準コンテンツ (SSC)。顧客は、SAP ノート 3631601 の手順に従って、SAP Business Suite のモデルカンパニーバンドルで提供される 1 つ以上のモデルカンパニーバンドルの有効化に必要なスコープをサービスプロバイダーに通知する。DB コピーが提供される - 顧客は DB コピーをインストールする責任を負う。SAP は、新しい/クリーンなサンドボックスに DB コピーをインストールすることを推奨する。条件および利用可能なバンドルについては、SAP ノート 3631601 を参照。	該当せず	n/a
298	BASIC_1.8.19	SAP オンラインヘルプの設定（ローカルでのインストール）	標準サービス	システムごとに 1 回。インフラストラクチャー消費の増加や追加の管理作業に対応する契約上の変更依頼 (CR) の対象となる。	該当せず	n/a
299	BASIC_1.8.21	外部データベースへの接続のための、ODBC ドライバーのインストール	標準サービス	SLT/HANA SDS/BOBJ が対象。顧客は、クラウド内でのインストールに対する適切な使用権を含め、必要となるソフトウェアを提供する必要がある。顧客は、必要となる接続（SSL/TLS など）に関する仕様を提供する必要がある。	該当せず	n/a
300	BASIC_1.8.12	追加のコンポーネント（ノード、アプリケーションサーバーなど）を追加するか、既存のシステムをより大きなインフラストラクチャー（より大きなデータベースサーバーなど）に移すことにより、システム容量を増やす - インフラストラクチャーの変更が必要	オプションのサービス	インフラストラクチャー消費の増大を反映するため、契約上の変更依頼 (CR) が必要で、追加のサービス料金が適用される。これがソフトウェアまたは設定のみのタイプ変更である場合は、タスク BASIC_1.8.12A を使用する必要がある。	該当せず	n/a
301	BASIC_1.8.10	サービスプロバイダーから顧客へのデータ引き渡し - 1 回限り	標準サービス	オフボーディング/終了プロセスの一環として、契約期間ごとに 1 回実施。契約またはシステム終了の一環としての、1 回限りのデータ引き渡し作業（SAP 標準ツールを使用したエクスポートファイル/バックアップの作成とストレージへの転送）が、サービスに含まれる。計画、調整、ストレージへの転送、およびすべての関連コストは、顧客の責任である。アクティブな契約フェーズ中にそれ以外のデータ引き渡しが発生する場合は、BASIC_1.8.13 を使用した追加のサービスとなる。	該当せず	n/a
302	BASIC_1.8.13	サービスプロバイダーから顧客へのデータ引き渡し - 有効な契約中の依頼の場合	追加サービス	有効な契約中に追加のデータ引き渡しを依頼する（エクスポートの作成、または SAP ツールを使用した顧客のストレージへの既存のバックアップのコピー）。計画、調整、ストレージへの転送、およびすべての関連コストは、顧客の責任である。注記：1 回限りの最終的なデータ引き渡しは個別のサービスであり、オフボーディング/契約終了シナリオ向けの ID BASIC_1.8.10 にすでに含まれる。	該当せず	n/a
303	BASIC_1.8.13A	サービスプロバイダーから顧客へのデータ引き渡し - SAP HANA データベースバックアップまたはファイルシステムのみに対する追加の依頼	追加サービス	有効な契約中の、追加のデータ引き渡しの依頼（エクスポート/バックアップの作成、または顧客のストレージへの既存のバックアップのコピー）。計画、調整、ストレージへの転送、およびすべての関連コストは、顧客の責任である。注：BASIC_1.8.10 に従い、オフボーディング/契約終了の場合、1 回の引き渡しが標準サービスとして含まれる。このサービスには、ファイルシステムの SAP HANA データベースバックアップまたはサービスプロバイダーから顧客へのデータ引き渡しのみが含まれる。	該当せず	n/a
304		**インシデント管理**				

305	BASIC_1.16.01	1 日 24 時間年中無休でインシデントを受け取るコールセンターの運用	標準サービス	24 時間 365 日体制のサポートは英語のみで提供する。各国言語によるサポートは顧客との明確な合意に基づいて営業時間中のみ提供。詳細は、SAP Trust Center から入手可能な「クラウドサービスのサポートスケジュール」に記載されている。	該当せず	n/a
306	BASIC_1.16.02	インシデント処理 ・インシデントの適格性評価および優先順位付け ・インシデント解決に着手 ・インシデント解決の進捗の追跡 ・エスカレーションプロセスに定められたインシデントのエスカレーション ・インシデント解決または回避策を決定 ・解決策または回避策を実施 ・インシデント解決を検証 ・インシデント解決について顧客に通知	標準サービス		該当せず	n/a
307	BASIC_1.16.03	解決策のサインオフ/承認およびインシデント解決の確認	対象外タスク		該当せず	n/a
308		**イベントの検出および通知（「監視」）**				
309	BASIC_1.8.17	SAP システムの可用性および重大なシステム状態の監視とイベント検出	標準サービス	監視要件は、役割と責任分担および SLA に基づいて規定される。有効化された監視のメトリクスおよび使用されるしきい値は、絶え間ない変更と調整が行われる場合がある。	該当せず	n/a
310	BASIC_1.7.07	重要なビジネストランザクションの監視	パッケージサービス	手動監視：その都度行う作業。	顧客アプリケーション監視	M2
311		**一般運用**				
312	BASIC_1.8.08	管理対象システムの起動/停止	標準サービス	夏時間/標準時間の調整、再起動オプションによる管理対象システムの再起動、追加アプリケーションサーバーの再起動、SAP Solution Manager 診断エージェントの再起動など、さまざまなシナリオに使用される。	該当せず	n/a
313	BASIC_1.1.15	管理対象システムにおける技術的問題のトラブルシューティング	標準サービス	技術的な課題のみが対象。アプリケーション関連の問題は顧客が解決する必要がある。	該当せず	n/a
314	BASIC_1.1.14	顧客の責任領域内のタスクでの顧客の支援（OS アクセスが必要な場合）	標準サービス	タスクの実行に、OS レベル内で行う作業が必要であり、それに関して本書に従い顧客が責任を有する場合。顧客には、クラウド内の管理対象サーバーへの OS アクセスは付与されない。サービスプロバイダーは、タスクを肩代わりするか、タスクを実行するためのその他の方法を提供することなどにより、顧客をサポートする。この項目は頻度の少ない/臨時の支援にのみ適用される。導入、開発およびサポートのために定期的な、長期の、またより全般的な OS アクセスが必要なプロジェクトは、この項目では対応できない。	該当せず	n/a
315	BASIC_1.1.16	アプリケーションパラメータの更新 - 静的および動的	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。システムのパフォーマンスと可用性に影響を及ぼす可能性があるため、サービスプロバイダーがこのタスクの実行に責任を負う。プロバイダーは、技術的なシステムパラメーターに関する推奨事項を提供する。プロバイダーはまた、システムの安定性やセキュリティの維持に必要な一定の標準的な設定を除き、顧客の要請によりパラメーターの調整も行う。	該当せず	n/a
316		**SAP セキュリティ管理**				
317	BASIC_1.2.22	アプリケーションに対するセキュリティコンセプトの定義と実装	対象外タスク	顧客は、アプリケーションに対するセキュリティ概念を定義して実装するために、他の SAP サービスを利用することができる。	該当せず	n/a
318	BASIC_1.2.23	アプリケーションおよびインフラストラクチャーのセキュリティ概念の定義と実装	標準サービス		該当せず	n/a
319	BASIC_1.2.19	顧客固有のセキュリティ監査ログの分析	パッケージサービス		監査準備状況	S4
320	BASIC_1.2.20	SAP システムを分析し、関連する SAP セキュリティノートを特定	パッケージサービス	インストール済みシステムのセキュリティノートを評価および分析して、ABAP スタックに関連する重要なノートを特定することができる。このタスクは、顧客が該当するクラウドアプリケーション (CAS) パッケージを保有している場合に、自動的に提供される。関連する CAS パッケージを待たない顧客は、SAP for Me（旧称 ONE Support Launchpad）でセキュリティノートを評価および分析する必要がある。また、顧客は関連する SAP Knowledge Base Article (KBA) を分析し、KBA を適用する必要があるかどうかを判断する責任も負う。必要に応じて、BASIC_1.2.27 を使用してサービス依頼を作成し、アプリケーションに関連しないセキュリティノートの適用を依頼することができる。	アプリケーションセキュリティのアップデート,Cloud ERP private 向け CAS	S1,C1
321	BASIC_1.2.27	SAP セキュリティノートの適用 - SAP Basis/ABAP 関連	標準サービス	SAP Basis に対する SAP セキュリティノートをマニュアル作業なしで適用する。このタスクは、顧客が該当する CAS パッケージを保有している場合に、自動的に提供される。関連する CAS パッケージを待たない顧客は、SAP for Me（旧称 ONE Support Launchpad）でセキュリティノートを確認し、サービス依頼を作成して、ノートを実装することができる。	該当せず	n/a
322	BASIC_1.2.28	関連する SAP セキュリティノートの適用 - アプリケーション関連（ABAP および JAVA スタックのみ）	パッケージサービス	関連する SAP セキュリティノート（マニュアル作業あり/なし）は、DEV システムで分析および適用される。QAS および PROD システムへの適用済ノートの移送を実行する（ABAP スタックの場合のみ）。Java 用の関連するセキュリティノートを分析し、顧客に代わってサービス依頼を作成して、必要な Java コンポーネントの実装を開始する。適用されたノートのテストは顧客の責任となる。	アプリケーションセキュリティのアップデート,Cloud ERP private 向け CAS	S1,C1
323	BASIC_1.2.18	ユーザーの管理（作成、変更、削除、ロック、ロック解除）	パッケージサービス		ユーザー管理,Cloud ERP private 向け CAS	S2,C1
324	BASIC_1.2.18A	役割の管理（役割の作成や役割の変更など）	パッケージサービス		役割と権限	S10
325	BASIC_1.2.15	クライアント 000 におけるユーザーのプロファイル、役割、権限、ソースデータおよびパスワードの更新管理	標準サービス		該当せず	n/a
326	BASIC_1.2.16	クライアント 000 に対するアクセスを顧客に提供	標準サービス	制限された、事前定義済みのプロファイルのみ。限定されたセットのユーザーが提供される。サービスは要求に応じてのみ提供される。	該当せず	n/a
327	BASIC_1.2.25	クラウドランドスケープ内のシステムに対するシングルサインオン (SSO) の設計/アーキテクチャー	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	n/a

328	BASIC_1.2.24	クラウドランドスケープ内のシステムに対するシングルサインオン (SSO) の実装	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	n/a
329	BASIC_1.2.21	監査ログに関する情報の顧客への提供	対象外タスク	顧客は SAP ノート 3137004 に従ってログを管理/アーカイブすることができる。監査記録ターゲットのデフォルト設定は「データベース内のレコード」であり、サポートされている唯一の方法である。ターゲットを「ファイルシステム」として記録することはできない。	該当せず	n/a
330	BASIC_1.2.26_AE	Global Change パラメーター (SE06) およびデフォルトのシステム設定 (SCC4) の更新	標準サービス		該当せず	n/a
331	BASIC_1.2.31	インターフェースのセキュリティ	パッケージサービス	リモートファンクションコール (RFC) モジュールへのアクセスを、RFC モジュール用のセキュアなフレームワークを実装し、必要なモジュールのみへのアクセス制限を行うことによりセキュリティを保護するためのガイダンスを提供する。	インターフェースのセキュリティ	S7
332	BASIC_1.2.32	アプリケーションセキュリティ監視	パッケージサービス	セキュリティのステータスに関連する顧客のアプリケーションを監視する。セキュリティの KPI と改善作業を報告する。	アプリケーションセキュリティ監視,Cloud ERP private 向け CAS	S8,C1
333	BASIC_1.2.37	クライアント 000 の SAP ECS UCON CA (Unified Connectivity Communication Assembly) の設定	標準サービス	顧客が Business Client からの UCON の設定（トランザクション UCONCOCKPIT を使用）を所有する。顧客が UCON 設定を実装する（RFM の顧客のデフォルト CA 一覧）。顧客は、SAP ECS CA 許可リストをデプロイするための自動化を自動的にトリガーする、SAP ECS UCON CA 設定に対するカスタマーサービス依頼を発行する必要がある。	該当せず	n/a
334		**セキュリティ - 一般**				
335	BASIC_2.1.01	Azure Key Vault Managed HSM（ハードウェアセキュリティモジュール）のデプロイ	オプションのサービス	クラウドアプリケーションの暗号化キーを保護する。追加のインフラストラクチャーが必要。オペレーティングシステムドライバーの保守がサービスの一部として含まれる。	該当せず	n/a
336	BASIC_2.1.02	暗号化キーの管理	標準サービス	SAP ECS によって管理されるシステムに適用される。このタスクでは、1 年ごとに自動キーローテーションが提供され、前のキーがアーカイブされ、3 年のキー有効期限ポリシーが適用される。キー管理は、特にストレージ層に適用され、すべてのタイプのストレージ（オブジェクトストレージ、ブロック/ボリュームストレージ、およびファイル共有）を含み、SAPDC およびハイパースケーラー Azure、AWS、および GCP に適用される。	該当せず	n/a
337		**SAP Infrastructure and Application Logging サービス (LogServ)**				
338	BASIC_1.2.33	SAP ECS 内のシステムに対する SAP Infrastructure and Application Logging サービス (LogServ) の有効化	オプションのサービス	SAP ECS システムのみ。SAP Infrastructure and Application Logging サービス (LogServ) により、システム、アプリケーション、およびその他のサービスに関するログの一元化、リアルタイム収集、保存、および回復が可能になる。	該当せず	n/a
339	BASIC_1.2.34	顧客 SIEM 上での LogServ アクティビティ	対象外タスク	サービスには、顧客の SIEM における、受信ログの検証および確認、相関ルールの作成、または攻撃やインシデントの監視の作業は含まれない。	該当せず	n/a
340		**SAP Infrastructure and Application Security Service (RAVEN)**	**SAP ECS システムのみ。**			
341	BASIC_1.2.35	SAP ECS システムでの RAVEN の有効化	オプションのサービス	SAP ECS システムのみ。一元化されたセキュリティ監視、脆弱性評価、コンプライアンスレポート、SAP アプリケーションの脅威分析、および強化されたセキュリティダッシュボードを、SAP ECS セキュリティポータルを介して提供する。	該当せず	n/a
342	BASIC_1.2.36	顧客の SIEM、SOC、または外部分析プラットフォーム内での作業	対象外タスク	RAVEN では、オブジェクトストレージと SAP ECS セキュリティポータルを介して、強化されたセキュリティ遠隔測定とレポートが提供される。顧客の SIEM または SOC プラットフォーム内での統合、相関ルール作成、アラートチューニング、インシデント対応、脅威ハンティング、ダッシュボードのカスタマイズ、運用化は、引き続き顧客の責任となる。	該当せず	n/a
343		**同機種間システムコピー（システムリフレッシュともいう）**	**同機種間システムコピーは、次のいずれかと定義される。1）同一のデータセンターまたはハイパースケーラーのプラットフォーム内での、ランドスケープ内の既存システムからのコピーとして構築される新規のシステム、または 2）同一のデータセンターまたはハイパースケーラーのプラットフォーム内での、ランドスケープ内のすでに存在しているシステムのデータベースを上書きする「データリフレッシュ」。初期構築フェーズ中は、NetWeaver 以外のシステムへのコピーはできない。初期構築フェーズ後、NetWeaver 以外のシステムへのコピーは個別に評価する必要があり、すべてのケースで行えるわけではない。注記：ソースシステムとターゲットシステム全体でオペレーティングシステムバージョンとデータベースバージョンは同じである必要がある。**			
344	BASIC_1.3.01	初期構築フェーズ中の NetWeaver 以外のシステムへの同機種間システムコピー（システムリフレッシュともいう）	対象外タスク	初期構築フェーズが完了し、システムが稼働中である場合にのみ使用可能である（対応するステータスですべてのツールが表示される）。	該当せず	n/a
345	BASIC_1.3.11	PCA (コピー後の自動化) の対象ではない前処理タスク - すなわち、「旧」設定での顧客定義テーブルのエクスポート	パッケージサービス	PCA の対象ではないタスクのその他の例としては、HANA リモート接続用の設定の保存、PCA で使用するための「顧客定義設定テーブルのエクスポート」の実装、および顧客が定義したトランザクションのスクリーンショットなどがある。	アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1

346	BASIC_1.3.10B	ABAP システムの同機種間システムコピー - 構築後フェーズ（計画、準備、チェック、データベースバックアップ、データベース復元、技術的な後処理タスク、技術的システム機能のテスト） - 地域内（同じ地域）でのリフレッシュのみ	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。契約年ごとに、SID あたり最大 12 回のリフレッシュが含まれる。追加のリフレッシュは有償の依頼として提供可能。初期構築フェーズが完了し、システムが稼働中である場合にのみ使用可能である（対応するステータスですべてのツールが表示される）。注：NetWeaver 以外のシステムへのコピーは個別に評価する必要があり、すべてのケースで行えるわけではない。地域内（同一地域）のみ（例えば、地域 1 のバックアップから地域 2 のシステムを復元することはできない)。地域外（地域間）のリフレッシュは、追加のサービスとして提供可能。データのマスキング、スクランブリングなどの作業は含まれない。 顧客は、サービスを完了するためにサーバー上に十分なストレージがあることを確認する必要がある。	該当せず	n/a
347	BASIC_1.3.10B1	ABAP システムの同機種間システムコピー - 追加要求	追加サービス	ABAP システムの BASIC_1.3.10B に記載されている権限を超える追加リフレッシュの要請	該当せず	n/a
348	BASIC_1.3.10C	非 ABAP システムの同機種間システムコピー - 構築後フェーズ（計画、準備、チェック、データベースバックアップ、データベース復元、技術的な後処理タスク、技術的システム機能のテスト） - 地域内（同じ地域）でのリフレッシュのみ	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。契約年ごとに、SID あたり最大 2 回のリフレッシュが含まれる。追加のリフレッシュは有償の依頼として提供可能。初期構築フェーズが完了し、システムが稼働中である場合にのみ使用可能である（対応するステータスですべてのツールが表示される）。注：NetWeaver 以外のシステムへのコピーは個別に評価する必要があり、すべてのケースで行えるわけではない。地域内（同一地域）のみ（例えば、地域 1 のバックアップから地域 2 のシステムを復元することはできない)。地域外（地域間）のリフレッシュは、オプションのサービスとして提供可能。データのマスキング、スクランブリングなどの作業は含まれない。	該当せず	n/a
349	BASIC_1.3.10D	非 ABAP システムの同機種間システムコピー - 追加依頼	追加サービス	非 ABAP システムの BASIC_1.3.10C に記載されている権限を超える追加リフレッシュの依頼	該当せず	n/a
350	BASIC_1.3.10A	同機種間システムコピー - 構築後フェーズ（計画、準備、チェック、データベースバックアップ、データベース復元、技術的な後処理タスク、技術的システム機能のテスト） - 地域外（地域間）でのリフレッシュ	オプションのサービス	プロセスフロー - 追加情報あり。地域外（地域間）のリフレッシュは、オプションのサービスとして提供可能。注：このサービスは、すべての地域やデータセンターで利用できるわけではなく、すべてのサービスプロバイダーから提供されるわけでもない。データのマスキング、スクランブリングなどの作業は含まれない。	該当せず	n/a
351	BASIC_1.3.07	後処理タスク（Embedded Search、BDLS - 既存のシステムなど）	パッケージサービス	既存の/本稼動システム向け	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
352	BASIC_1.3.07A	後処理タスク（組み込み検索、BDLS - 新規ビルド、移行後のメインインスタンスへの切り替えなど）	標準サービス	SAP ECS から SAP ECS システムへのコピーシナリオの新規ビルド。	該当せず	n/a
353		**リリース管理**				
354	BASIC_1.5.13A	オンボーディング時の、初回顧客引渡し後のシステム内での新規ソフトウェアエンティティのインストール（アドオンやその他の種類の追加ソリューションパッケージなどに適用）	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。マネージドサービスのスコープ変更やインフラストラクチャー消費の増加の場合は、契約上の変更依頼 (CR) が必要。	該当せず	n/a
355	BASIC_1.5.13B	オンボーディング時の、初回顧客引渡し後のシステム内での新規コンテンツのインストール（言語、コンテンツパッケージなどに適用）	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。マネージドサービスのスコープ変更やインフラストラクチャー消費の増加の場合は、契約上の変更依頼 (CR) が必要。	該当せず	n/a
356	BASIC_1.5.03	管理対象システムにおける SAP Notes、移送ベースの修正指示 (TCI, Transport-based correction instructions) やその他のタイプのマニュアル修正（ソフトウェア修正パッケージとして提供されない修正）の適用（アプリケーション関連の課題を解決するために必要な SAP Notes や修正）	パッケージサービス	この「役割と責任分担」文書に従い顧客の責任に該当する問題、したがって、技術的な SAP Note の適用に関するそれぞれの標準サービスの対象ではない問題の修正は、「アプリケーション」関連とみなされ、対応する SAP Notes がこのタスクで定義されたとおりに適用される。これは通常、NetWeaver のアプリケーション層および/またはプレゼンテーション層、ならびに S/4 スタックに属する。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
357	BASIC_1.5.04	管理対象システムにおける SAP Notes、移送ベースの修正指示 (TCI, Transport-based correction instructions) やその他のタイプの手作業での修正（ソフトウェア修正パッケージとして提供されない修正）の適用（技術的な SAP コンポーネント関連の課題を解決するために必要な SAP Notes）	標準サービス	修復の重要度に応じて、かつ適切なサポートパッケージが利用できない場合のみ。「役割と責任」に従ってプロバイダーの責任に該当する、および/または顧客が実行できない作業を必要とする問題の修正は「テクニカル」とみなされ、対応する SAP Notes がこのタスクに定めるとおり適用される。BC-* トピック分野のサブセットのみが標準サービスの対象であるため、各 SAP Note のトピック分野は、大まかな指針としてのみ有効。HEC サービスが主として適用される 2 つの分野は、BC-CST および BC-DBである。当該の SAP Note に従って必要なインストール後の本質的に技術的でないタスク（顧客のネームスペース内でのアプリケーション関連の設定/マニュアルでのコード作成や、SAP のネームスペース内で必要なマニュアル作業など）は、顧客が実施する必要がある。	該当せず	n/a
358	BASIC_1.5.05	ライセンス監査用のアプリケーション SAP Notes の適用	標準サービス	自動 License Metering により、ユーザーおよびエンジンの消費を自動的に測定して、顧客ライセンスに対するコンプライアンスをチェックすることができる。License Metering 機能の修復の重要度に応じて、また適切なサポートパッケージが利用できない場合に限り、役割と責任分担に従って、サービスプロバイダーの責任に該当する問題を修正。これは通常、SAP NetWeaver のアプリケーション層および/またはプレゼンテーション層、ならびに S/4 スタックに属する。FI、CO などのアプリケーションコンポーネントに属する SAP Notes が含まれる。当該の SAP Note に従って必要なインストール後の本質的に技術的でないタスク（顧客のネームスペース内でのアプリケーション関連の設定/マニュアルでのコード作成や、SAP のネームスペース内で必要なマニュアル作業など）は、顧客が実施する必要がある。	該当せず	n/a
359	BASIC_1.5.06	OS レベルで実行されているシステムソフトウェア（SAP カーネルなど）に対するパッチの適用	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。追加のシステムダウンタイムが必要になることがある。「バンドルサービス」の一部として注文することができる。	該当せず	n/a

360	BASIC_1.5.21	Rolling Kernel Update サービスを使用したカーネルパッチの適用	標準サービス	新たなカーネルバージョンをインポートする際に業務への悪影響を最小限に抑えるため、インスタンスは 1 つずつ順番に再起動される。これにより、この手順の実行中に、少なくとも 1 つのアプリケーションサーバーのインスタンスを常に業務で使用できる。最低要件：サービスを自動的に実行し、システムダウンタイムを最小限に抑えるため、最低 2 台のアプリケーションサーバーが必要。このサービスは、SAP カーネルリリース 741 および SAP_BASIS の 740 SP5 以降で使用することができる。このサービスの対象は、SAP ABAP システムに限定。このゲートウェイは ASCS インスタンスの再起動時に失敗となるため、このサービスには ASCS インスタンス内の追加ゲートウェイの設定は含まれない。	該当せず	n/a
361	BASIC_1.5.09	標準のツールや方法論を使用した、管理対象の SAP ソリューションに対するアップデートの適用	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。「アップデート」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規マイナーリリースに対する変更を表し、通常は主にバグフィックスや小規模の拡張を指す。かかるイベントに対する用語は、SAP ポートフォリオ内で異なる。ただし、このコンテキストで頻繁に使われる用語は「パッチ」、「サポートパッケージ」などである。この項目には S/4HANA Feature Pack Stacks （FPS）の実装も含まれるが、次のメジャーリリースへの S/4HANA のアップグレードは含まれない。各 SAP 製品に関するリリースの順序やバージョンの分類は、SAP Service Marketplace の Product Availability Matrix （PAM）に記載されている。特定の SAP コンポーネントが PAM にモデル化されていない場合、この作業は、明示的な注記がない限り当該コンポーネントに対する「アップデート」とみなすことができる。この項目には、nZDT/ZDO/ダウンタイム最小化といったより高度なアップデート手法の利用は含まれない。実装には、標準的な計画ダウンタイムが必要となる。必要なインストール後のタスクで、本質的に技術的でないもの（顧客の名称領域内でのアプリケーション関連の設定/マニュアルでのコード作成や、SAP の名称領域内で必要なマニュアル作業など）は、顧客が実施する必要がある。SAP がサービスプロバイダーである SAP Enterprise Cloud Services (ECS) 環境内で維持されているシステムについて利用可能。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。	該当せず	n/a
362	BASIC_1.5.11	管理対象の SAP ビジネスソフトウェアに対するアップデートまたはアップグレードの適用 - 保守ダウンタイム最小化サービスの一部である SUM のゼロダウンタイムオプション (ZDO) を使用した ABAP ソリューション	追加サービス	「アップデート」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規マイナーリリースに対する変更を表し、通常は主にバグフィックスや小規模の拡張を指す。かかるイベントに対する用語は、SAP ポートフォリオ内で異なる。ただし、このコンテキストで頻繁に使われる用語は「パッチ」、「サポートパッケージ」などである。この項目には S/4HANA Feature Pack Stacks （FPS）の適用も含まれる。各 SAP 製品に関するリリースの順番やバージョンの分類は、SAP Service Marketplace の Product Availability Matrix （PAM）に記載されている。 注記：アップデートやアップグレードを適用する場合、追加のシステムダウンタイムや、システムリソースに関する前提条件が必要になる場合がある（これには、追加のメモリー、CPU、QA や、テストおよび検証を行うための本稼動前システムが含まれるが、これらに限られない）。既存の顧客ランドスケープ内でシステムリソースが入手できない場合は、変更依頼 (CR) を通じて提供される必要があり、追加のサービス料金が発生する場合がある。適用するには、最小限の計画ダウンタイムが必要となる。必要なインストール後のタスクで、本質的に技術的でないもの（顧客の名称領域内でのアプリケーション関連の設定/マニュアルでのコード作成や、SAP の名称領域内で必要なマニュアル作業など）は、顧客が実施する必要がある。SAP ノート 2707731：「SUM のゼロダウンタイムオプションの前提条件と制限」に従ってサポート。	該当せず	n/a
363	BASIC_1.5.10	システム言語の継続的メンテナンス（言語補充の実行など）	標準サービス	SAP がサービスプロバイダーである SAP Enterprise Cloud Services (ECS) 環境内で維持されているシステムについて利用可能。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。	該当せず	n/a
364	BASIC_1.1.01	SAP ソフトウェアのバージョンアップグレード/アップデート：計画と調整	パッケージサービス	SAP Store からパッケージを注文する。「アップデート」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規マイナーリリースに対する変更を表し、通常は主にバグフィックスや小規模の拡張を指す。かかるイベントに対する用語は、SAP ポートフォリオ内で異なる。ただし、このコンテキストで頻繁に使われる用語は「パッチ」、「サポートパッケージ」などである。この項目には S/4HANA Feature Pack Stacks （FPS）の実装も含まれる。各 SAP 製品のリリース順序およびバージョンの分類については、SAP Service Marketplace にある製品出荷マトリクス (PAM) を参照。「バージョンアップグレード」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規メジャーリリースに対する変更を表し、通常は機能拡張が含まれる。アップグレード以外に、これには SAP 拡張パッケージの実装も含まれる。各 SAP 製品に関するリリースの順番やバージョンの分類は、SAP Service Marketplace の Product Availability Matrix （PAM）に記載されている。第三者ソフトウェアは除外。Maintenance Planner (stack.xml) は、顧客が作成するか、サービスプロバイダーに委任することができる。stack.xml、ターゲットバージョン、およびアドオンの確認は顧客の責任で行う。SAP がサービスプロバイダーである SAP Enterprise Cloud Services (ECS) 環境内で維持されているシステムについて利用可能。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。	管理対象アップグレード及び更新のための拡張運用サービス	8011051

365	BASIC_1.5.01A	テクニカルアップグレードプロジェクトのオーケストレーション	標準サービス	技術的な実行に使用される。新しいメジャー（製品）リリースまたは新しいエンハンスメントパッケージに対するランドスケープ全体のアプリケーションソフトウェアプロジェクトオーケストレーションのアップグレードを要請するために使用される。例：S/4HANA 2021 から 2023、EHP 7 から 8、および NetWeaver 7.4 から 7.5。アップグレードの大まかなタイムライン、スコープ、前提条件、および依存関係が定義されている場合にのみ、このサービスを要請することを推奨する。	該当せず	n/a
366	MOVE_1.1.06	SAP S/4HANA アップグレード用の SAP Readiness Check	標準サービス	サービスは、契約に示されている SAP S/4HANA ランドスケープにのみ適用可能。SAP S/4HANA アップグレード用の SAP Readiness Check の実装、対応するシステム内の SAP Notes および必要なファイルの生成（その後エクスポートファイルを顧客に引き渡す）が含まれる。顧客は、SAP Readiness Check のレポートおよびダッシュボードの生成の要求を提出しなければならない。または、SAP が顧客に代わってこれを実施する。このサービスのターゲットシナリオは、SAP S/4HANA へのアップグレードである。	該当せず	n/a
367	BASIC_1.5.07	SAP ソフトウェアのバージョンアップグレード：テクニカルアップグレードのタスクの実行	標準サービス	「バージョンアップグレード」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規メジャーリリースに対する変更を表し、通常は機能拡張が含まれる。アップグレード以外に、これには SAP 拡張パッケージの実装も含まれる。各 SAP 製品に関するリリースの順番やバージョンの分類は、SAP Service Marketplace の Product Availability Matrix （PAM）に記載されている。第三者ソフトウェアは除外。SAP がサービスプロバイダーである SAP Enterprise Cloud Services (ECS) 環境内で維持されているシステムについて利用可能。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。BASIC_1.5.07 で説明されている作業は、標準の業務要件をサポートすることを目的としており、アップグレードリハーサル、反復テスト作業、反復システムリフレッシュ、またはドライランには使用できない。リハーサル、チェック、またはドライランの目的で、同じ対象リリースレベルへの複数のアップグレード実行を伴う作業は、個別のプロジェクトまたはエンゲージメント範囲で計画および処理する必要があり、このタスクには含まれない。	該当せず	n/a
368	BASIC_1.5.22	SAP ソフトウェアのバージョンアップデート：BASIS の前後のタスク	パッケージサービス	SAP Store からパッケージを注文する。「アップデート」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規マイナーリリースに対する変更を表し、通常は主にバグフィックスや小規模の拡張を指す。かかるイベントに対する用語は、SAP ポートフォリオ内で異なる。ただし、このコンテキストで頻繁に使われる用語は「パッチ」、「サポートパッケージ」などである。この項目には S/4HANA Feature Pack Stacks （FPS）の実装も含まれる。各 SAP 製品のリリース順序およびバージョンの分類については、SAP Service Marketplace にある製品出荷マトリクス (PAM) を参照。このサービスの例としては、シンプル化チェックの実行、オブジェクトのアンロック、無効なオブジェクトの除去、アップデート関連 SAP Notes の適用、モディフィケーション調整のサポートなどがある。	管理対象アップグレード及び更新のための拡張運用サービス	8011051
369	BASIC_1.5.22A	SAP ソフトウェアのバージョンアップグレード：BASIS の前後のタスク	パッケージサービス	SAP Store からパッケージを注文する。このサービス例には、シンプル化チェックの実行、オブジェクトのロック解除、無効なオブジェクトの削除、アップグレード関連 SAP Notes の適用、技術的な問題に対するモディフィケーション調整、Silent Data Migration のサポートと監視などがある。「バージョンアップグレード」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規メジャーリリースに対する変更を表し、通常は機能拡張が含まれる。アップグレード以外に、これには SAP 拡張パッケージの実装も含まれる。各 SAP 製品に関するリリース予定やバージョンの分類は、SAP Service Marketplace の Product Availability Matrix（PAM）に記載されている。	管理対象アップグレード及び更新のための拡張運用サービス	8011051
370	TO_NWABAP_1.5.08	ソフトウェア変更の一環としてのリポジトリーオブジェクトの調整	パッケージサービス	SAP Store からパッケージを注文する。SAP オブジェクトに対する SPDD/SPAU における調整の実行。SPDD/SPAU 内のカスタマオブジェクトは、実行中に顧客の決定が必要となる。	管理対象アップグレード及び更新のための拡張運用サービス	8011051
371	BASIC_1.5.08	アップグレードとアップデート、および変更管理のための技術的実行プロセスの一環としての、アプリケーション関連の技術的エラー処理タスクの実行	パッケージサービス	SAP Store からパッケージを注文する。テクニカルアップグレードまたはアップデート作業に関連するトラブルシューティングおよび SAP Note 修正の適用。機能に関する決定は、解決策の適用時に必要に応じて、顧客の機能チームまたは SAP の製品サポートによって確認される。	管理対象アップグレード及び更新のための拡張運用サービス	8011051
372		**プロアクティブサービス**				
373	BASIC_1.7.02	RTCCTOOL のメンテナンスによる SAP サービスセッションのセッションの準備	標準サービス	本稼動システムについてのみ実施。顧客の SAP Solution Manager 内で実行する必要のある作業については顧客が責任を負う。	該当せず	n/a
374	BASIC_1.7.03	クラウド内で運用されているシステムに関する SAP サービスセッションレポート（EarlyWatch Alert を含む）を分析して、クラウドのサービススコープ内の要素に関する発見事項や推奨事項がないか確認する（技術運用）	標準サービス	本稼動システムについてのみ実施。	該当せず	n/a
375		**システムパフォーマンス管理**				
376	BASIC_1.12.01	システムパフォーマンスに関する課題の初期評価	標準サービス	サービスプロバイダーが、特定または報告されたシステムパフォーマンスの課題について、潜在的な根本原因を明らかにするため、初期評価を実施する。この評価の主たるスコープは、サービスのパフォーマンスに関連する技術的ビルディングブロックを速やかにチェックすることである。これには、インフラストラクチャー、データベースおよび根本原因に関する技術的な SAP スタックが含まれる場合があり、その結果に基づいて、根本原因が技術的なものか、アプリケーションに関連するものかを判断する。	該当せず	n/a
377	BASIC_1.12.03	SAP システムのパフォーマンスに関する課題のトラブルシューティング（サービスのスコープ内にある技術的根本原因）	標準サービス	初期評価の結果に基づいて、サービススコープ内の技術的問題に起因している状況で、システムパフォーマンスが通常かつ予測可能な振る舞い（例えば過去に同等の負荷状況で示されているなど）を逸脱している場合に限り、サービスプロバイダーによるトラブルシューティングが実施される。	該当せず	n/a

378	BASIC_1.12.05	ロードテストの実行	パッケージサービス	ソフトウェアとハードウェアの設定に基づいて、対象 SAP システムのロード機能を実証する。対象環境に関する潜在的なスケーラビリティボトルネックを特定する。エンドユーザーの行動のシミュレーション。最大 500 人の同時接続ユーザー。	パフォーマンステスト	P1
379	BASIC_1.12.06	SAP のベストプラクティスの基準応答時間に照らして、事前に定義されたアプリケーション関連のパフォーマンス KPI を監視する	パッケージサービス		コアパフォーマンス管理,Cloud ERP private 向け CAS	P4,C1
380	BASIC_1.7.12_AE	KPI 不調の根本原因を特定し、予防・是正措置や可能な対策を定義する	パッケージサービス		コアパフォーマンス管理,Cloud ERP private 向け CAS	P4,C1
381	BASIC_1.7.08	システムのパフォーマンスと安定性を向上させるための、顧客コードのレビューと最適化	対象外タスク	顧客は、他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	n/a
382		**証明書の取り扱い**				
383	BASIC_1.11.01	証明書の生成、更新、拡張および/または実装	標準サービス	顧客は、プロバイダーが証明書要求ファイルを送信した後に、署名された証明書を提供する必要がある。	該当せず	n/a
384	BASIC_1.11.02	認証機関への証明書署名依頼の送信	対象外タスク		該当せず	n/a
385	BASIC_1.11.06	証明書の有効期間の監視	パッケージサービス	URL の証明書のみに制限される。顧客は、証明書チェック用の URL を提供する。	アプリケーションの監視,顧客アプリケーション監視,Cloud ERP private 向け CAS	M1,M2,C1
386		**災害回復**	**災害回復はオプションサービスであり、災害回復が契約/SOW/注文書に含まれている場合、および/または変更依頼で追加された場合に、管理対象サービス内でのみ提供される。**			
387	BASIC_1.9.01	アーキテクチャーブループリントと契約仕様に従った災害回復セットアップの実装 マネージドサービスの社内データセンターおよびテクニカルシステムインフラストラクチャーのテスト	オプションのサービス	本稼動システムのみについて実施する。災害復旧ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれる場合のみ、サービスに含まれる管理対象ランドスケープの内部テストには追加のダウンタイムが必要。	該当せず	n/a
388	BASIC_1.9.02	データベースおよびファイルシステムのレプリケーションのみを対象とした災害回復手順の策定と使用	オプションのサービス	本稼動システムに対してのみ実施。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれる場合のみ、サービスに含まれる。	該当せず	n/a
389	BASIC_1.9.03	災害回復アーキテクチャーの継続的管理：トラブルシューティングを含む 2 次サイトへのデータレプリケーションの監視	オプションのサービス	本稼動システムに対してのみ実施。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれる場合のみ、サービスに含まれる。	該当せず	n/a
390	BASIC_1.9.04	災害回復アーキテクチャーの継続的管理：システムの一貫性を確保するための 2 次サイトでのシステムの保守と変更管理（トラブルシューティングを含む）	オプションのサービス	本稼動システムに対してのみ実施。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれる場合のみ、サービスに含まれる。	該当せず	n/a
391	BASIC_1.9.05	顧客の責任範囲内であるサービスの領域と側面に対する災害回復手順の策定と更新管理	対象外タスク	含まれている顧客インフラストラクチャー、管理対象システムへの接続、インターフェース （RFC 接続、その他の統合されたシステムにおける接続の詳細を含む）、組織的対策およびプロセスなど	該当せず	n/a
392	BASIC_1.9.06	災害回復テスト時のフェイルオーバーの実行（DB、アプリケーションおよび CNAME）- オフライン DR テスト	オプションのサービス	注：この「サービス」は、「短距離」の DR サービス、HA/DR アーキテクチャーのシナリオには適用されない。テスト中に行われた DB の挿入/更新/削除は失われる。本稼動システムのみについて実施する。要求に応じて、暦年あたり最大 1 回実行（それ以上のテストは有料のサービスとして請求される）。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれている場合のみ、サービスに含まれる。顧客は機能テストの作成と実行に責任を負い、インターフェースや接続などの特定の技術面に関して協力する必要がある。テスト期間中は、DR サイトからプライマリーサイトへのレプリケーションは行われない。	該当せず	n/a
393	BASIC_1.9.10	災害回復テスト時のフェイルオーバーの実行（DB、アプリケーションおよび CNAME）- オフライン DR テスト - 追加のテスト	追加サービス	注：この「サービス」は、「短距離」の DR サービス、HA/DR アーキテクチャーのシナリオには適用されない。テスト中に行われた DB の挿入/更新/削除は失われる。本稼動システムのみについて実施する。要求に応じて、暦年あたり最大 1 回実行（それ以上のテストは有料のサービスとして請求される）。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれている場合のみ、サービスに含まれる。顧客は機能テストの作成と実行に責任を負い、インターフェースや接続などの特定の技術面に関して協力する必要がある。テスト期間中は、DR サイトからプライマリーサイトへのレプリケーションは行われない。	該当せず	n/a

394	BASIC_1.9.09	オンラインでの災害回復テスト（「フェンシング」とも呼ばれる）の実行。プライマリシステムは引き続きアクセス可能	追加サービス	「フェンシング」とも呼ばれる。注記：ソリューション SAP Cloud Connector はサポート不可。この「サービス」は、「短距離 DR」の提供には適用されない。混合 HA/DR は、SAP データセンターおよびハイパースケーラー Azure、AWS および GCP で利用可能である。要求に応じて本稼動システムのみについて実施する。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれる場合のみ、提供することができる。顧客は、インターフェースや接続などに関して特定の技術的側面をサポートする必要がある。	該当せず	n/a
395	BASIC_1.9.07	サービスプロバイダーにより正式に災害が宣言された場合に、本番フェイルオーバーを実行 - すべての HA/DR アーキテクチャーのシナリオ対応	オプションのサービス	注：この「サービス」は、「短距離」および長距離の DR に適用（すべての HA/DR アーキテクチャーのシナリオに対する真の災害の宣言または「短距離」の DR に適用）。「災害」とは広範な損害/破壊をもたらす破滅的事象のことであり、一般にその範囲は単一の個別システムやランドスケープにとどまらず、インフラストラクチャーの大部分に及ぶ。したがって、災害回復はハードウェアやソフトウェアの障害に起因する孤立したシステムの機能停止を解決するための手段ではない。本稼動システムについてのみ実施する。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれている場合のみ、サービスに含まれる。	該当せず	n/a
396	BASIC_1.9.11	混成の高可用性 (HA)/災害回復 (DR)：特定の SID に対して本稼動フェイルオーバーを実行し、レプリケーションのベクトルを反転させる	オプションのサービス	注：この「サービス」は、長距離の DR には適用されない（完全な本稼動フェイルオーバーに適用される）。HA と DR の混成アーキテクチャーの場合。すべてのハイパースケーラーで利用できるわけではない。SID ごとに、1 暦年あたり最大 1 回、フルサイクルの顧客要請のフェイルオーバーが含まれる（「フリップフロップ」）。SAP が宣言した災害の結果であるフェイルオーバーは、回数に含まれない。顧客が要請した追加のフェイルオーバーは請求対象。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれる場合のみ、サービスに含まれる。	該当せず	n/a
397	BASIC_1.9.12	混成の高可用性 (HA)/災害回復 (DR)：特定の SID に対して本稼動フェイルオーバーを実行し、レプリケーションのベクトルを反転させる - 追加の顧客要請	追加サービス	注：この「サービス」は、長距離の DR には適用されない（完全な本稼動フェイルオーバーに適用される）。HA と DR の混成アーキテクチャーの場合。すべてのハイパースケーラーで利用できるわけではない。SID ごとに、1 暦年あたり最大 1 回、フルサイクルの顧客要請のフェイルオーバーが含まれる（「フリップフロップ」）。SAP が宣言した災害の結果であるフェイルオーバーは、回数に含まれない。顧客が要請した追加のフェイルオーバーは請求対象。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれる場合のみ、サービスに含まれる。	該当せず	n/a
398		**運用拡張**	**このサービスでは、標準のサービスのスコープを超えて、インシデント管理、変更管理およびイベント管理の領域に可能な拡張を提供する。**			
399	BASIC_1.15.01	技術的問題の分析 - SAP ベーシス/顧客のクライアント	パッケージサービス	管理対象システムについてのみ実施可。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
400	BASIC_1.15.02	変更管理：R&R の「定義」に従った「標準サービス」に含まれない、技術的システム構成の変更	パッケージサービス	管理対象システムについてのみ実施可。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
401	BASIC_1.15.03	イベント管理：R&R の「定義」に従った「標準サービス」に含まれない、技術的/非機能的イベントタイプの監視	パッケージサービス	管理対象システムについてのみ実施可。1 回のシステム監視。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
402	BASIC_1.15.04	クラウドアプリケーションサービス - 一般的なサービス依頼：R&R の「定義」に従った「標準サービス」に含まれない、技術的/非機能的タスクに関するサービス依頼フルフィルメントの実行	パッケージサービス	管理対象システムについてのみ実施可。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
403	BASIC_1.15.06	追加サービス - 一般的なサービス依頼：標準サービス、オプションサービスおよび/またはクラウドアプリケーションサービスの対象ではないタスク/サービスに使用される。	追加サービス	管理対象システムについてのみ実施可。	該当せず	n/a
404		**SAP S/4HANA Cloud Private Edition の SAP「スターターシステム」**	**注記: SAP Starter System for SAP S/4HANA Cloud Private Edition は、すべての SAP PCE パッケージの顧客がデフォルトで利用可能である。デプロイは、SAP Cloud Appliance Library (CAL) を介して行われる。このサンドボックス環境は、本稼動データには使用されない。「スターターシステム」は、PCE Tailored Option、NS2、Sovereign Cloud、Premium Partner Customers、または中国の顧客には適用されない。**			
405	BASIC_1.17.01	CAL を基盤とした「スターターシステム」のプロビジョニング	標準サービス	CAL を基盤とした SAP 所有のインフラストラクチャーを使用して、ハイパースケーラープラットフォーム上で SAP「スターターシステム」を提供する。これは、確定済み納入日付に従って提供する。このサービスは、90 日に限定される。	該当せず	n/a
406	BASIC_1.17.02	「スターターシステム」の起動/停止/再起動	標準サービス	システムの起動、停止、または再起動を行う。	該当せず	n/a
407	BASIC_1.17.03	「スターターシステム」の再デプロイ	標準サービス	システムを初期状態にリセットまたは再デプロイする。	該当せず	n/a
408	BASIC_1.17.04	「スターターシステム」のバックアップ	標準サービス	整合性のあるスナップショットをシステムから取得できる。バックアップの一貫性を確保するために、システムを中断する必要がある。約 30 分の最小ダウンタイムを要する。	該当せず	n/a
409	BASIC_1.17.05	利用可能なスナップショットを使用した「スターターシステム」の復元	標準サービス	システムを既存の利用可能なスナップショットのいずれかで復元する。最後のスナップショット以降に作成されたデータは復元できない。	該当せず	n/a

410	BASIC_1.17.06	CAL を基盤とした「スターターシステム」のトラブルシューティング	標準サービス	このサービスの一般的なユースケースは、トライアル、サンドボックス、概念実証、またはスコープ設定作業のみである。そのため、この環境に対するサポートは、本質的に事後対応型になる。顧客は、先を見越してサービスおよび支援の依頼を提出する必要がある。	該当せず	n/a
411		**SAP Safekeeper サービス**				
412	BASIC_1.18.01	SAP Safekeeper サービス	オプションのサービス	詳細については、「SAP Safekeeper のサービス内容説明」を参照されたい。サービスおよび一時的なサンドボックスインフラストラクチャを提供し、現在の S/HANA バージョンへのアップグレードを迅速化する。	該当せず	n/a
413		**E - NetWeaver の運用（ABAP および JAVA）**	**技術的条件によっては、本セクションに記載されているタスクの一部は、2 つのプラットフォーム（NW ABAP または NW Java）のいずれか一方にのみ適用可能。**			
414		**一般的な NetWeaver の運用**				
415	TO_NWABAP_1.1.04	SAP システムログを分析し、サービスのスコープに含まれる技術的な障害を修正	標準サービス	顧客の支援を要する場合がある。	該当せず	n/a
416	TO_NWABAP_1.1.06	システム運用に関する問題を回避するための、SAP ソフトウェア内のアップデートプロセスの監視	標準サービス	サービスプロバイダーが更新プロセスに関する問題を顧客に通知する。SAP Enterprise Support によって提供される RCA 手法を、アップデートに関するアプリケーション関連の根本原因を特定するために利用可能。	該当せず	n/a
417	TO_NWABAP_1.1.07	アップデートの終了を分析し、業務への影響と適切な措置を決定	パッケージサービス	アプリケーションの問題および影響に関して。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
418	TO_NWABAP_1.1.10	ロックエントリーを分析し、業務への影響と適切な措置を決定	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
419	TO_NWABAP_1.1.12	システムに関する重大な問題を検出するための ABAP ダンプのチェック	標準サービス	顧客が解決する必要があるアプリケーション関連の重大な問題が発生した場合は、サービスプロバイダーが顧客に通知する。プロバイダーの責任に関連するダンプはプロバイダーが解決する。	該当せず	n/a
420	TO_NWABAP_1.1.22	ABAP のダンプチェックと分類	パッケージサービス	アプリケーション関連のダンプを含む。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
421	TO_NWABAP_1.1.23	SAP アプリケーションのログを分析して、障害修正に関する推奨事項を提供	パッケージサービス	顧客は、（SLG1 で）分析する必要があるエラーを指定する。サービス要請は、チケットあたり 4 つのエラーに制限される。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
422	TO_NWABAP_1.1.24	qRFC/tRFC キューの再編成	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
423	TO_NWABAP_1.1.25	SAP システム内で急増しているテーブルをチェックし、アーカイブ作成または再編成に関する推奨事項を提供する	パッケージサービス	アプリケーション運用のコンテキストでは、このサービスは、増大率の高いテーブルに関する情報と、テーブルのアーカイブおよび再編成に関する基本的な推奨事項を提供することを目的としている。このサービスには、フルスコープのアーカイブ戦略の作成は含まれない。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
424	TO_NWABAP_1.1.13	SAP ログオングループの管理	標準サービス	顧客はこの作業を実施することができる。サービスプロバイダーに作業の実施を依頼する場合、設計/定義は、顧客が提供する必要がある。	該当せず	n/a

425	TO_NWABAP_1.1.26	システム - PSE（パーソナルセキュリティ環境）の作成/更新/変更	標準サービス	顧客は、便宜のためこのタスクを自ら実施すると決定できる。	該当せず	n/a
426	TO_NWABAP_1.1.16	SAP のサポートサービスに対する準備状況を確実にするためのツールの導入/アップデート	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。	該当せず	n/a
427	TO_NWABAP_1.1.17	Web サービスランタイム (WSRT) の管理	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
428	TO_NWABAP_1.1.18	システム運用に使用され、SAP により管理されているセントラルシステムへの技術的 RFC 接続 (TA SM59) の設定	標準サービス	技術的 RFC 接続 = すべての管理対象システムベースのシステムに同じ方法で必要な包括的 RFC 接続（監視設定などについて）	該当せず	n/a
429	TO_NWABAP_1.1.28_AE	RSMEMORY を使用したヒープまたは拡張メモリー割り当ての一時的な変更	標準サービス		該当せず	n/a
430	TO_NWABAP_1.1.31	ワークプロセスの取り消し、バッチジョブのロード後分析の最適化	パッケージサービス		アプリケーションの監視,顧客アプリケーション監視,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	M1,M2,C1,C2
431	TO_J2EE_1.1.01	技術的な問題が発生したときの SAP J2EE のトラブルシューティング	標準サービス	技術的な課題のみが対象。アプリケーション関連の問題は顧客が解決する必要がある。	該当せず	n/a
432	TO_J2EE_1.1.02	SAP J2EE：Java アプリケーションの調整/設定	標準サービス		該当せず	n/a
433	TO_NWABAP_1.1.32	SAP ABAP インスタンスでのクリティカル ICF サービスの無効化	標準サービス	特定のクリティカル ICF サービス（32 ICF サービス）は、本稼動の管理対象ランドスケープ内の ABAP アプリケーションサーバーに対しては有効にしないことを推奨。	該当せず	n/a
434		**SAP クライアント運用**				
435	TO_NWABAP_1.2.01	1 つの SAP システム内でのクライアントのコピー（技術的問題の分析と解決を含む） - 500GB 以下	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。500 GB を超えるクライアントサイズは、技術的な制限により、TO_NWABAP_1.2.01A を使用して支援サービス依頼を通じて依頼する必要があり、計画のために SAP Enterprise Cloud Services (ECS) 担当者との調整が必要である。SAP がサービスプロバイダーである SAP Enterprise Cloud Services (ECS) 環境内で維持されているシステムについて利用可能。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。顧客は、サービスを完了するためにサーバー上に十分なストレージがあることを確認する必要がある。	該当せず	n/a
436	TO_NWABAP_1.2.01A	1 つの SAP システム内でのクライアントのコピー（技術的問題の分析と解決を含む）- 500GB 超	標準サービス	500 GB を超えるクライアントサイズは、TO_NWABAP_1.2.01A を使用して支援サービス依頼を通じて依頼する必要がある。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。顧客は、サービスを完了するためにサーバー上に十分なストレージがあることを確認する必要がある。	該当せず	n/a
437	TO_NWABAP_1.2.06	1 つの SAP システム内でのクライアントの削除（技術的問題の分析と解決を含む）	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。SAP がサービスプロバイダーである SAP Enterprise Cloud Services (ECS) 環境内で維持されているシステムについて利用可能。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。	該当せず	n/a
438	TO_NWABAP_1.2.02	SAP システム間でのクライアントのエクスポート/インポートまたはリモートクライアントコピーの実行（技術的問題の分析と解決を含む）- 300GB 以下	標準サービス	300 GB を超えるクライアントサイズは、TO_NWABAP_1.2.02A を使用して支援サービス依頼を通じて依頼する必要がある。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。顧客は、サービスを完了するためにサーバー上に十分なストレージがあることを確認する必要がある。	該当せず	n/a
439	TO_NWABAP_1.2.02A	SAP システム間でのクライアントのエクスポート/インポートまたはリモートクライアントコピーの実行（技術的問題の分析と解決を含む）- 300GB 超	標準サービス	300 GB を超えるクライアントサイズは、TO_NWABAP_1.2.02A を使用して支援サービス依頼を通じて依頼する必要がある。SAP ノート 489690 に記載されている技術的な制限があるため、システムコピーが推奨される。顧客は、SAP ノート 489690 に記載されている前提条件をチェックし、支援サービス依頼テンプレートで確認することが推奨される。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。顧客は、サービスを完了するためにサーバー上に十分なストレージがあることを確認する必要がある。	該当せず	n/a

440	TO_NWABAP_1.2.07	処理前のタスク。すなわち、ジョブの一時停止、ユーザーのロック、「以前の」設定によるテーブルのエクスポート	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
441	TO_NWABAP_1.2.08	処理後のタスク。すなわち、Enterprise Search、FIORI ラウンチパッド、ユーザーのロック解除、ジョブのリリース	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
442	TO_NWABAP_1.2.05	アプリケーション関連の課題（特定のデータベーステーブルやフィールドなど）を調査して解決する	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
443	TO_NWABAP_1.2.09	新規クライアントの作成	標準サービス	トランザクション SCC4 内に新規エントリーを作成する。クライアントの補充は、クライアントのコピーを介して別途サービス依頼として実行。	該当せず	n/a
444		**インターフェース管理**				
445	TO_NWABAP_1.3.24	バッチインプットセッションの作成、実行、およびトラブルシューティング	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
446	TO_NWABAP_1.3.25	インターフェース関連機能の設定（IDOC、インターフェースのスクリプトおよびジョブ、qRFC/tRFC/bgRFC、ALE シナリオなど）	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
447	TO_NWABAP_1.3.26	インターフェース及びインターフェース関連機能の監視	パッケージサービス	アプリケーション運用のコンテキストでは、監視活動は短期間および 1 つのインターフェースのみに制限される。	アプリケーション運用,アプリケーションの監視,顧客アプリケーション監視,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,M1,M2,C1,C2
448		**ジョブスケジューリング**				
449	TO_NWABAP_1.4.09	標準ジョブ (SM36/SJOBREPO) をスケジュールする。SAP システムのバッチジョブを監視して、SAP システムの維持管理作業のベストプラクティスを推進する	標準サービス	SAP Notes 2190119 (S/4HANA) または 16083 (ECC) で規定された SAP ガイドラインに従う。追加の SAP 標準ジョブについては顧客とともにレビューし、合意する。	該当せず	n/a
450	TO_NWABAP_1.4.14	顧客要件に従ったジョブのスケジュール/変更/削除	パッケージサービス	最大 8 つのジョブを 1 つのサービス要請で処理できる。	アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
451	TO_NWABAP_1.4.15	アプリケーションバッチジョブの管理：・ジョブの監視 ・トラブルシューティングハンドブックに従ったトラブルシューティング	パッケージサービス		アプリケーションの監視,顧客アプリケーション監視,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	M1,M2,C1,C2

452		**移送管理**				
453	TO_NWABAP_1.5.10	クライアント 000 内の移送ドメインと移送ディレクトリの作成および更新管理	標準サービス	HTC から HTA への移送方法の移行は、このタスクには含まれない。デフォルトのセットアップに限定。 顧客固有のドメインまたは構成は含まれない。	該当せず	n/a
454	TO_NWABAP_1.5.15_AE	SAP 移送管理システム (TMS) の初期セットアップと移送ルートの設定	標準サービス	デフォルトのセットアップに限定。顧客固有のドメインまたは構成は含まれない。	該当せず	n/a
455	TO_NWABAP_1.5.16	SAP 移送用の cofile およびデータファイルのコピーおよび削除	標準サービス		該当せず	n/a
456	TO_NWABAP_1.5.11A	移送経路の構成およびさらなる構成（自動インポート、定期インポートなど）の設定を含む SAP 移送管理システムの保守管理	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
457	TO_NWABAP_1.5.12	クライアント 000 における移送ベースの修正指示 (TCI) の初期設定	標準サービス	デフォルトのセットアップに限定。顧客固有のドメインまたは構成は含まれない。	該当せず	n/a
458	TO_NWABAP_1.5.01	CTS+ のセットアップ	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
459	TO_NWABAP_1.5.03	SAP のシステム間でオブジェクトを移動するための移送の実行	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
460	TO_NWABAP_1.5.04	SAP 移送管理システムのトラブルシューティング	標準サービス	移送の内容（ロックされたオブジェクトなど）に起因する問題に関連しない、技術的な移送問題のみが対象。	該当せず	n/a
461	TO_NWABAP_1.5.09	オブジェクト変更のテストと承認	対象外タスク		該当せず	n/a
462		**出力管理**				
463	TO_NWABAP_1.7.01	SAP ソリューション内のプリンターの作成、変更及び削除	パッケージサービス	サービスプロバイダーが、SAP 発行のガイドラインに含まれているプリンタータイプのみをサポートする。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
464	TO_NWABAP_1.7.02	不完全な出力要求の分析（トランザクション SP01）	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
465	TO_NWABAP_1.7.03	システムをクリーンに維持するための、SAP スプールシステムの再編成	標準サービス	SAP の標準的なバッチジョブによる。	該当せず	n/a
466	TO_NWABAP_1.7.04	印刷フォームの設計と実装	対象外タスク		該当せず	n/a
467	TO_NWABAP_1.7.05	SAP プリンターのロック/ロック解除	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
468	TO_NWABAP_1.7.06	印刷の問題を回避するための、スプーラーテーブルの整合性チェック	標準サービス	SAP の標準的なバッチジョブによる。	該当せず	n/a
469	TO_NWABAP_1.7.07	仮想スプールの設定（スプールプロセッサー間の負荷分散）	標準サービス		該当せず	n/a
470	TO_NWABAP_1.7.08	技術的なスプールおよび印刷の問題のトラブルシューティング（SAP システム内）	標準サービス	SAP システム/ソリューションのスコープ外に原因がある問題は顧客が解決する必要がある。	該当せず	n/a
471	TO_NWABAP_1.7.09	ローカルでの印刷とサポート	提供なし	管理対象サーバーインスタンスでのローカル OS プリンターの作成およびサポート。	該当せず	n/a

472		F - サーバープロビジョニング（別称 IaaS）	ベースラインサービスには含まれず、追加の SKU および/または契約が必要となる。サーバープラットフォームを提供するサービス（SAP 以外のアプリケーションのインストールと実行など (IaaS)）。本セクションは、マネージドサービス対象の SAP システムランドスケープの実行に使用されるサーバーインフラストラクチャーには適用されない。インフラストラクチャーに関連するサービスは、デプロイされたインフラストラクチャープラットフォーム（ハイパースケーラーなど）により異なる場合がある。			
473		セキュリティ計画				
474	TO_SPROV_1.4.01	アプリケーション通信要件の提供	対象外タスク		該当せず	n/a
475	TO_SPROV_1.4.02	通信およびセキュリティ要件の決定	対象外タスク		該当せず	n/a
476	TO_SPROV_1.4.03	セキュリティポリシーの作成と更新管理	対象外タスク		該当せず	n/a
477	TO_SPROV_1.4.04	セキュリティ戦略と実施計画の決定	対象外タスク		該当せず	n/a
478	TO_SPROV_1.4.05	セキュリティ戦略の監視と評価	対象外タスク		該当せず	n/a
479		ハードウェア運用				
480	TO_SPROV_1.5.03	クラウドインフラストラクチャーの保守の計画と実施	標準サービス		該当せず	n/a
481		サーバー管理				
482	TO_SPROV_1.6.11	サーバーインフラストラクチャーのサイジング	対象外タスク	SOW/「注文書」に明記のとおり提供される仮想マシン。顧客は、サイジングが正確で、提供された VM が意図されたユースケースの要件を満たしていることを保証する必要がある。	該当せず	n/a
483	TO_SPROV_1.6.01	サーバーインフラストラクチャーの提供	標準サービス		該当せず	n/a
484	TO_SPROV_1.6.02	OS 用のライセンスの提供	標準サービス	ライセンスの提供および料金請求はプロバイダーが行う。	該当せず	n/a
485	TO_SPROV_1.6.03	基本オペレーティングシステムのインストール	標準サービス	サポート対象 OS：SUSE LINUX および MS Windows Server （最新バージョン）。	該当せず	n/a
486	TO_SPROV_1.6.04	OS のパッチおよびセキュリティ更新プログラムのインストール	対象外タスク	サーバーは、最新の入手可能なセキュリティパッチレベルとともに出荷され、引渡し後は顧客がアップデートの責任を負う。	該当せず	n/a
487	TO_SPROV_1.6.05	ウイルス対策ソフトウェアのインストールとウイルスパターンのアップデート	対象外タスク	顧客は、ウイルス対策ソフトウェアのインストールと日次でのウイルスパターンの更新に責任を負う。	該当せず	n/a
488	TO_SPROV_1.6.06	ウイルス対策ソフトウェアのライセンス	対象外タスク		該当せず	n/a
489	TO_SPROV_1.6.07	ハードウェアのスケジュールされた起動/シャットダウンの実行	標準サービス	インフラストラクチャーに関連するサービスは、デプロイされたインフラストラクチャープラットフォーム（ハイパースケーラーなど）により異なる場合がある。	該当せず	n/a
490	TO_SPROV_1.6.08	障害後のハードウェアの再起動	標準サービス	インフラストラクチャーに関連するサービスは、デプロイされたインフラストラクチャープラットフォーム（ハイパースケーラーなど）により異なる場合がある。	該当せず	n/a
491	TO_SPROV_1.6.09	ハイパーバイザーレベルでのハードウェアの監視	標準サービス	インフラストラクチャーに関連するサービスは、デプロイされたインフラストラクチャープラットフォーム（ハイパースケーラーなど）により異なる場合がある。	該当せず	n/a
492	TO_SPROV_1.6.10	提供された OS インスタンスのオペレーティングシステムの監視	対象外タスク		該当せず	n/a
493		ストレージ管理				
494	TO_SPROV_1.7.01	ストレージの初期セットアップおよび継続的管理	標準サービス	記憶容量は、顧客の仕様に基づいて契約したとおりに提供される。本サービスに基づいて提供可能な記憶領域の容量に対して、技術的な制限が適用される（詳細はそれぞれのサービス内容説明に明記）。	該当せず	n/a
495	TO_SPROV_1.7.02	データファイルとファイルシステムの管理	対象外タスク		該当せず	n/a
496	TO_SPROV_1.7.03	バックアップ記憶域のための記憶域サイズとサイズ拡張の要求。アプリケーションと顧客のニーズに従ってバックアップを選択および実行して、バックアップデータを指定されたバックアップ記憶域に保管する。バックアップ記憶域の維持管理作業を確実に実行する	対象外タスク		該当せず	n/a
497	TO_SPROV_1.7.04	NFS または SMB のシェアをバックアップ記憶域として提供して、顧客が定義したバックアップの保管を可能にする。バックアップ記憶域のサイズ調整は契約どおりの顧客のインプットに基づいて行われる	標準サービス		該当せず	n/a

498	TO_SPROV_1.7.06	管理対象サーバーから IaaS サーバーへのファイルシステムのマウント	標準サービス	インフラストラクチャーに関連するサービスは、デプロイされたインフラストラクチャープラットフォーム（Hyperscaler など）により異なる場合がある。対象の顧客ランドスケープに適用可能かどうかは、それぞれの SAP アカウントマネージャーに確認する必要がある。顧客は、このマウントを使用して、管理対象のクラウドインフラストラクチャーのパフォーマンスや安定性にリスクが生じるようなタスクを実行してはならない（ネットワークサービス、大規模なデータ同期など）。	該当せず	n/a
499	TO_SPROV_1.7.05	ストレージ容量の拡張	オプションのサービス		該当せず	n/a
500		**アプリケーション管理**				
501	TO_SPROV_1.8.01	アプリケーション要件の明確化	対象外タスク		該当せず	n/a
502	TO_SPROV_1.8.02	顧客固有のソフトウェアライセンスの提供	対象外タスク	顧客はクラウド環境でインストールされたソフトウェアを実行するための有効なライセンスを保有していることを確認する必要がある。	該当せず	n/a
503	TO_SPROV_1.8.03	アプリケーションのインストール	対象外タスク		該当せず	n/a
504	TO_SPROV_1.8.04	アプリケーションの運用	対象外タスク		該当せず	n/a
505	TO_SPROV_1.8.05	パッチおよびセキュリティ更新プログラムのインストール	対象外タスク	顧客はソフトウェアライフサイクル管理に責任を負う。	該当せず	n/a
506	TO_SPROV_1.8.06	アプリケーションの監視	対象外タスク		該当せず	n/a
507		**IaaS VM のスナップショットサービス（オフラインでのイメージバックアップ）**				
508	TO_SPROV_1.10.01	サービスのセットアップ	オプションのサービス		該当せず	n/a
509	TO_SPROV_1.10.02	ブロックデバイスのコピー用の追加ストレージの要求	対象外タスク	このボリューム（追加の記憶域）は、ブロックデバイスのバックアップを標準のバックアップソリューションに移動する前に一時的に格納するために、プロビジョニングする必要がある。	該当せず	n/a
510	TO_SPROV_1.10.05	サーバーを再起動して顧客に通知	オプションのサービス	VM の再起動完了後、顧客に通知してチケットを更新する。	該当せず	n/a
511	TO_SPROV_1.10.06	必要なアプリケーションをサーバー上で起動	対象外タスク	顧客は、スナップショット運用の後にアプリケーションが起動していることを確認する必要がある。	該当せず	n/a
512		**災害回復**				
513	TO_SPROV_1.9.01	セカンダリデータセンター内での VM および関連ストレージの提供	オプションのサービス	契約で DR の対象として明示的に指定された IaaS サーバーのみが対象	該当せず	n/a
514	TO_SPROV_1.9.02	セカンダリデータセンター内の専用 VM 上でアプリケーションをセットアップする。顧客の WAN ネットワークを介したプライマリおよびセカンダリのデータセンター間のファイルシステムレプリケーションを設定する。レプリケーション状況を監視して、必要な運用作業を実行。	対象外タスク		該当せず	n/a
515		**G - クラウドアプリケーションサービス**				
516		**クラウドアプリケーションサービス - リアクティブサービス**	**管理対象システムについてのみ実施可。サービスの提供については、最初に関連するアプリケーションエリアの範囲を定めることが必要で、その後にタスクを実施することができる。サービス実行への移行が適用される場合がある。**			
517	CAS_1.1.01	インシデント管理：SAP アプリケーションに生じた機能インシデントのトラブルシューティング	パッケージサービス	SAP は、インシデントについて、能動的にアプリケーション管理を行う。その解決手段には、サービスの復旧または根本的な問題の解決、回避策の提供、アクションプランの作成などがある。	アプリケーション管理	F1
518	CAS_1.1.02	問題管理：SAP アプリケーション内の問題の障害原因分析と解決	パッケージサービス	SAP は、障害原因分析を実行し、問題の解決策を提案する。これには、インシデントの根本原因の分析、インシデントの再発を防止する手法の提供、問題の解決、アプリケーションおよびシステムの最適化に関する推奨、必要に応じて「製品サポート」の関与の要請が含まれる。	アプリケーション管理	F1
519	CAS_1.1.03	サービス依頼管理：SAP アプリケーション内の機能タスクに関するサービス依頼の履行を行う	パッケージサービス	SAP は、サービスを依頼するための、「キーユーザー」からのチケットを受け付ける。「サービス依頼チケット」には、「合意標準サービス依頼」または実装を伴う「標準変更」、スコープの定義および商用の検証と承認を含む、標準外のスコープに対する「サービス依頼」が含まれる。	アプリケーション管理	F1
520	CAS_1.1.05	変更管理：SAP アプリケーション内の機能設定の変更	パッケージサービス	SAP は、「キーユーザー」からの非標準スコープに関するチケットを受け入れ、変更依頼の分析（スコープの定義、商用の検証と承認を含む）を提供する。	アプリケーション管理	F1
521		**クラウドアプリケーションサービス - プロアクティブサービス**				
522	CAS_1.2.03	マネージドオペレーションコントロールセンター	パッケージサービス		顧客アプリケーション監視	M2
523		**テストサービス**				

524	CAS_2.1.01	テスト管理実行の詳細計画を提供する	パッケージサービス	SAP は、顧客のテスト方針とアプローチに沿って、顧客が定めたテストスコープに関してテスト実行の日程を設定する。	回帰テスト	T1
525	CAS_2.1.02	定められたスコープに関する成果ベースの機能テストの実施、不具合の報告、および問題の報告	パッケージサービス	SAP は、顧客が提供するテストケース文書を、テスト実行のために使用する。	回帰テスト	T1
526	CAS_2.1.03	SAP Solution Manager でのテストスイートの設定	パッケージサービス	SAP は、「テスト管理ツール」の顧客のインスタンスを、テスト用の System of Record (SoR) として活用する。	回帰テスト	T1
527	CAS_2.1.05	自動インターフェーステストスクリプトの実行	パッケージサービス		回帰テスト	T1
528		**セキュリティサービス**				
529	CAS_2.2.01	職務分掌チェックを実行し、リスク評価および改善のための推奨事項のレポートを提供する	パッケージサービス		職務分掌のチェック,Business Data Cloud 向け CAS	S3,C2
530	CAS_2.2.03	既存および新規の RFC 対応汎用モジュールの継続的な管理	パッケージサービス		インターフェースのセキュリティ,Business Data Cloud 向け CAS	S7,C2
531	CAS_2.2.04	セキュリティステータスについて顧客のアプリケーションを継続的に監視し、脆弱性を特定する	パッケージサービス	監視アラートに基づく重要な重大度セキュリティチェックのためのソリューションの提供を含む。	アプリケーションセキュリティ監視,Business Data Cloud 向け CAS	S8,C2
532	CAS_2.2.05	定期的なセキュリティ監査を準備し、定期的な監査中およびその後の問題を特定する	パッケージサービス		監査準備状況,Business Data Cloud 向け CAS	S4,C2
533		**モニタリングサービス**				
534	CAS_2.3.01	設定ジョブおよび自動化の監視	パッケージサービス	監視設定作業は、本稼動開始後、および本稼動環境で監視要素が利用可能になった後に実行される。これには、監視対象の ABAP ジョブおよび BI プロセスチェーンが含まれる。顧客は、監視対象のサービス要素のリストを提供する。	アプリケーションの監視,顧客アプリケーション監視,Cloud ERP private 向け CAS	M1,M2,C1
535	CAS_2.3.02	設定の統合と例外の監視	パッケージサービス	監視設定作業は、本稼動開始後、および本稼動環境で監視要素が利用可能になった後に実行される。これには、ABAP Web サービス、BDoc、ゲートウェイ、HTTP(s)、IDoc、プロセス統合、RFC/bgRFC/qRFC/tRFC、SAP AIF、SLT、SAP Cloud Integration - Iflow が含まれる。顧客は、監視対象のサービス要素のリストを提供する。	アプリケーションの監視,顧客アプリケーション監視,Cloud ERP private 向け CAS	M1,M2,C1
536	CAS_2.3.03	URL 監視の設定（証明書および可用性）	パッケージサービス	顧客は、設定用の URL を提供する。設定作業の監視は、本稼動開始後、および本稼動環境で監視要素が利用可能になった後に実行される。	アプリケーションの監視,顧客アプリケーション監視,Cloud ERP private 向け CAS	M1,M2,C1
537	CAS_2.3.04	リアルユーザー監視の設定	パッケージサービス	設定作業の監視は、本稼動開始後、および本稼動環境で監視要素が利用可能になった後に実行される。	顧客アプリケーション監視	M2
538	CAS_2.3.05	技術システム監視の設定	パッケージサービス	監視のセットアップ作業は、本稼動環境内で実行される。SAP は、技術的システム監視用の標準テンプレートを適用する。	顧客アプリケーション監視	M2
539	CAS_2.3.06	監視レポートの生成	パッケージサービス		アプリケーションの監視,顧客アプリケーション監視,Cloud ERP private 向け CAS	M1,M2,C1
540		**H - システムの変換および移行のための移動サービス**				
541		**トランスフォーメーションディスカバリー - 技術的準備サービス**				

542	MOVE_1.1.02	SAP Readiness Check for SAP S/4HANA	標準サービス	サービスは、契約に示されている ECC ランドスケープにのみ適用可能。SAP S/4HANA 用の SAP Readiness Check の実装、対応するシステム内の SAP Notes および必要なファイルの生成（その後エクスポートファイルを顧客に引き渡す）が含まれる。顧客は、SAP Readiness Check のレポートおよびダッシュボードの生成の要求を提出しなければならない。または、SAP が顧客に代わってこれを実施する。このサービスのターゲットシナリオは、SAP ECC システムからの SAP S/4HANA 変換である。	該当せず	n/a
543	MOVE_1.1.03	カスタムコード分析 - セットアップ	標準サービス	このサービスは、ECC から SAP S/4HANA への変換または SAP S/4HANA ソリューションランドスケープのアップグレード時にのみ適用できる。ERP システムランドスケープ全体が評価され、カスタムコード分析を設定するための適切なアプローチが決定される。必要な SAP Notes が実装される。所定のアプローチに基づいて、サービスの終了時に、顧客はローカルの S/4HANA システム、リモートセントラル ATC システム、またはカスタムコード移行アプリでの機能的な SAP S/4HANA カスタムコード分析設定の引き渡しを受ける。	該当せず	n/a
544	MOVE_1.1.04	SAP Signavio Process Insights, discovery edition	標準サービス	サービスは、契約に示されている SAP ECC および SAP S/4HANA ランドスケープにのみ適用可能。対応するシステム内への SAP Signavio Process Insights, discovery edition 用の技術的前提条件の実装と、顧客に引き渡される ZIP ファイルの生成が含まれる。	該当せず	n/a
545	MOVE_1.1.07	SAP BW/4HANA 用の SAP Readiness Check	標準サービス	サービスは、契約に示されている SAP BW ランドスケープにのみ適用可能。SAP BW/4HANA 用の SAP Readiness Check の実装、対応するシステム内の SAP Notes および必要なファイルの生成（その後エクスポートファイルを顧客に引き渡す）が含まれる。顧客は、SAP Readiness Check のレポートおよびダッシュボードの生成の要求を提出しなければならない。または、SAP が顧客に代わってこれを実施する。このサービスのターゲットシナリオは、SAP BW システムからの SAP BW/4HANA 変換である。	該当せず	n/a
546	MOVE_1.1.08	SAP Datasphere 用の SAP Readiness Check、SAP BW ブリッジ	標準サービス	サービスは、契約に示されている SAP BW ランドスケープにのみ適用可能。SAP Datasphere 用の SAP Readiness Check の実装、対応するシステム内の SAP BW bridge Notes および必要なファイルの生成（その後エクスポートファイルを顧客に引き渡す）が含まれる。顧客は、SAP Readiness Check のレポートおよびダッシュボードの生成の要求を提出しなければならない。または、SAP が顧客に代わってこれを実施する。このサービスのターゲットシナリオは、SAP BW から SAP Datasphere、SAP BW ブリッジへの移行である。	該当せず	n/a
547	MOVE_1.1.09	BW4/HANA 変換用のスターターツールの設定	標準サービス	このサービスは、複数のツール設定のバンドルであり、契約に示されている SAP BW ランドスケープにのみ適用できる。これには、a) SAP BW/4HANA Transfer Cockpit、b) SAP Note Analyzer、c) SAP BW Starter Add-on のツール環境を実行するための対応するシステムへの技術要件の実装が含まれる。ツールと成果物の簡潔な説明：a) BW/4HANA Transfer Cockpit は、変換に関連するツールのコレクションである。ツールは、準備フェーズと実現化フェーズにグループ化されている。これには、SAP BW/4HANA と互換性がないオブジェクトを処理するための事前チェック、サイジング、コードスキャン、範囲転送、および権限転送ツールが含まれる。b) SAP BW および SAP BW/4HANA ノートアナライザでは、サポートパッケージを適用せずに SAP BW または SAP BW/4HANA の特定のコンポーネントまたはプロセスを更新するための明確で整合性のあるプロセスが提供される。ノートアナライザは、特定のコンポーネントまたはプロセスに必要なすべてのツールおよび更新をインストールするために使用される。c) インプレース変換プロセスの最初のステップは、SAP BW/4HANA スタータアドオンのインストール。インストール後、SAP BW システムでは、SAP BW/4HANA へのロードマップを定義する複数のモードを使用することができる (BW、互換性、B4H、および変換準備完了モード)。あるモードから次のモードに SAP BW システムを移行するために、システム全体の非互換性をスキャンし、To-Do リストを作成するプログラムが用意されている。	該当せず	n/a
548		**エンドツーエンドの変換計画**				
549	MOVE_1.6.01	変換計画および調整（エンドツーエンド）	対象外タスク	SAP 製品のエンドツーエンドシステム変換計画とは、既存の SAP システムを新しいソフトウェアプラットフォームに変換するプロセスを指す。これは、ビジネスプロセス、データ移行、セキュリティ設定、他のシステムとの統合など、システムのすべての側面を考慮する必要がある複雑なタスクである。このようなシステム変換を計画するには、既存のシステムの徹底的な分析と新しい SAP ソリューションに移行するための詳細なロードマップが必要である。これには、必要なシステム調整および設定の特定および優先順位付け、アプリケーションテストおよびプロセス検証の計画および実行、従業員のトレーニング計画の作成および文書化、ならびにロールアウト戦略の定義が含まれる。ただし、エンドツーエンドのシステム変換計画には非常に専門的な知識が必要であり、プロバイダーポートフォリオに含まれていない点に注意すること。	該当せず	n/a
550		**変換の準備**				
551	MOVE_1.3.01	サンドボックスコンバージョンプロジェクト環境のセットアップと運用	オプションのサービス	プライベートクラウドランドスケープ内でサンドボックスシステムを構築するために使用。顧客は、これらの一時システムを使用して、S/4HANA 変換プロジェクトを円滑に実行することができる。アプリケーションは、S/4HANA 変換のトライアル実行、本稼動データを使用した S/4HANA 変換のテスト、プロセスを理解するための複数の技術的反復の実行、現実的な S/4HANA 変換期間の決定などのシナリオに使用される。これらのサンドボックスシステムは、顧客のプロジェクトのニーズに応じて、必要な期間、注文することができる。	該当せず	n/a
552		**ECC および BW システムの変換の実行**				

553	MOVE_1.3.04	SAP ERP および SAP BW システムから SAP S/4HANA および SAP BW4/HANA への技術的なシステム変換の計画および調整	追加サービス	このサービスは、技術的なシステム変換に加えて強く推奨される。この管理対象システムの変換アプローチは、技術的変換の本稼動カットオーバー計画と、顧客の全体的な計画に対する技術的なシステム変換作業の統合を含む、システム変換の技術的実行のための専任チーム、部分的な計画および調整を顧客に提供する。システム変換（機能変換、変換前および変換後の作業）の全体的な責任は顧客に委ねられており、このサービスには含まれない。このサービスは、変換の実行ごとに個別に注文する必要がある。この計画および調整サービスがシステム変換の実行に対して実施されたら、変換プロジェクトの期間全体にわたり、それ以降のすべての変換の実行に対して依頼する必要がある。このサービスは、SAP ECC および SAP BW システムに適用される。	該当せず	n/a
554	BASIC_1.5.20	SAP ERP および SAP BW の各システムから SAP S/4HANA および SAP BW4/HANA への技術的なシステム変換	追加サービス	「システム変換」という用語は、以前の SAP ERP から現在の SAP S/4HANA リリース、または以前の SAP BW リリースから現在の SAP BW/4HANA リリースへの移行を意味する。このサービスコンポーネントは、単独では非管理対象システムの変換アプローチであり、SAP による計画および調整なしで技術的実行のサポートのみを顧客に提供する。したがって、すべての関係者間の通信はチケットベースでのみ行われる。任意のデータベースから SAP HANA へのデータベース移行に関連する Database Migration Option は、このサービスには含まれず、必要に応じて別途依頼する必要がある。このサービスには、SAP のみが提供できるタスクなど、システム変換のための SUM ツールの準備および実行が含まれる。システム変換（機能変換、変換前および変換後の作業）の全体的な責任は顧客に委ねられており、このサービスには含まれない。この項目には、nZDT/ZDO/ダウンタイム最小化など、より高度なシステム変換アプローチの使用は含まれない。この標準システム変換アプローチでは、標準の計画ダウンタイムが必要である。このサービスコンポーネントは、単独では管理対象外かつチケットベースのシステム変換アプローチであるため、対応する計画サービスの追加（技術的なシステム変換の計画および調整）が必要である。他の SAP サービスの統合（機能的な変換および変換前と変換後の作業）も推奨される。このサービスは、システム変換の実行ごとに個別に注文する必要があり、SAP ECC および SAP BW システムにのみ適用できる。	該当せず	n/a
555		**NetWeaver ベースシステムの変換の実行**				
556	MOVE_1.7.01	SAP S/4HANA Foundation への技術的なシステム変換の計画および調整	追加サービス	このサービスは、技術的なシステム変換に加えて強く推奨される。この管理対象システムの変換アプローチは、技術的変換の本稼動カットオーバー計画と、顧客の全体的な計画に対する技術的なシステム変換作業の統合を含む、システム変換の技術的実行のための専任チーム、部分的な計画および調整を顧客に提供する。システム変換（機能変換、変換前および変換後の作業）の全体的な責任は顧客に委ねられており、このサービスには含まれない。このサービスは、変換の実行ごとに個別に注文する必要がある。この計画および調整サービスがシステム変換の実行に対して実施されたら、変換プロジェクトの期間全体にわたり、それ以降のすべての変換の実行に対して依頼する必要がある。このサービスは、SAP GTS 11.0 に適用される。その他の SAP 製品は、要求があった場合にのみ変更されることがある。	該当せず	n/a
557	MOVE_1.7.02	NetWeaver システムから SAP S/4HANA Foundation への技術的なシステム変換	標準サービス	「システム変換」という用語は、従来の SAP NetWeaver ベースのシステムから現在の SAP S/4HANA Foundation リリースへの移行を意味する。このサービスコンポーネントは、単独では非管理対象システムの変換アプローチであり、SAP による計画および調整なしで技術的実行のサポートのみを顧客に提供する。したがって、すべての関係者間の通信はチケットベースでのみ行われる。任意のデータベースから SAP HANA へのデータベース移行に関連する Database Migration Option は、このサービスには含まれず、必要に応じて別途依頼する必要がある。このサービスには、SAP のみが提供できるタスクなど、システム変換のための SUM ツールの準備および実行が含まれる。システム変換（機能変換、変換前および変換後の作業）の全体的な責任は顧客に委ねられており、このサービスには含まれない。この項目には、nZDT/ZDO/ダウンタイム最小化など、より高度なシステム変換アプローチの使用は含まれない。この標準システム変換アプローチでは、標準の計画ダウンタイムが必要である。このサービスコンポーネントは、単独では管理対象外かつチケットベースのシステム変換アプローチであるため、対応する計画サービスの追加（技術的なシステム変換の計画および調整）が必要である。他の SAP サービスの統合（機能的な変換および変換前と変換後の作業）も推奨される。このサービスは、システム変換の実行ごとに個別に注文する必要があり、SAP GTS 11.0 に適用できる。その他の SAP 製品は、要求があった場合にのみ変更されることがある。	該当せず	n/a
558		**機能変換作業**				
559	MOVE_1.3.03	機能変換および変換プロジェクト管理	対象外タスク	機能変換のすべてのコンポーネント、変換前の作業、変換後の作業、ならびにプロジェクトおよび計画の全体的な責任は除外される。システム変換のサービスには、顧客のビジネスプロセスの調整および再設計、または顧客固有の機能要件に対する変更もしくは調整は含まれない。これには、顧客ベンダー統合、元帳の変更と移行、シンプル化項目の処理、カスタムコードの改善などのタスクが含まれる。また、システム変換サービスには、技術的変換の前後の作業は含まれない。これには、変換後に発生する可能性があるユーザー権限または特別な要件の準備およびクリーンアップ作業、プロセスの最適化、トレーニングおよびカスタマイズは含まれない。これらの作業は、サービスのスコープに含まれない。顧客は、変換プロジェクトと、結果として生じる全体的な計画について全体的な責任を負う。	該当せず	n/a
560		**X1 - サードパーティーソフトウェア**				

561		**サードパーティーソフトウェア（パートナーのアドオン、ライブラリー、クライアントソフトウェアなど。本書の他のセクションおよび顧客の契約で明示的にマネージドサービスと示されているソリューションには適用されない）**	**ベースラインサービスには含まれず、追加の SKU および/または契約が必要となる。顧客は、管理対象システムを使用するため、該当するサードパーティソフトウェアの適切なライセンスを確保する責任があります。管理対象システムにおけるサードパーティソフトウェアとは、SAP が知的財産権を保有していないすべてのソフトウェアソリューションを指します。各サードパーティソリューションのSAPとの技術的および運用上の互換性は、顧客が個別に確認する必要があります。サービスプロバイダーは、これらのサードパーティソリューションによって生じた管理対象システムおよび基盤インフラプラットフォームへの悪影響については、一切責任を負いません。**			
562		**管理対象のサードパーティー ABAP アドオン**				
563	TO_PA_1.1.01	インストール	標準サービス		該当せず	n/a
564	TO_PA_1.1.02	設定	対象外タスク		該当せず	n/a
565	TO_PA_1.1.03	アプリケーションの監視	対象外タスク		該当せず	n/a
566	TO_PA_1.1.04	アップデートの適用	標準サービス		該当せず	n/a
567	TO_PA_1.1.05	アプリケーションのトラブルシューティング（パートナーのサポート組織とのエンゲージメントを含む）	対象外タスク		該当せず	n/a
568	TO_PA_1.1.06	ABAP アドオンのアンインストール	標準サービス		該当せず	n/a
569		**管理対象外のサードパーティー ABAP アドオン**				
570	TO_PA_1.2.01	インストール	対象外タスク		該当せず	n/a
571	TO_PA_1.2.02	設定	対象外タスク		該当せず	n/a
572	TO_PA_1.2.03	アプリケーションの監視	対象外タスク		該当せず	n/a
573	TO_PA_1.2.04	アップデートの適用	対象外タスク		該当せず	n/a
574	TO_PA_1.2.05	アプリケーションのトラブルシューティング（パートナーのサポート組織とのエンゲージメントを含む）	対象外タスク		該当せず	n/a
575		**その他の管理対象外のサードパーティーソフトウェア**	**管理対象のインフラストラクチャー上に全体としてまたは部分的にインストールすることを求められたいかなるタイプのサードパーティーソフトウェアも、事前の評価を受ける必要がある。このプロセスの詳細および条件は、それぞれのサードパーティーソフトウェアポリシーに記載されている。**			
576	TO_PA_1.3.01	サードパーティーソフトウェアの評価	標準サービス	このタスクは、完了までに数週間を要する場合がある。以前に完了した評価の結果は再利用され、プロセス実行時間の削減につながる。	該当せず	n/a
577	TO_PA_1.3.02	顧客による実行が不可能な複雑なサードパーティーソフトウェアのインストール	追加サービス	例：OS エージェント（プリンタードライバー、Java アドオンなど）	該当せず	n/a
578		**X2 - Business Connector**				
579		**運用**				
580	TO_BC_1.1.01	SSL 有効化	標準サービス		該当せず	n/a
581	TO_BC_1.1.02	SAP Business Connector パラメーターの更新	標準サービス		該当せず	n/a
582	TO_BC_1.1.03	SAP Business Connector の管理者ユーザーの作成/リセット	標準サービス	顧客がログインに使用するユーザー CUST_BC_ADMIN を作成/リセットする。	該当せず	n/a
583	TO_BC_1.1.04	メッセージストアの再編成	対象外タスク	タスクには顧客データの編集、変更、および/または操作が含まれ、顧客のみが実行する必要がある。	該当せず	n/a
584	TO_BC_1.1.05	宛先の作成	対象外タスク		該当せず	n/a
585		**X4 - SAP Data Services (DS)**				
586		**運用**				
587	TO_DS_1.1.22	権限付与 - ユーザーと権利の管理	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
588	TO_DS_1.1.06	Data Services ジョブの作成/変更	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
589	TO_DS_1.1.07	Data Services ジョブのスケジュール設定	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
590	TO_DS_1.1.08	データベース接続の設定	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2

591	TO_DS_1.1.09	ジョブの監視	パッケージサービス	手動監視：その都度行う作業。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
592	TO_DS_1.1.10	DS および BOE のリポジトリーバックアップ	標準サービス		該当せず	n/a
593	TO_DS_1.1.11	バッチジョブ履歴の削除	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
594	TO_DS_1.1.12	ジョブサーバーとアクセスサーバーが稼動中であることを確認	標準サービス		該当せず	n/a
595	TO_DS_1.1.13	古くなったリポジトリーコンテンツの削除	標準サービス		該当せず	n/a
596	TO_DS_1.1.14	DS ジョブに関する問題のトラブルシューティング	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
597	TO_DS_1.1.23	追加のリポジトリーの作成/管理	標準サービス	システムにはデフォルトのリポジトリーが付属している。OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	n/a
598	TO_DS_1.1.26	バックアップ：オンデマンド - BI データベースとファイルリポジトリーの同期	追加サービス		該当せず	n/a
599	TO_DS_1.1.27	復元：オンデマンド - BI データベースとファイルリポジトリーの同期	追加サービス		該当せず	n/a
600	TO_DS_1.1.28	認証のセットアップおよびシングルサインオン (SSO) の設定	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	n/a
601	TO_DS_1.1.29	Data Services アダプターのインストールと設定	標準サービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	n/a
602	TO_DS_1.1.30	負荷分散のための追加のジョブサーバー/ジョブグループの追加と設定	オプションのサービス	サイジングによっては、追加のインフラストラクチャーが必要となる場合がある。	該当せず	n/a
603	TO_DS_1.1.31	ランタイムリソースの設定	標準サービス		該当せず	n/a
604	TO_DS_1.1.32	SMTP E メールの設定	標準サービス		該当せず	n/a
605	TO_DS_1.1.33	サービスの開始/停止	標準サービス		該当せず	n/a
606	TO_DS_1.1.34	拡張移送/修正システム (CTS+) 統合のセットアップ	標準サービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	n/a
607	TO_DS_1.1.35	Data Services (DS) Object Promotion Management による移送依頼の設定	標準サービス		該当せず	n/a
608	TO_DS_1.1.36	インポート/エクスポートツールを使用したデータサービスリポジトリーのバックアップ	標準サービス		該当せず	n/a
609		**X6 - SAP BusinessObjects Business Intelligence (BI)**				
610		**運用**				
611	TO_BI_1.1.06	バックアップ（フルコンテンツバックアップ/BIAR バックアップ）	標準サービス		該当せず	n/a
612	TO_BI_1.1.07	すべてのリポジトリーエラーのスキャン/修復および圧縮	標準サービス		該当せず	n/a

613	TO_BI_1.1.11	Repository Diagnostic Tool 用に作成された空のディレクトリーのクリーンアップ	標準サービス		該当せず	n/a
614	TO_BI_1.1.26	キャッシュのクリーンアップおよびメンテナンス - Tomcat、Web Intelligence、ログファイル	標準サービス		該当せず	n/a
615	TO_BI_1.1.17	プログラムオブジェクトアクション：インポートおよび実行	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション管理, Business Data Cloud 向け CAS	F1,C2
616	TO_BI_1.1.18	環境間での BI オブジェクトのプロモート/デプロイ	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
617	TO_BI_1.1.19	接続とユニバースの作成、名称変更、削除	対象外タスク		該当せず	n/a
618	TO_BI_1.1.21	ユーザーアクセスを提供し、権限を更新管理する	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
619	TO_BI_1.1.47	SAML 設定	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション管理, Business Data Cloud 向け CAS	F1,C2
620	TO_BI_1.1.27	ハードウェア変更のためのテンプレートおよびシステム構成のデプロイ	標準サービス		該当せず	n/a
621	TO_BI_1.1.29	ドライバーセットアップの監査/監視および監査報告の設定	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション管理, Business Data Cloud 向け CAS	F1,C2
622	TO_BI_1.1.30	ERP 統合のセットアップと設定の実行	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション管理, Business Data Cloud 向け CAS	F1,C2
623	TO_BI_1.1.33	バックアップ：オンデマンド - BI データベースとファイルリポジトリーの同期	追加サービス		該当せず	n/a
624	TO_BI_1.1.34	復元：オンデマンド - BI データベースとファイルリポジトリーの同期	追加サービス		該当せず	n/a
625	TO_BI_1.1.35	認証のセットアップおよびシングルサインオン (SSO) の設定	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	n/a
626	TO_BI_1.1.37	Web アプリケーションの設定 - リバースプロキシーの設定	標準サービス		該当せず	n/a
627	TO_BI_1.1.38	負荷分散のための、追加の BI サーバーの追加と設定	オプションのサービス	追加のインフラストラクチャーを要する場合がある。	該当せず	n/a
628	TO_BI_1.1.39	サーバープロセスとサーバーグループの管理	標準サービス		該当せず	n/a
629	TO_BI_1.1.40	BI レポートのバージョン管理のための技術的タスクのセットアップ/サポート	標準サービス	顧客はレポートバージョンの更新に責任を負う。	該当せず	n/a

630	TO_BI_1.1.41	拡張移送/修正システム (CTS+) 統合のセットアップ	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
631		**X7 - SAP PI**				
632		**SAP PI の導入**				
633	TO_PI_1.1.01	SAP から提供されるアダプターとソフトウェアコンポーネントのインストール	標準サービス	契約/注文書に明示的に指定された項目についてのみ含まれる。これには、SAP からの次のような追加のオファリングに対しても有効：ADAPTERS for SAP NW PI 1.1、SAP NW Process Integration、business-to-business add-on 1.0、SAP NW Process Integration Secure Connectivity Add-on 1.0 これには、TPZ ファイルの ESR へのインポートのような、コンテンツの取り扱いに関する作業は含まれない。	該当せず	n/a
634	TO_PI_1.1.02	外部パートナーによって提供されるアダプターのインストール	標準サービス	アダプターのソフトウェアとライセンスを提供する必要がある。これには、TPZ ファイルの ESR へのインポートのような、コンテンツの取り扱いに関する作業は含まれない。	該当せず	n/a
635	TO_PI_1.1.04	SSL ビューと PSE の作成	対象外タスク		該当せず	n/a
636		**SAP PI の運用**				
637	TO_PI_2.1.02	アプリケーションに固有の PI 機能の監視（メッセージング、キューなど）	パッケージサービス		アプリケーションの監視,顧客アプリケーション監視,Cloud ERP private 向け CAS	M1,M2,C1
638	TO_PI_2.1.03	PI 内でのメッセージ処理の監視（成否とパフォーマンス）	パッケージサービス		アプリケーション管理	F1
639	TO_PI_2.1.04	PI (AEX) の通信チャネル、キュー、バックログの監視	パッケージサービス		アプリケーション管理	F1
640	TO_PI_2.1.05	BPM プロセスの監視（成否とパフォーマンス）	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
641	TO_PI_2.1.06	アダプターの設定	対象外タスク		該当せず	n/a
642	TO_PI_2.1.07	不適切なメッセージへの対処	対象外タスク		該当せず	n/a
643	TO_PI_2.1.08	メッセージアーカイブの設定	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
644	TO_PI_2.1.27	メッセージアーカイブの実行と監視	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
645	TO_PI_2.1.11	役割/権限の更新管理（SAP と初期顧客管理者の役割を除く）	パッケージサービス		アプリケーション管理	F1
646	TO_PI_2.1.16	ユーザーの更新管理を行う（SAP と初期顧客管理者の役割を除く）	パッケージサービス		ユーザー管理	S2
647	TO_PI_2.1.17	PI/BPM/AEX のハウスキーピングのセットアップ	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
648	TO_PI_2.1.28	PI/BPM/AEX のハウスキーピング作業の監視	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
649	TO_PI_2.1.19	PO/PI/AEX のパラメータの調整と設定	標準サービス	設定には、統合シナリオの実現化（コンテンツ開発）は含まれない。	該当せず	n/a
650	TO_PI_2.1.21	システムランドスケープディレクトリ (SLD) の保守管理	パッケージサービス	PI シナリオに関連。	アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
651	TO_PI_2.1.21A	ECS システムランドスケープディレクトリー (SLD) から顧客の SLD へのブリッジの構成	標準サービス	SLD データは、顧客が定義する SLD インスタンスに転送される。SLD データはフィルタリングできない。	該当せず	n/a
652	TO_PI_2.1.22	Enterprise Service Repository (ESR) に対する SAP の基本アプリケーションコンテンツアップデートの適用	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1

653	TO_PI_2.1.23	エラーの処理と、PI (AEX) での不適切なメッセージ処理の根本原因の分析	対象外タスク		該当せず	n/a
654	TO_PI_2.1.24	変更（アップグレード、パッチ、ノート）後における PI/PO/AEX の準備状況のチェック	対象外タスク		該当せず	n/a
655	TO_PI_2.1.25	パートナーシステムへの必要なシステム接続の設定	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
656	TO_PI_2.1.26	PI オブジェクトの移送管理	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
657		**X8 - エンタープライズポータル**				
658		**運用**				
659	TO_EP_1.1.01	ポータル、Unifier、Unification Server、PCD、および CM に対するアプリケーションサービスの監視	標準サービス	アプリケーションサービスのみを監視。顧客はポータルコンテンツを監視する責任を負う。	該当せず	n/a
660	TO_EP_1.1.03	LDAP（Novell、ADS、iPlanet など）の更新管理	対象外タスク		該当せず	n/a
661	TO_EP_1.1.04	ポータルシステムのログの分析と、発生した障害の修正	標準サービス	プロバイダーが必要な支援内容を顧客に通知する	該当せず	n/a
662	TO_EP_1.1.05	システムランドスケープの保守、外部システム（SAP など）の接続	パッケージサービス	ポートの接続が必要。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
663	TO_EP_1.1.07	ユーザーのマッピング	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
664	TO_EP_1.1.08	役割/チャネル/iPanel の割り当て	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
665	TO_EP_1.1.09	コンテンツの管理	対象外タスク		該当せず	n/a
666	TO_EP_1.1.10	ポータルユーザーのソースデータのセットアップと更新管理	パッケージサービス		ユーザー管理	S2
667	TO_EP_1.1.11	ポータルユーザーのソースデータのロックと削除	パッケージサービス		ユーザー管理	S2
668	TO_EP_1.1.12	ロックされたポータルユーザーのリリース	パッケージサービス		ユーザー管理	S2
669	TO_EP_1.1.13	顧客固有のポータル権限プロファイルの設定と変更	パッケージサービス		役割と権限	S10
670	TO_EP_1.1.14	コンテンツリポジトリーの管理	対象外タスク		該当せず	n/a
671	TO_EP_1.1.20	POE のカスタマイズとアップグレード（すべてのコンポーネントを含む）	対象外タスク	J2EE のパスワードの設定、Java ポートの設定、サービスパックの追加。	該当せず	n/a
672	TO_EP_1.1.22	ページ、役割、静的 HTML コンテンツのアップグレード	対象外タスク		該当せず	n/a
673	TO_EP_1.1.23	Java サービスのメンテナンス	標準サービス	顧客は新規の Java サービスを開発し、また既存の Java サービスをカスタマイズする責任を負う。	該当せず	n/a
674		**X9 - Sybase IQ（NLS、ILM またはサードパーティーアーカイブソリューションのデータ永続化のために使用）**				
675		**データベースのインストール/設定**				
676	TO_SIQ_1.1.01	システム要件の確認/準備（BW リリース、SAP Notes、ソース/ターゲットのセットアップ）	対象外タスク		該当せず	n/a
677	TO_SIQ_1.1.03	初期設定/パラメーター設定	標準サービス		該当せず	n/a
678	TO_SIQ_1.1.06	BW/NLS と Sybase IQ 間の接続の初期化	標準サービス	プロバイダーが必要なセットアップを行う。顧客は、BW 側からの NLS 接続を設定する必要がある。	該当せず	n/a
679		**データベースの運用**				
680	TO_SIQ_1.2.02	データベースのキャパシティ管理	標準サービス		該当せず	n/a
681	TO_SIQ_1.2.04	データベース整合性チェック (DBCC) の実行	標準サービス		該当せず	n/a
682	TO_SIQ_1.2.05	データベースの技術的問題のトラブルシューティング	標準サービス		該当せず	n/a

683	TO_SIQ_1.2.06	バックアップのセットアップ	標準サービス		該当せず	n/a
684	TO_SIQ_1.2.07	バックアップの復元	標準サービス		該当せず	n/a
685	TO_SIQ_1.2.08	データベース接続の監視	標準サービス	顧客は BW 側からの接続を確認する必要がある。	該当せず	n/a
686		**アプリケーション**				
687	TO_SIQ_1.5.01	アーカイブソリューションサーバー用のサーバーのプロビジョニング	オプションのサービス	パートナーのソリューションで追加のサーバーが必要な場合は、この文書の「サーバープロビジョニング」セクションで詳細を確認すること。	該当せず	n/a
688		**Sybase IQ に関する SAP Information Lifecycle Management (ILM)**				
689	TO_SIQ_1.6.01	システム要件の確認および準備（サイジング、SAP ノート）	対象外タスク		該当せず	n/a
690	TO_SIQ_1.6.02	NetWeaver での ILM ストアの有効化	標準サービス		該当せず	n/a
691	TO_SIQ_1.6.03	SAP IQ での ILM ストア用のパラメーターの設定	標準サービス		該当せず	n/a
692	TO_SIQ_1.6.09	ICM パラメーターのチェック	標準サービス		該当せず	n/a
693	TO_SIQ_1.6.14	本稼動システムに対するライセンスの生成とデプロイメント	標準サービス		該当せず	n/a
694		**X11 - SAP Cloud Connector**				
695		**インストールと設定**				
696	TO_SCC_1.1.02	設定 - ロードバランサーを介したアウトバウンド接続の有効化	標準サービス	Cloud Connector から SAP Business Technology Platform のアプリケーションドメイン/IP 範囲、または SAP Business Network のドメイン/IP 範囲（Ariba、LBN、AIN など）への接続を可能にする。	該当せず	n/a
697	TO_SCC_1.1.04	設定 - 顧客が SAP Business Technology Platform - BTP（旧称 SAP Cloud Platform）で使用したいオンプレミスのリソース（OData サービス）	パッケージサービス	X43 - SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) の場合のみ：ABAP バックエンドシステム用の接続先を作成（バーチャルから社内システムへのマッピング）。アクセス可能なリソース /sap/bc/fp および /sap/bc/fpads を設定	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
698	TO_SCC_1.1.11	SAP Cloud Connector 用の SNC 設定	追加サービス	サービスプロバイダーは、設定に関連するオペレーティングシステムレベルの活動を実施する。顧客は、設定の一部としてユーザーインターフェース (UI) レベルの活動を実施する。顧客は、PSE ファイルを提供しない場合、証明書プロパティを提供することができる。そのような場合、サービスプロバイダーは CSR（証明書署名要求）を生成し、署名のために顧客と共有する。顧客が SNC 設定時に使用する PSE ファイルを提供する場合、サービスプロバイダーは設定時に提供された PSE ファイルを使用する。	該当せず	n/a
699		**X12 - SAP Business Technology Platform - BTP（旧称 SAP Cloud Platform）の統合 - Data Services Agent (BTPI-DS)（旧称 HCI-DS）**				
700		**インストールと設定**				
701	TO_BTPIDS_1.1.01	SAP BTPI のインストール - データサービスエージェント	標準サービス	インストールは、既存のサブスクリプションもしくは関連するサブスクリプション、および/または契約の一部に含まれている必要がある。	該当せず	n/a
702	TO_BTPIDS_1.1.02	設定 - ロードバランサーを介してアウトバウンド接続を有効にし、BTPI と接続	標準サービス		該当せず	n/a
703	TO_BTPIDS_1.1.03	設定 - 顧客のクラウドアカウントへの接続の確立	標準サービス	BTPI ポータルへのアクセスが必要、またはサービスプロバイダーが構成ファイルを顧客に要求する。設定は OS レベルで実施。プロバイダーが、エージェントのステータスが BTPI ポータル内でグリーンであることを検証する。	該当せず	n/a
704	TO_BTPIDS_1.1.04	設定 - BTPI の消費に対するビジネスバックエンドの準備ステップ	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
705		**監視のセットアップ**				

706	TO_BTPIDS_1.2.01	プロセスレベルの可用性に対する監視のセットアップ - Nagios	標準サービス		該当せず	n/a
707		**データの取り扱いとデータサービス**				
708	TO_BTPIDS_1.3.01	データストア間でのデータの移行または複製	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
709		**X13 - SAP Fiori**				
710		**インストールと設定**				
711	TO_FIORI_1.1.01	それぞれの SAP システム内でアプリケーション固有のパッケージをインストール	標準サービス	管理対象システムにおける初期セットアップ	該当せず	n/a
712	TO_FIORI_1.1.03	設定 - Web ディスパッチャの Fiori アプリへのリダイレクト	標準サービス	このタスクについては SSL が前提条件。当初のプロビジョニングの際のスコープには、当初の契約で規定されたすべてのシステムが含まれる。さらにシステムを追加する場合は変更依頼 (CR) が必要で、追加料金が適用される場合がある。SAP がサービスプロバイダーである環境に移行されたシステムについては、移行されたシステムに対して Web ディスパッチャを設定することは顧客の責任である。この設定は、別途契約でのクラウドのオンボーディングおよび移行サービスを通じて実施可能。	該当せず	n/a
713	TO_FIORI_1.1.10_AE	設定 - Web ディスパッチャの Fiori アプリへのリダイレクト - 追加依頼	パッケージサービス	追加依頼に対する作業。SSL の設定および証明書処理を含み、追加クライアントまたは SAP S/4HANA 以外の製品のみに対する SAP Fiori ラウンチパッドの技術的な有効化に限定。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
714	TO_FIORI_1.1.05	設定 – HANA XS Engine の Web ディスパッチャ	パッケージサービス	このタスクについては SSL が前提条件。当初のプロビジョニングの際のスコープには、当初の契約で規定されたすべてのシステムが含まれる。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
715	TO_FIORI_1.1.09	すべての必要な接続のセットアップを含む、Fiori ラウンチパッドの初期有効化	標準サービス	グリーンフィールドデプロイメント用に、SAP S/4HANA または SAP Global Trade Services for SAP S/4HANA (GTS E4G) システムごとに 1 つのクライアント（クライアント 100）に対する SAP Fiori ラウンチパッドの有効化が含まれる。これには、SAP Fiori ラウンチパッドの有効化を検証するための、事前定義されたサンプル SAP Fiori アプリの有効化が含まれる。サービスプロバイダーとして SAP を使用する環境に移行されたシステムについては、既存の SAP Fiori アプリを有効化することは顧客の責任であり、別途契約されるクラウドのオンボーディングおよび移行サービスの対象となる。	該当せず	n/a
716	TO_FIORI_1.1.06	すべての必要な接続のセットアップを含む、Fiori ラウンチパッドの再有効化	パッケージサービス	SAP Enterprise Search の再有効化、必要な接続設定の調整、および標準アプリのアクティベーションが含まれる。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
717	TO_FIORI_1.1.07	設定 - Fiori アプリケーション	対象外タスク	状況によっては、サービスプロバイダーがアプリケーション管理サービスを利用して顧客をサポートできる場合もあるが、想定されるシナリオは多岐にわたるため、この項目は一般的にサービスの対象外とされている。顧客は、他の SAP サービスを通じて支援を求める必要がある。	該当せず	n/a
718	TO_FIORI_1.1.11_AE	追加のビジネスクライアント、ブラウンフィールド/移行のデプロイメントまたは S/4HANA 以外の SAP 製品向けの、標準 Fiori アプリケーション用の Fiori ラウンチパッドの有効化	パッケージサービス	サンプルの Fiori カタログ、サンプルの Fiori グループとサンプルの PFCG ロールが含まれる。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
719	TO_FIORI_1.1.13	SAP ビジネスロールに基づく標準 Fiori アプリケーションの有効化	パッケージサービス	対象は、SAP 標準ビジネス（テンプレート）の役割、つまり、命名規則 SAP_BR_<...> に従った SAP 提供の役割に基づく標準 SAP Fiori アプリケーションの有効化。最大 4 つの SAP 標準ビジネスの役割を選択できる。アクティベーションを行うパッケージを定義できる。アクティベーションは、トライアル/サンドボックスおよび開発システムにのみ適用できる。カスタムの役割またはカスタムアプリケーションは、アクティベーションから除外される。単一アプリのアクティベーションを行うことはできない。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
720		**X15 - Web ディスパッチャー**				
721		**Web ディスパッチャーの運用**				

722	TO_WD_1.1.01	Web ディスパッチャおよびその SSL に関するオプション内でのシステムの登録/削除	標準サービス	当初のプロビジョニングの際のスコープには、初期契約で規定されたすべてのシステムが含まれる。	該当せず	n/a
723	TO_WD_1.1.02	一般的なメモリー管理の定義	標準サービス		該当せず	n/a
724	TO_WD_1.1.03	一般的なセキュリティパラメーターの定義	標準サービス		該当せず	n/a
725	TO_WD_1.1.04	パラメーターファイル内、または Admintool にある PSE メンテナンスツール内でのサポート SSL に対する一般的設定（HTTPS 要求の対応）	標準サービス		該当せず	n/a
726	TO_WD_1.1.05	SSL を使用した、メッセージサーバー/アプリケーションサーバーとの通信	標準サービス		該当せず	n/a
727	TO_WD_1.1.06	HTTP 要求の変更	標準サービス		該当せず	n/a
728	TO_WD_1.1.07	エラー処理のセットアップ	標準サービス		該当せず	n/a
729	TO_WD_1.1.08	認証ファイルの更新管理	標準サービス		該当せず	n/a
730	TO_WD_1.1.09	Web ディスパッチャー (HTTPURLLOC) に関連するバックエンドシステムのクライアント 000 における変更	標準サービス		該当せず	n/a
731	TO_WD_1.1.10	ストラテジーのログと追跡	標準サービス		該当せず	n/a
732	TO_WD_1.1.11	暗号化ポリシー（プロトコル、暗号スイート、キー長さ）	標準サービス		該当せず	n/a
733	TO_WD_1.1.12	接続カウント	標準サービス		該当せず	n/a
734	TO_WD_1.1.13	SSL を使用したメタデータの交換	標準サービス		該当せず	n/a
735	TO_WD_1.1.14	ポート範囲の確定	標準サービス		該当せず	n/a
736	TO_WD_1.1.15	Web ディスパッチャに対するロードバランサーの設定	標準サービス	設定の詳細（ルーティングのルール、リダイレクト情報、バックエンドシステムの詳細など）は、顧客が提供する必要がある。サービスプロバイダーが、それに応じてロードバランサーと Web ディスパッチャをアップデートする。	該当せず	n/a
737	TO_WD_1.1.16	Web ディスパッチャサービスに対する DNS の変更	対象外タスク	DNS をパーソナライズするためのオプションはなし。	該当せず	n/a
738	TO_WD_1.1.17	K8s (Kubernetes) での Web ディスパッチャーバージョンの更新	標準サービス		該当せず	n/a
739	TO_WD_1.1.18	K8s (Kubernetes) での Web ディスパッチャーの再起動	標準サービス		該当せず	n/a
740	TO_WD_1.1.19	K8s (Kubernetes) での Web ディスパッチャータイムゾーンの更新	標準サービス		該当せず	n/a
741	TO_WD_1.1.20	K8s (Kubernetes) での Web ディスパッチャーの T シャツサイズ（容量）の更新	オプションのサービス		該当せず	n/a
742	TO_WD_1.1.21	K8s (Kubernetes) での Web ディスパッチャーに対する複数のバックエンドサーバーの追加	標準サービス		該当せず	n/a
743		**X16 - ロードバランサー**				
744		**ロードバランサーの運用**				
745	TO_LRP_1.1.01	ロードバランサーインスタンスのセットアップ	標準サービス	既存のロードバランサーの場合のみ。要求された場合、追加のロードバランサーおよび/または追加のインフラストラクチャーの費用は含まれない。契約された数量を超える追加のロードバランサーの設定は、変更要請の対象となる。	該当せず	n/a
746	TO_LRP_1.1.02	ロードバランサー内でのシステムの登録/削除	標準サービス		該当せず	n/a
747	TO_LRP_1.1.03	アプリケーションサーバーへの負荷配分の設定	標準サービス		該当せず	n/a
748	TO_LRP_1.1.04	インターネットに接続するシナリオのための、外部 IP の提供	標準サービス		該当せず	n/a
749	TO_LRP_1.1.05	SSL オフローディングの設定（暗号化）	標準サービス		該当せず	n/a
750	TO_LRP_1.1.07	顧客自身のドメイン用の DNS 処理の実施	対象外タスク		該当せず	n/a
751	TO_LRP_1.1.08	SSL を有効にするための、顧客ドメイン用の X.509 証明書の提供	対象外タスク		該当せず	n/a
752	TO_LRP_1.1.08A	WebDispatcher および関連バックエンドで Amazon Web Services (AWS) の ALB の X.509 証明書を有効化	追加サービス	Amazon Web Services (AWS) でのみ使用可能である。mTLS (Mutual Transport Layer Security) により、ネットワーク通信の保護に使用される TLS プロトコルが拡張される。通常、TLS は、認証、データの機密性、および完全性を確保し、インターネット経由で安全な接続を確立するために使用される。ただし、従来の TLS では、片側でのみ認証が行われる。つまり、サーバー自体はクライアントに対して認証されるが、クライアントの ID は検証されない。	該当せず	n/a
753	TO_LRP_1.1.09	SAP 自身の URL （* .xxx.ondemand.com など）のドメイン用の X.509 証明書の提供	標準サービス		該当せず	n/a
754	TO_LRP_1.1.10	顧客の X.509 証明書のインストール	標準サービス		該当せず	n/a
755	TO_LRP_1.1.11	Web アプリケーションのファイアウォールの設定	標準サービス		該当せず	n/a
756	TO_LRP_1.1.12	パーシスタンス処理の設定	標準サービス		該当せず	n/a
757	TO_LRP_1.1.14	ヘルスチェックの設定	標準サービス		該当せず	n/a
758	TO_LRP_1.1.15	URL/IP ベースのブロックリストおよび許可リストのフィルタリングの設定	標準サービス		該当せず	n/a

759	TO_LRP_1.1.16	Sorry ページの機能の設定	標準サービス		該当せず	n/a
760	TO_LRP_1.1.17	インターネットへのアウトバウンド接続の設定	標準サービス		該当せず	n/a
761	TO_LRP_1.1.18	管理対象システムからインターネット/パブリックドメインへのアクセスの有効化	標準サービス	アウトバウンドのロードバランサーを使用してサポートされる。その他のクラウドまたは顧客のパブリックサービスなどに管理対象システムを統合するために使用。	該当せず	n/a
762		**X17 - OpenText ソリューション**				
763		**SAP S/4HANA 共通タスク**				
764	TO_OT_1.10.1	OpenText Cloud Edition アドオンのインストール	標準サービス	SAP Archiving and Document Access by OpenText (ADA)、SAP Vendor Invoice Management (VIM)、SAP Extended Enterprise Content Management by OpenText (xECM) を含む。	該当せず	n/a
765	TO_OT_1.10.2	アプリの有効化/アップデートのために必要な ICF ノードの有効化/維持管理	標準サービス		該当せず	n/a
766	TO_OT_1.10.3	アプリの有効化/アップデートのために必要な OData サービスの有効化/維持管理	標準サービス		該当せず	n/a
767		**Vendor Invoice Management for SAP Solutions (VIM)**				
768	TO_OT_1.11.1	OpenText Core Capture for SAP Solutions (IES Cloud)/OT2 へのセキュアな接続の確立/維持管理	標準サービス	S/4HANA SM59 からの接続の作成と維持管理Admin Center からのクライアント ID と秘密のパスワードを提供する必要がある	該当せず	n/a
769		**Extended Enterprise Content Management for SAP Solutions (xECM)**				
770	TO_OT_1.12.1	OpenText Cloud (OTK) へのセキュアな接続の確立/維持管理	標準サービス	S/4HANA SM59, STRUST からの、および xECM の IMG 階層「Create HTTP Connections」内での接続の作成と維持管理	該当せず	n/a
771		**Archiving and Document Access for SAP Solutions (ADA)**				
772	TO_OT_1.13.1	OpenText Core Archive Connector と Document Pipeline のインストール	標準サービス	アプリケーションのインストールのみ。	該当せず	n/a
773	TO_OT_1.13.2	OpenText Core Archive for SAP Solutions (ADA Cloud)/OT2 へのセキュアな接続の確立/維持管理	標準サービス	初期設定と顧客テナントの登録。	該当せず	n/a
774	TO_OT_1.13.3	SAP S/4HANA システム接続の追加/維持管理	標準サービス		該当せず	n/a
775	TO_OT_1.13.7	コアアーカイブコネクター設定の維持管理	標準サービス	作業には、証明書とプライベートキーの差し替え/生成が含まれる。	該当せず	n/a
776	TO_OT_1.13.8	ユーザー管理	パッケージサービス		機能的アプリケーション管理	F1
777		**ソフトウェアライフサイクル管理**				
778	TO_OT_1.14.1	管理対象の OT Core Archive Connector ソリューションに対する顧客固有アップデートの適用（SAP Service Marketplace 経由で一般的に入手可能ではないソフトウェアパッケージ）	標準サービス		該当せず	n/a
779		**X17A - OpenText Extended Enterprise Content Management (OT xECM)**				
780		**インストール**				
781	TO_OT_XECM_1.1.1	OT xECM コンポーネント（コンテンツサーバー、アーカイブサーバー、AppWorks、OTDS サーバー、データベースリポジトリー）のインストール	標準サービス	コンテンツサーバー、アーカイブサーバー、AppWorks、OTDS サーバー、データベースリポジトリー。	該当せず	n/a
782	TO_OT_XECM_1.1.2	OT xECM NetWeaver ABAP アドオンのインストール	標準サービス	S4HANA システムに OT xECM 、OT ADA 、および OTA Fiori アドオンをインストール。	該当せず	n/a
783	TO_OT_XECM_1.1.3	HA 用の追加の OT xECM アプリケーションサーバーデプロイメントのインストール	標準サービス	HA のオプションについては変更依頼 (CR) が必要となる場合がある。	該当せず	n/a
784		**セットアップと設定**				
785	TO_OT_XECM_1.2.1	インストール後の設定	標準サービス		該当せず	n/a
786	TO_OT_XECM_1.2.2	監視	標準サービス		該当せず	n/a
787	TO_OT_XECM_1.2.3	アプリケーションの設定	標準サービス		該当せず	n/a
788	TO_OT_XECM_1.2.4	データのアーカイブ	対象外タスク		該当せず	n/a
789	TO_OT_XECM_1.2.5	S4HANA の統合と接続	標準サービス		該当せず	n/a
790	TO_OT_XECM_1.2.7	Windows AD による SSO	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	n/a
791		**X18 - SAP Information Steward**				
792		**運用**				
793	TO_IS_1.1.02	既存のインフラストラクチャーでの負荷分散のための追加の IS ジョブサーバーの追加	標準サービス	既存のインフラストラクチャーへの追加サーバーの追加。追加のインフラストラクチャーをデプロイする必要がある場合は、変更依頼 (CR) が必要となる。	該当せず	n/a

794	TO_IS_1.1.13	新規インフラストラクチャーでの負荷分散のための追加の IS ジョブサーバーの追加	オプションのサービス	新規インフラストラクチャーへの追加サーバーの追加。変更依頼 (CR) が必要。	該当せず	n/a
795	TO_IS_1.1.03	ユーザーとアクセスの管理	パッケージサービス		ユーザー管理,Cloud ERP private 向け CAS	S2,C1
796	TO_IS_1.1.08	IS リポジトリーとファイルシステムのバックアップ	標準サービス		該当せず	n/a
797	TO_IS_1.1.09	IS の Job Server とサービスの監視	標準サービス		該当せず	n/a
798		**X21 - SAP Identity Management IDM**				
799		**設定**				
800	TO_IDM_1.0.01	オペレーティングシステムへのアクセスが必要な IDM 関連タスクでの顧客の支援	標準サービス		該当せず	n/a
801	TO_IDM_1.0.02	初期クラウド環境インストールの一環としての IDM ディスパッチャーのインストール	標準サービス		該当せず	n/a
802	TO_IDM_1.0.03	IDM システムへの IDM UI の接続	標準サービス	SSL の設定は、このタスクの対象外。	該当せず	n/a
803		**X29 - SAP TREX**				
804		**TREX の運用**				
805	TO_TREX_1.1.14	インストール後の設定および TREX とアプリケーション（Java または ABAP）の接続	標準サービス	これには、正式な製品ドキュメンテーション (help.sap.com) に記載のとおり、インストール後の設定および TREX とアプリケーション（Java または ABAP）間の接続の作業が含まれる。	該当せず	n/a
806	TO_TREX_1.1.15	TREX インデックスの管理	対象外タスク		該当せず	n/a
807	TO_TREX_1.1.16	分類の管理	対象外タスク		該当せず	n/a
808		**X31 - SAP Solution Manager**				
809		**インストールと設定**				
810	TO_SOLM_1.1.01	SAP Solution Manager 内での ITSM のセットアップと設定	パッケージサービス		アプリケーション管理,Cloud ERP private 向け CAS	F1,C1
811	BASIC_1.8.07	監視のセットアップ：Solution Manager Diagnostics (SMD) エージェントをインストールし、本稼動フェーズと構築フェーズの両方のシステム で顧客の Solution Manager システムと統合する。	標準サービス	新たにインストールした Solution Manager Diagnostics (SMD) エージェントを、クラウドで運用されている顧客所有の SAP Solution Manager システムに統合する。注記：これは、サービスプロバイダーが所有する中核の SAP Solution Manager システムとは異なる。	該当せず	n/a
812	BASIC_1.8.18	クラウド内に所在する Customer Solution Manager による監視のセットアップ：顧客の SAP Solution Manager システム内での監視の設定	パッケージサービス	サービス料はサーバーごとに計算。監視のセットアップは SAP Solution Manager の標準テンプレートのみを使用して行われ、顧客固有の設定や調整は含まれない。	顧客アプリケーション監視	M2
813	BASIC_1.8.26	Solution Manager の設定：Focused Insight の標準ダッシュボード	パッケージサービス	顧客固有の設定や調整は含まれない。	アプリケーション運用,顧客アプリケーション監視,Cloud ERP private 向け CAS	A1,M2,C1
814		**X33 - SAP Test Data Migration Server (TDMS)**				
815		**インストールと設定**				
816	TO_TDMS_1.1.01	コントロールシステム（TDMS サーバー）のセットアップと受信側システム（ターゲットサーバー）のセットアップ	標準サービス		該当せず	n/a
817	TO_TDMS_1.1.02	送信システム（ソースシステム）のパッチ適用	標準サービス		該当せず	n/a
818	TO_TDMS_1.1.03	TDMS の初期設定、クライアント作成、RFC 接続のセットアップ、権限付与のセットアップ、シェルの作成	標準サービス		該当せず	n/a
819	TO_TDMS_1.1.04	スクランブル用データの設定、カスタマイズ、BPL モデラーを使用	対象外タスク		該当せず	n/a
820		**X34 - SAP PowerDesigner**				
821		**運用上のセットアップ**				
822	TO_PWR_1.1.01	コンポーネントのインストール（Portal、Repo、プロキシ）	標準サービス	SAP PowerDesigner リポジトリーのインストールとセットアップ（あらゆるサポートパッケージおよびパッチ の更新を含む）。SAP ASE データベースはリポジトリーサーバーとしてセットアップされる。リモート Web アクセスを目的とした、ポータルサーバーへの Apache Tomcat サーバーのインストールと設定。初期デプロイメントのためのステージングサーバーとし ての、SAP PowerDesigner admin サーバーのインストールと設定。ポータルサーバーへの、SAP PowerDesigner Web アプリケーションファイルのエクスポート/インポート。	該当せず	n/a
823	TO_PWR_1.1.02	プロキシのインストール	標準サービス	SAP PowerDesigner プロキシサーバーのインストールと設定 - SAP PowerDesigner admin サーバーと同一のサーバーにインストールされる。これは、オプションのコンポーネント 。	該当せず	n/a

824	TO_PWR_1.1.03	セットアップと設定	標準サービス	データソースとしての SAP HANA 用の ODBC ドライバーのインストールとセットアップ。追加のデータソースのセットアップには、追加のサービス料が発生する。ポータルサーバーおよびリポジトリーサーバーの認証機能のセットアップと設定。権限のセットアップ - SAP PowerDesigner ポータルおよびリポジトリーへのアクセスのための、固有のユーザーと役割のプロビジョニング。	該当せず	n/a
825	TO_PWR_1.1.04	SSL/TLS 設定 - ポータルのセットアップ	標準サービス	SSL/TLS 構成によるセキュア通信のセットアップ。	該当せず	n/a
826	TO_PWR_1.1.05	Windows Active Directory によるシングルサインオン (SSO)	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	n/a
827		**X36 - SAP Billing and Revenue Innovation Management**				
828		**一般運用**				
829	TO_BRIM_CC_1.0.01	管理ユーザーの管理（ロック解除/リセット）	標準サービス	SAP Convergent Charging および SAP Convergent Mediation by Digital Route アプリケーションの「管理ユーザー」管理。	該当せず	n/a
830		**SAP Convergent Charging**				
831	TO_BRIM_CC_1.1.01	SAP Convergent Charging データベースのインストール	標準サービス		該当せず	n/a
832	TO_BRIM_CC_1.1.02	SAP Convergent Charging コアサーバーのインストール	標準サービス		該当せず	n/a
833	TO_BRIM_CC_1.1.03	インストール後のステップ - Convergent Charging コックピットおよびコアツールのインストール	標準サービス		該当せず	n/a
834		**運用**				
835	TO_BRIM_CC_1.2.01	システムの起動/停止	標準サービス		該当せず	n/a
836	TO_BRIM_CC_1.2.02	アップデートの適用	標準サービス		該当せず	n/a
837	TO_BRIM_CC_1.2.03	バージョンアップグレード	標準サービス		該当せず	n/a
838	TO_BRIM_CC_1.2.04	監視	標準サービス		該当せず	n/a
839	TO_BRIM_CC_1.2.05	標準の技術パラメータの設定および再起動による有効化	標準サービス	SAP Note、製品サポートチーム、または最重要問題に関して必要な場合。	該当せず	n/a
840	TO_BRIM_CC_1.2.06	追加パラメーターの設定	標準サービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	n/a
841	TO_BRIM_CC_1.2.07	追加インスタンスのインストール	追加サービス		該当せず	n/a
842	TO_BRIM_CC_1.2.08	システムリフレッシュ	標準サービス		該当せず	n/a

843	TO_BRIM_CC_1.2.09	移送の設定	標準サービス		該当せず	n/a
844	TO_BRIM_CC_1.2.10	SSL サービスの有効化	標準サービス		該当せず	n/a
845	TO_BRIM_CC_1.2.11	パラメーター更新	標準サービス		該当せず	n/a
846		**SAP Convergent Mediation by DigitalRoute**				
847	TO_BRIM_CM_1.1.01	SAP Convergent Mediation データベースのインストール	標準サービス		該当せず	n/a
848	TO_BRIM_CM_1.1.02	SAP Convergent Mediation Control Zone のインストールと Execution Zone のセットアップ	標準サービス		該当せず	n/a
849	TO_BRIM_CM_1.1.03	インストール後の手順	標準サービス		該当せず	n/a
850	TO_BRIM_CM_1.1.04	SAP Convergent Mediation Execution Control Standalone (ECSA) セットアップのインストール	標準サービス		該当せず	n/a
851		**運用**				
852	TO_BRIM_CM_1.2.01	イベントの再処理のための災害回復の手順とテスト	対象外タスク		該当せず	n/a
853	TO_BRIM_CM_1.2.02	チェックポイントバッチ後の収集されたファイルの削除	対象外タスク		該当せず	n/a
854	TO_BRIM_CM_1.2.03	顧客の sFTP サーバーからクラウド環境の sFTP サーバーへのデータレコードのプッシュ	対象外タスク		該当せず	n/a
855	TO_BRIM_CM_1.2.04	システムの起動/停止	標準サービス		該当せず	n/a
856	TO_BRIM_CM_1.2.05	特定の Pico インスタンスの起動/停止	標準サービス		該当せず	n/a
857	TO_BRIM_CM_1.2.06	監視	標準サービス	可用性監視のみ。	該当せず	n/a
858	TO_BRIM_CM_1.2.07	標準の技術パラメータの設定および再起動による有効化	標準サービス	SAP Note、製品サポートチーム、または最重要問題に関して必要な場合。	該当せず	n/a
859	TO_BRIM_CM_1.2.08	追加パラメーターの設定	標準サービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	n/a

860	TO_BRIM_CM_1.2.09	Pico インスタンスのインストール、追加、およびアップグレード	追加サービス		該当せず	n/a
861	TO_BRIM_CM_1.2.10	ワークフロー設定のインポート/エクスポート	標準サービス		該当せず	n/a
862	TO_BRIM_CM_1.2.11	外部参照ファイルの更新管理	標準サービス		該当せず	n/a
863	TO_BRIM_CM_1.2.12	ライセンスのインストール	標準サービス		該当せず	n/a
864	TO_BRIM_CM_1.2.13	システムリフレッシュ	標準サービス		該当せず	n/a
865	TO_BRIM_CM_1.2.15	CM への CA 署名付き証明書のインストール	標準サービス		該当せず	n/a
866	TO_BRIM_CM_1.2.16	OAuth2 サービスの設定	標準サービス		該当せず	n/a
867		**X37 - SAP Manufacturing Integration and Intelligence**				
868		**導入と設定**				
869	TO_MII_1.1.01	SAP の OEE（Overall Equipment Effectiveness：総合設備効率）機能に対する Plant Connectivity (PCo) のセットアップ	対象外タスク		該当せず	n/a
870	TO_MII_1.1.02	ALE ユーザーのセットアップ	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
871	TO_MII_1.1.03	顧客の ERP システムへの ALE 接続の確立	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
872	TO_MII_1.1.04	SAP Overall Equipment Effectiveness (OEE) Management に対する CTC テンプレートの実行：SAP NetWeaver	対象外タスク		該当せず	n/a
873	TO_MII_1.1.05	SAP Overall Equipment Effectiveness (OEE) Management に対する CTC テンプレートの実行：統合インターフェース	対象外タスク		該当せず	n/a
874	TO_MII_1.1.06	SAP Overall Equipment Effectiveness Management の設定	対象外タスク		該当せず	n/a
875	TO_MII_1.1.07	XMII ユーザーの作成とロール割り当ての実行	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
876		**X38 - SAP Manufacturing Execution**				
877		**運用上のセットアップ**				
878	TO_ME_1.1.01	SAP NetWeaver エンジン構成用の CTC テンプレートの実行	標準サービス		該当せず	n/a
879	TO_ME_1.1.02	SAP データベースのセットアップ用 CTC テンプレートの実行	標準サービス		該当せず	n/a
880	TO_ME_1.1.03	SAP ME 構成用の CTC テンプレートの実行	対象外タスク		該当せず	n/a

881	TO_ME_1.1.04	SAP ME スクリプトの実行	対象外タスク		該当せず	n/a
882	TO_ME_1.1.05	SAP ME と ERP の統合の実行	対象外タスク		該当せず	n/a
883	TO_ME_1.1.06	Adobe Document Service のインストール	オプションのサービス		該当せず	n/a
884		**X41 - SAP Analytics Cloud**				
885		**SAP Analytics Cloud テナント**				
886	TO_SAC_1.1.01	SAP Analytics Cloud と管理対象システム間の接続の確立	標準サービス		該当せず	n/a
887	TO_SAC_1.1.02	SAP Analytics Cloud から SAP S/4HANA への、Principle Propagation によるシングルサインオン (SSO) 通信のセットアップ	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	n/a
888	TO_SAC_1.1.03	ユーザー/役割または ID プロバイダーとしての SAP の作成または変更	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
889		**SAP Analytics Cloud エージェント**				
890	TO_SAC_1.2.01	SAP Analytics Cloud エージェントのインストール	標準サービス		該当せず	n/a
891	TO_SAC_1.2.02	SAP Analytics エージェントの設定 - クラウドコネクター	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
892	TO_SAC_1.2.02A	SAP Analytics の設定 - Java コネクター	標準サービス		該当せず	n/a
893	TO_SAC_1.2.03	SAP S/4HANA、ERP などの SAP Analytics エージェントが必要な接続での SAP Analytics Cloud の設定	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
894		**SAP Analytics Cloud 向けの SAP S/4HANA タスク**				
895	TO_SAC_1.3.01	SSL 設定のための STRUST の設定	標準サービス		該当せず	n/a
896	TO_SAC_1.3.03	Analytics Cloud 用の INA の有効化	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
897	TO_SAC_1.3.04	CORS Analytics Cloud の有効化と許可リストの編集	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
898		**X42 - SAP Business Technology Platform - BTP（旧称 SAP Cloud Platform）**				
899		**グローバルアカウントおよびサブアカウント**				
900	TO_BTP_1.1.02	グローバルアカウント内のエンタイトルメントの作成または変更	パッケージサービス		アプリケーション運用,SAP BTP コアオペレーション,Cloud ERP private 向け CAS,SAP Integration Suite 向け CAS	A1,A3,C1,C3

901	TO_BTP_1.1.06	証明書の管理（発行、インポート、エクスポート）	パッケージサービス		アプリケーション運用,SAP BTP コアオペレーション,Cloud ERP private 向け CAS,SAP Integration Suite 向け CAS	A1,A3,C1,C3
902	TO_BTP_1.1.07	カスタムアプリケーションのドメイン設定の作成または変更	パッケージサービス		アプリケーション運用,SAP BTP コアオペレーション,Cloud ERP private 向け CAS,SAP Integration Suite 向け CAS	A1,A3,C1,C3
903	TO_BTP_1.1.08_PCE	BTP スターターパック用の S/4 PCE システムに関連するサブアカウントの作成	標準サービス	非本稼動層用に 1 つと、本稼動層用に 1 つに制限。Cloud Foundry の有効化と Default Space の作成、およびコアサービスの有効化が含まれる。	該当せず	n/a
904	TO_BTP_1.1.09_PCE	S/4 HANA PCE との統合および接続を確立するためのアプリケーションサブスクリプションとサブアカウントの設定	標準サービス	例：LBN 荷主、LBN 運送業者サブアカウント関連の作業。	該当せず	n/a
905		**ID プロバイダー**				
906	TO_BTP_1.2.01	ローカルのプロバイダー設定の設定	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
907	TO_BTP_1.2.02	外部 ID プロバイダー（Microsoft、Okta など）に対する信頼関係とフェデレーション設定の設定	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
908	TO_BTP_1.2.03	SAP の ID 認証テナントに対する信頼関係とフェデレーション設定の設定	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
909	TO_BTP_1.2.04	Principle Propagation Business Technology Platform、SAP Cloud Connector、および SAP S/4HANA の設定	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
910	TO_BTP_1.2.05	クライアントベースの認証を目的とした CERTRULE の有効化	パッケージサービス	統合用に既存の SAP S/4HANA システムが使用される場合。	アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
911	TO_BTP_1.2.06	Business Technology Platform の ID 認証テナントへのユーザーの移行	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
912		**SAP Business Technology Platform - BTP（旧称 SAP Cloud Platform）向けの SAP S/4HANA タスク**				

913	TO_BTP_1.3.02	サンプルアプリのイネーブルメントに必要な ICF ノードの有効化	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
914	TO_BTP_1.3.03	サンプルアプリのイネーブルメントに必要な OData サービスの有効化	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
915	TO_BTP_1.3.04	エンタープライズサーチのイネーブルメント (ESH)	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
916	TO_BTP_1.3.05	OData 処理のための、バックエンドシステムでの権限ロールの作成	パッケージサービス	関連するサンプルアプリが対象。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
917	TO_BTP_1.3.06	Analytical Fiori アプリ用の埋め込み BW コンテンツの有効化	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
918	TO_BTP_1.3.07	Analytical SAP Fiori アプリ用の INA のイネーブルメント	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
919		**ポータル**				
920	TO_BTP_1.4.01	SAP Fiori ラウンチパッドサイトの作成または変更（サイトのディレクトリーおよびサイトの設定）	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
921	TO_BTP_1.4.02	役割の作成または変更	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
922	TO_BTP_1.4.03	グループの作成または変更（ロール割り当てを含む）	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
923	TO_BTP_1.4.04	カタログの作成または変更（ロール割り当てを含む）	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2

924	TO_BTP_1.4.05	SAP Fiori サンプルアプリの有効化と必要な接続設定の実施	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
925		**SAP Integration Suite**				
926	TO_BTP_1.5.01	SAP Business Technology Platform - BTP（旧称 SAP Cloud Platform）統合の、毎回のアップデートに対するテスト実行	パッケージサービス	SAP Cloud Platform のアップデートが行われるたびに回帰テストスクリプトの自動実行を実施。	クラウド統合テスト,SAP Integration Suite 向け CAS	T2,C3
927	TO_BTP_1.5.02	SAP Business Technology Platform - BTP（旧称 SAP Cloud Platform）用のテスト自動化スクリプトの作成	パッケージサービス	入力および出力メッセージのサンプルを使用して、顧客の iFlow に基づいて自動テストスクリプトを作成する。	クラウド統合テスト,SAP Integration Suite 向け CAS	T2,C3
928	TO_BTP_1.5.03	変更の適用（テスト自動化スクリプトの修正）	パッケージサービス	テスト自動化スクリプトの修正を実行する。	クラウド統合テスト,SAP Integration Suite 向け CAS	T2,C3
929		**Azure 向け SAP BTP Private Link**				
930	TO_BTP_1.6.01	Azure プライベートリンクサービスを作成し、「ResourceID」を顧客と共有	標準サービス		該当せず	n/a
931	TO_BTP_1.6.02	BTP プライベートリンクサービスを設定するための BTP のステップ	対象外タスク		該当せず	n/a
932	TO_BTP_1.6.03	Azure Portal での SM による接続承認 - 24 時間以内	標準サービス		該当せず	n/a
933		**X43 - SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS)**	**SAP Cloud Connector と SAP Business Technology Platform - BTP（旧称 SAP Cloud Platform）が前提条件になる。**			
934		**インストールと設定**				
935	TO_ADS_1.1.02	オンプレミスの ADS から BTP 上の ADS へのデータ移行 - 顧客アカウント	パッケージサービス	SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が、顧客所有の BTP アカウント内に設定されている場合に適用。	アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
936	TO_ADS_1.1.02A	オンプレミスの ADS から BTP 上の ADS へのデータ移行 - SAP アカウント	標準サービス	2024 年 7 月 15 日より前に署名された契約に適用される。SAP 所有のグローバル BTP アカウント内に SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が設定されている場合にのみ適用。	該当せず	n/a
937	TO_ADS_1.1.03	XDC と XCI ファイルを使用したフォントおよび印刷情報の設定 - 顧客アカウント	パッケージサービス	SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が、顧客所有の BTP アカウント内に設定されている場合に適用。	アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
938	TO_ADS_1.1.03A	XDC と XCI ファイルを使用したフォントおよび印刷情報の設定 - SAP アカウント	標準サービス	2024 年 7 月 15 日より前に署名された契約に適用される。SAP 所有のグローバル BTP アカウント内に SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が設定されている場合にのみ適用。	該当せず	n/a
939	TO_ADS_1.1.04	文書セキュリティの設定 - 顧客アカウント	パッケージサービス	SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が、顧客所有の BTP アカウント内に設定されている場合に適用。	アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
940	TO_ADS_1.1.04A	文書セキュリティの設定 - SAP アカウント	標準サービス	2024 年 7 月 15 日より前に署名された契約に適用される。SAP 所有のグローバル BTP アカウント内に SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が設定されている場合にのみ適用。	該当せず	n/a
941	TO_ADS_1.1.05	ジョブプロファイルの設定 - 顧客アカウント	パッケージサービス	SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が、顧客所有の BTP アカウント内に設定されている場合に適用。	アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
942	TO_ADS_1.1.05A	ジョブプロファイルの設定 - SAP アカウント	標準サービス	2024 年 7 月 15 日より前に署名された契約に適用される。SAP 所有のグローバル BTP アカウント内に SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が設定されている場合にのみ適用。	該当せず	n/a

943	TO_ADS_1.1.06	S/4HANA システム向けの、SAP BTP サービスである SAP Forms by Adobe のエンドツーエンドのイネーブルメント - SAP 管理対象の BTP アカウントのみ	標準サービス	2024 年 7 月 15 日より前に署名された契約に適用される。すべての必要な二次的ステップと作業を含む、SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) のイネーブルメント：AS ABAP 内に SAP Forms by Adobe 用の RFC 接続先を作成して設定。SAP Forms by Adobe との HTTP 通信を可能にするための ICF サービスを設定。サービスユーザー ADS_AGENT を作成。SAP 所有のグローバル BTP アカウント内に SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が設定されている場合にのみ適用。	該当せず	n/a
944	TO_ADS_1.1.07	顧客所有の BTP グローバルアカウントを使用した NetWeaver ベースシステム向けの SAP BTP サービスである SAP Forms by Adobe のエンドツーエンドのイネーブルメント	パッケージサービス	すべての必要な二次的ステップと作業を含む、SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) のイネーブルメント：AS ABAP 内に SAP Forms by Adobe 用の RFC 接続先を作成して設定。SAP Forms by Adobe との HTTP 通信を可能にするための ICF サービスを設定。サービスユーザー ADS_AGENT を作成。顧客は、使用する BTP グローバル/サブアカウントの認証情報を提供する。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
945		**X44 - SAP Enterprise Threat Detection (ETD)**				
946		**ビルドフェーズ**				
947	TO_ETD_1.1.01	SAP HANA XS への ETD のインストール	標準サービス	ETD 用の固有の SAP HANA テナントの作成ETD デリバリーユニットを HANA にインポートする。ETD コンテンツパッケージのインポート必須の ETD バックグラウンドジョブの有効化。	該当せず	n/a
948	TO_ETD_1.1.02	ETD Streaming ソリューションのインストールと設定	標準サービス	ETD ラウンチパッドの初期化、Apache Kafka と Zookeeper を含む ETD Streaming アプリケーションのインストールと設定、ETD Streaming 証明書の初期設定。	該当せず	n/a
949	TO_ETD_1.1.03	SAP NetWeaver ABAP/JAVA ベースのソースシステムからのプロビジョニングログの設定	パッケージサービス	前提条件である SAP Notes の適用は除く。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
950	TO_ETD_1.1.04	ETD SAP ECS でサポートされる非 Netweaver ベースのソースシステムの有効化 - 構築フェーズ	標準サービス	対象：SAP HANA（ECS ホスティング）、SAP Cloud Connector（ECS ホスティング）、BTP アカウント（NEO、CF）、S/4HANA Public、SAP Commerce、SAP Sales Cloud、SAP Service Cloud および SAP Analytic Cloud。顧客は、URL、テクニカルユーザー、およびソースシステムごとの認証情報を提供する。	該当せず	n/a
951	TO_ETD_1.1.06	OS を含む他のソースシステムからのプロビジョニングログの設定	対象外タスク		該当せず	n/a
952	TO_ETD_1.1.07	必須の ETD バックグラウンドジョブの有効化	標準サービス		該当せず	n/a
953	TO_ETD_1.1.08	ETD ソースシステム（ABAP/HANA/JAVA）と ETD Streaming 間の SSL 接続の暗号化	標準サービス		該当せず	n/a
954	TO_ETD_1.1.09	必要に応じて、最初に合意された保存期間（Kafka、コールドストレージ、HANA ホットストレージおよびウォームストレージ）を設定する。	標準サービス		該当せず	n/a
955	TO_ETD_1.1.10	ETD LogCollector のインストールとセットアップ -スタンドアロン	標準サービス	ETD Streaming が SAP Business Transformation Platform によってホストされ、ソースシステムが Enterprise Cloud Services でホストされる場合に使用される。	該当せず	n/a
956	TO_ETD_1.1.11	ETD LogCollector にログを送信するための SAP ECS NetWeaver ベースのソースシステムを設定する - スタンドアロン	パッケージサービス	ログは、SAP Business Transformation Platform 上の ETD Streaming に転送される。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
957		**実行フェーズ**				
958	TO_ETD_1.2.01	個々の ETD HANA バックグラウンドジョブのスケジュール設定/調整	パッケージサービス	オプションの ETD バックグラウンドジョブを有効化。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
959	TO_ETD_1.2.02	スケジュールジョブを送信する個々の ABAP ソースシステムの調整（頻度、ログのタイプ）	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
960	TO_ETD_1.2.03	新規 ETD コンテンツパッケージのインポート	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
961	TO_ETD_1.2.04	ETD の名称領域およびロケーションの定義	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
962	TO_ETD_1.2.06	ETD で作成されたアラートのセキュリティ監視	パッケージサービス	顧客のシステムからのログについて合意されたパターンに対して、ETD セキュリティ監視を実行する。	Enterprise Threat Detection,Enterprise Threat Detection	S9,S9

963	TO_ETD_1.2.07	拡張分析	パッケージサービス	プロアクティブな脅威を実行し、特定の疑いを分析する。	Enterprise Threat Detection,Enterprise Threat Detection	S9,S9
964	TO_ETD_1.2.08	コンテンツ適応	パッケージサービス	新規の/更新されたおよび合意されたパターンを作成/更新および適用する。	Enterprise Threat Detection,Enterprise Threat Detection	S9,S9
965	TO_ETD_1.2.09	SAP HANA での ETD のアップグレード	標準サービス	新しい ETD デリバリーユニットを HANA にインポートする。	該当せず	n/a
966	TO_ETD_1.2.10	ABAP/Java ソースシステムの再有効化/再接続	パッケージサービス	ソースシステムのアップグレード/移行後に、ABAP/Java ソースシステムを再接続する。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
967	TO_ETD_1.2.12	ETD Streaming のアップグレード	標準サービス	Apache Kafka、Zookeeper などの ETD Streaming をアップグレードする。	該当せず	n/a
968	TO_ETD_1.2.13	ETD HANA XS 必須バックグラウンドジョブの監視	標準サービス		該当せず	n/a
969	TO_ETD_1.2.14	ETD HANA XS オプションおよびカスタムバックグラウンドジョブの監視	対象外タスク		該当せず	n/a
970	TO_ETD_1.2.15	有効期限が切れた場合に ETD Streaming 証明書を更新および監視する	標準サービス		該当せず	n/a
971	TO_ETD_1.2.17	ETD ソースシステム (ABAP/HANA/JAVA) と ETD Streaming 間の暗号化 SSL 接続に対する期限切れ証明書の更新	標準サービス		該当せず	n/a
972	TO_ETD_1.2.19	ETD SAP ECS でサポートされる非 Netweaver ベースのソースシステムの設定 - 実行フェーズ	追加サービス	追加の設定は、有償サービスとして提供される。各サービス依頼は、任意のソースタイプに対して追加または削除されるソースシステムが 1 から合計 10 の間に制限されている。対象：SAP HANA（ECS ホスティング）、SAP Cloud Connector（ECS ホスティング）、BTP アカウント（NEO、CF）、S/4HANA Public、SAP Commerce、SAP Sales Cloud および SAP Service Cloud。顧客は、URL、テクニカルユーザー、およびソースシステムごとの認証情報を提供する	該当せず	n/a
973	TO_ETD_1.2.20	HANA ホット (RAM) ストレージまたはウォーム (NSE) 保存の変更	対象外タスク	注記：保存期間の変更は、HANA/NSE メモリー/ストレージのサイズに直接影響し、プロセスには変更依頼 (CR) が必要である。	該当せず	n/a
974	TO_ETD_1.2.21	ETD LogCollector のアップグレード - スタンドアロン	標準サービス		該当せず	n/a
975		**X45 - Zscaler ZPA Connector**				
976		**導入と設定**				
977	TO_ZPA_1.1.01	ZPA Connector と必要な OS パッケージのインストール	オプションのサービス		該当せず	n/a
978	TO_ZPA_1.1.02	ZPA Connector の設定	オプションのサービス		該当せず	n/a
979	TO_ZPA_1.1.03	ロードバランサー内での ZPA Connector の IP アドレスの許可リストへの登載	オプションのサービス		該当せず	n/a
980	TO_ZPA_1.1.04	ZPA の管理コンソール内でのコネクターの設定	対象外タスク		該当せず	n/a
981	TO_ZPA_1.1.05	ZPA Connector のプロビジョニングキーのプロビジョニング	対象外タスク		該当せず	n/a
982	TO_ZPA_1.1.06	クライアントソフトウェアのインストール	対象外タスク		該当せず	n/a
983	TO_ZPA_1.1.07	クライアントおよびエンドユーザーのサポート	対象外タスク		該当せず	n/a
984	TO_ZPA_1.1.08	コネクターの必要数のサイジング	対象外タスク		該当せず	n/a
985	TO_ZPA_1.1.09	顧客の IDP (SAML) との統合	対象外タスク		該当せず	n/a
986	TO_ZPA_1.1.10	プロビジョニングキーのインストール	オプションのサービス		該当せず	n/a
987		**X46 - SAP Omnichannel Banking (OCB)**				
988		**導入と設定**				
989	TO_OCB_1.1.01	Tomcat のインストール	オプションのサービス		該当せず	n/a
990	TO_OCB_1.1.02	OCB ソフトウェア Retail Banking または Business Banking（デジタル）のインストール	標準サービス		該当せず	n/a
991	TO_OCB_1.1.03	Business Central のデプロイと、カスタマイズされた WAR ファイルでのプラットフォームのデプロイ	対象外タスク	プロバイダーが、SAP 製品の WAR ファイルおよび顧客が提供するカスタマイズされた WAR ファイルについて、顧客のためにタスクを実施	該当せず	n/a

992	TO_OCB_1.1.04	WAR ファイルの作成	対象外タスク		該当せず	n/a
993		**X48 - Redwood RunMyJobs**				
994		**インストールと設定**				
995	TO_RMJ_1.1.01	Redwood プラットフォームエージェントをインストールし、セキュアゲートウェイとして設定	標準サービス	専用 VM 上でのセキュアゲートウェイエージェントのインストールと設定管理対象システムで実行中のサーバーにセキュアゲートウェイエージェントをインストールすることは許可されていません。	該当せず	n/a
996	TO_RMJ_1.1.01A	Redwood OS プラットフォームエージェントのインストール（セキュアゲートウェイ機能を除く）	追加サービス	SAP アプリケーションサーバー VM への OS プラットフォームエージェントのインストールおよび設定このエージェントをセキュアゲートウェイとして使用することは想定されていない。	該当せず	n/a
997	TO_RMJ_1.1.02	RunMyJobs プラットフォームエージェントの監視	標準サービス		該当せず	n/a
998	TO_RMJ_1.1.03	RunMyJobs プラットフォームエージェントの再起動	標準サービス		該当せず	n/a
999	TO_RMJ_1.1.04	ジョブのスケジュール設定	対象外タスク		該当せず	n/a
1000	TO_RMJ_1.1.05	プロセス定義のマニュアルでの設計と実装	対象外タスク		該当せず	n/a
1001	TO_RMJ_1.1.06	Redwood RunMyJobs Cloud への SAP システムの統合	パッケージサービス	ビジネスクライアントを顧客テナントに接続する。通信用のテクニカルユーザーは顧客が提供する必要がある。	アドバンストジョブ管理	M3
1002	TO_RMJ_1.1.07	Redwood ソリューションへの SAP システムの統合	パッケージサービス	ビジネスクライアントを顧客テナントに接続する。通信用のテクニカルユーザーは顧客が提供する必要がある。	アドバンストジョブ管理	M3
1003	TO_RMJ_1.1.08	Redwood ソリューションへの SAP オブジェクトのインポート	パッケージサービス	例：SAP_[BW_|MA_|PI_]Import* で始まる事前定義済みのプロセス定義の実行。関連するソースオブジェクトおよび Redwood 内の保管場所を顧客が提供する必要がある	アドバンストジョブ管理,Business Data Cloud 向け CAS	M3,C2
1004	TO_RMJ_1.1.09	監視対象のジョブおよび KPI としきい値レベルを調整、Redwood Solution での監視設定を含む	パッケージサービス	ジョブは顧客が指定。監視コンセプトは、顧客とサービスプロバイダーが共同で策定する。	アドバンストジョブ管理	M3
1005	TO_RMJ_1.1.10	サービスの可用性および Redwood テナントへのサービス接続の監視	パッケージサービス		アドバンストジョブ管理	M3
1006	TO_RMJ_1.1.11	設計された監視コンセプトに基づくジョブ監視の運用	パッケージサービス		アドバンストジョブ管理	M3
1007	TO_RMJ_1.1.12	ジョブエラー発生時の技術的障害原因分析 (RCA) と必要な変更の実装	パッケージサービス		アドバンストジョブ管理	M3
1008	TO_RMJ_1.1.13	Redwood Solution 内のユーザーおよび役割管理	パッケージサービス	Redwood テナントへのアクセスが顧客によって提供されている場合にのみ適用。	アドバンストジョブ管理	M3
1009		**X49 - Office365 への SMTP リレー**				
1010		**インストールと設定**				
1011	TO_SMTP_1.1.01	SMTP リレーおよび必要な OS パッケージのインストール	標準サービス		該当せず	n/a
1012	TO_SMTP_1.1.02	SMTP リレーサーバーとロードバランサーの設定	標準サービス		該当せず	n/a
1013	TO_SMTP_1.1.03	ロードバランサーおよび NSG 内での SMTP リレー IP/FQDN の許可リストへの登載	標準サービス		該当せず	n/a
1014	TO_SMTP_1.1.04	TLS および認証用の証明書のプロビジョニング	対象外タスク		該当せず	n/a
1015	TO_SMTP_1.1.05	SMTP リレーサーバーを使用するためのシステムの設定	パッケージサービス		アプリケーション運用,Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
1016	TO_SMTP_1.1.06	O365 内の O365 コネクターの設定	対象外タスク		該当せず	n/a
1017	TO_SMTP_1.1.07	証明書のインストール	標準サービス		該当せず	n/a
1018	TO_SMTP_1.1.08	失敗後の再起動	標準サービス		該当せず	n/a
1019	TO_SMTP_1.1.09	SMTP リレーサービスの監視	標準サービス		該当せず	n/a
1020		**X50 - SAP Data Custodian (SDC) - 統合サービス**	**ケースバイケースでの利用可能状況による。SDC は、それぞれ個別に発注されるコンポーネントのサブセットを提供。**			
1021		**Transparency and Control サービス (SAP S/4 HANA、ECC)**				
1022	TO_SDC_1.1.01	SAP S/4HANA または ECC へのインストール	標準サービス	SDC 統合のために顧客が提供した必須バージョンとともに、既存の SAP S/4 HANA または ECC システムにインストール。	該当せず	n/a

1023	TO_SDC_1.1.02	SAP システムプロファイルパラメータ	標準サービス	システムのパフォーマンスと可用性に影響を及ぼす可能性があるため、サービスプロバイダーがこのタスクの実行に責任を負う。技術システムパラメータに関する推奨事項が含まれる。プロバイダーはまた、システムの安定性やセキュリティの維持に必要な一定の標準的な設定を除き、顧客の要請によりパラメータの調整も行う。SAP Data Custodian Transparency and Control が機能するには、サービスプロバイダーがプロファイルパラメータを設定する必要がある。システム再起動のためにダウンタイムが必要。	該当せず	n/a
1024	TO_SDC_1.1.03	ロードバランサーを介したアウトバウンド接続の有効化	標準サービス	SDC テナントへのアウトバウンド接続を許可する。アウトバウンド接続を可能にするために顧客が SDC テナントの URL を提供する。顧客はこれを、オンボーディングプロセス中に顧客の SDC チームから取得する。	該当せず	n/a
1025		**インフラストラクチャーの透明性および管理サービス（ハイパースケーラー）**				
1026	TO_SDC_1.1.04A	それぞれのハイパースケーラーでのインフラストラクチャーコンポーネントの作成	標準サービス	各ハイパースケーラーごとに、統合サービスの有効化に必要なインフラストラクチャーコンポーネント（EventHub、PUB/SUB,S3 など）がある。	該当せず	n/a
1027	TO_SDC_1.1.04	オンボーディング作業（プリンシパルマスキングによるテナントの設定、評価/質問表などを含む）	対象外タスク	顧客の SDC チームが実行。	該当せず	n/a
1028	TO_SDC_1.1.05	SAP S/4HANA システムでのテナントの設定	対象外タスク		該当せず	n/a
1029	TO_SDC_1.1.06	Principal[User] 属性に対するアプリケーション同期の設定	対象外タスク		該当せず	n/a
1030	TO_SDC_1.1.07	Data Custodian テナントでのユースケースポリシーの更新管理	対象外タスク		該当せず	n/a
1031	TO_SDC_1.1.08	テナント内での不正アクセスに対するインシデントの是正	対象外タスク		該当せず	n/a
1032	TO_SDC_1.1.09	アクセスログおよびその他のレポートの生成	対象外タスク		該当せず	n/a
1033		**外部キー管理 (KMS) の統合**				
1034	TO_SDC_1.2.01	HANA LSS のインストールとキー移行	追加サービス	HANA 2.0 SP06 以降および HANA 暗号化が有効化されている必要がある。	該当せず	n/a
1035		**Data Custodian への統合**				
1036	TO_SDC_1.3.01	Data Custodian KMS への HANA の統合	追加サービス	顧客は、Data Custodian KMS のサブスクリプションを取得し、オンボーディングを完了している必要がある。HANA LSS のインストールが必要。	該当せず	n/a
1037	TO_SDC_1.3.01A	HANA LSS のインストールとキー移行および Data Custodian KMS への HANA の統合	追加サービス	HANA 2.0 SP06 以降および HANA 暗号化が有効化されている必要がある。顧客は、Data Custodian KMS のサブスクリプションを取得し、オンボーディングを完了している必要がある。HANA LSS のインストールが必要。	該当せず	n/a
1038		**統合のアンインストール/リンク解除/取り消し**				
1039	TO_SDC_1.4.01A	LSS のアンインストールおよび/または KMS 統合のリンク解除/取消	追加サービス	ダウンタイムが必要	該当せず	n/a
1040		**X51 - SAP Disclosure Management (DM)**				
1041		**インストール**				
1042	TO_SDM_1.1.01	DM コンポーネントのインストール	標準サービス	IIS Web サーバー、DM アプリケーションサーバー、タスクエンジン、XBRL サービス、および MS-SQL DB。	該当せず	n/a
1043	TO_SDM_1.1.02	DM BW Connector のインストール	標準サービス		該当せず	n/a
1044	TO_SDM_1.1.03	DM コンテンツパッケージのインストール	標準サービス	シナリオに基づく。	該当せず	n/a
1045		**セットアップと設定**				
1046	TO_SDM_1.2.01	インストール後の設定	標準サービス		該当せず	n/a
1047	TO_SDM_1.2.03	DM アプリケーションサーバーの SSL/TLS セキュア通信の設定	標準サービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	n/a

1048	TO_SDM_1.2.04	Windows AD による DM アプリケーションサーバー SSO の設定	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	n/a
1049		**X52 - SAP 3D Visual Enterprise Generator (VEG)**				
1050		**インストール**				
1051	TO_VEG_1.1.01	VEG コンポーネントのインストール	標準サービス	IIS Web サーバー、MSMQ サーバー、埋め込み MS-SQL Express DB を伴うアプリケーションサーバー（ソース）。	該当せず	n/a
1052	TO_VEG_1.1.02	追加の VEG 下位ホストのインストール	標準サービス		該当せず	n/a
1053		**セットアップと設定**				
1054	TO_VEG_1.2.01	インストール後の設定	標準サービス		該当せず	n/a
1055	TO_VEG_1.2.02	VEG SSL/TLS のセキュア通信の設定	標準サービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	n/a
1056	TO_VEG_1.2.03	ERP/ECC/S4HANA との統合	標準サービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	n/a
1057	TO_VEG_1.2.04	Windows AD による SSO の設定	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	n/a
1058		**X53 - SAP コンテンツサーバー**				
1059		**インストールと運用**				
1060	TO_SCS_1.1.01	コンテンツサーバーのインストール	標準サービス		該当せず	n/a
1061	TO_SCS_1.1.02	特定のパラメーター定義のインストール	標準サービス		該当せず	n/a
1062	TO_SCS_1.1.03	コンテンツサーバー - システムコピー	標準サービス	SID あたり、契約年あたり最大 6 回のリフレッシュが含まれる。追加のリフレッシュは、TO_SCS_1.1.03A を介して有償で利用可能。初期構築フェーズの完了後にのみ可能。注：顧客は追加情報を提供する必要があり、その情報は要求の処理中に調整される。	該当せず	n/a
1063	TO_SCS_1.1.03A	コンテンツサーバー - システムコピー - 追加依頼	追加サービス	TO_SCS_1.1.03 に記載のエンタイトルメントを超える追加のリフレッシュ。初期構築フェーズの完了後にのみ可能。注：顧客は追加情報を提供する必要があり、その情報は要求の処理中に調整される。	該当せず	n/a
1064		**リポジトリーの設定**				
1065	TO_SCS_1.2.01	サーバー証明書の生成（SSL 対応の場合）	標準サービス	SAPSSLS PSE の CA 署名後、証明書を生成する必要がある。	該当せず	n/a
1066	TO_SCS_1.2.03	OAC0 内のリポジトリーの技術的設定	パッケージサービス	戦略的/概念の決定は顧客/コンサルティングが行う。	アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS,Business Data Cloud 向け CAS	A1,C1,C2
1067	TO_SCS_1.2.05	顧客のバックエンドシステムでの SAPR3 パスワードの設定	標準サービス		該当せず	n/a
1068		**パッチのアップデート**				
1069	TO_SCS_1.3.01	コンテンツサーバーバージョン用の SP アップデート	標準サービス		該当せず	n/a
1070	TO_SCS_1.3.02	MaxDB データベース用の SP アップデート	標準サービス		該当せず	n/a
1071		**バージョンアップグレード**				
1072	TO_SCS_1.4.01	リポジトリー接続の事前チェック	標準サービス	所定の全リポジトリーに対して RSCMST を介した接続テストを実行する必要がある。	該当せず	n/a
1073	TO_SCS_1.4.02	テクニカルアップグレード手順 - 7.53 までのリリース向け	標準サービス	リリース 7.53 までのアップグレード向け	該当せず	n/a
1074	TO_SCS_1.4.02A	テクニカルアップグレード手順	標準サービス	7.53 から 7.54 以降にアップグレードする場合。	該当せず	n/a
1075	TO_SCS_1.4.03	リポジトリーに対するアップグレード後の設定変更 - 7.53 までのリリース向け	標準サービス	リリース 7.53 までのアップグレード向け	該当せず	n/a
1076	TO_SCS_1.4.03A	リポジトリーに対するアップグレード後の設定変更	標準サービス	7.53 から 7.54 以降にアップグレードする場合。	該当せず	n/a
1077	TO_SCS_1.4.04	リポジトリー接続に対する技術的事後チェック	標準サービス	所定の全リポジトリーに対して RSCMST を介した接続テストを実行する必要がある。	該当せず	n/a
1078	TO_SCS_1.4.05	リポジトリーの機能検証	対象外タスク		該当せず	n/a
1079		**X55 - SAP Focus Run**				
1080		**設定**				
1081	TO_FRUN_1.1.07	最初の管理対象システムを顧客の FRUN に接続する	標準サービス	このタスクには、接続テスト、証明書情報の交換、ユーザープロビジョニング、SLD データ転送など、FRUN 接続の初回の 1 回限りの準備が含まれる。このタスクは、証明書、ユーザー、ホスト名などの既存の接続詳細を変更するために使用することもできる。	該当せず	n/a
1082	TO_FRUN_1.1.08	後続の管理対象システムを顧客の FRUN に接続する	標準サービス	このタスクは、少なくとも 1 つの他の管理対象ホストが先行タスク ID で FRUN にすでに正常に接続されている場合に依頼することができる。	該当せず	n/a

1083	TO_FRUN_1.1.06	FRUN 内での SSI および監視の設定	対象外タスク		該当せず	n/a
1084		**X56 - SAP S/4HANA 統合タスク**				
1085		**設定**				
1086	TO_S4H_1.1.01	SAP Business Technology Platform (BTP) での AI サービスインスタンスのプロビジョニング	標準サービス	SAP は、指定された ISLM シナリオに応じて、SAP Business Technology Platform (BTP) AI サービスインスタンスをプロビジョニングする。顧客が認証情報の伝播をオプトインしない場合、SAP は ISLM 設定ステップにマニュアルでコピーできるサービスキーを含む JSON を共有する。オプション：認証情報を伝播し、技術 RFC 接続をセットアップおよび設定する。	該当せず	n/a
1087	TO_S4H_1.1.02	ユーザーと標準ビジネスロールの統合	標準サービス	プロビジョニング中のデフォルトの統合タスクのみ。	該当せず	n/a
1088	TO_S4H_1.1.03	SSL 設定	標準サービス	プロビジョニング中のデフォルトの統合タスクのみ。	該当せず	n/a
1089	TO_S4H_1.1.04	Web サービスの有効化 - SICF、OData、SOAMANAGER、RFC	標準サービス	プロビジョニング中のデフォルトの統合タスクのみ。	該当せず	n/a
1090	TO_S4H_1.1.05	IMG/SPRO アクティビティ	標準サービス	プロビジョニング中のデフォルトの統合タスクのみ。	該当せず	n/a
1091	TO_S4H_1.1.06	Fiori のイネーブルメントタスク	標準サービス	プロビジョニング中のデフォルトの統合タスクのみ。	該当せず	n/a
1092	TO_S4H_1.1.07	SLD 設定 - RZ70 およびビジネスシステムの設定	標準サービス	Ariba Integration のスターターパック用のみ。プロビジョニング中のデフォルトの統合タスクのみ。	該当せず	n/a
1093		**顧客管理統合シナリオ向け SAP マネージド BTP AI サービスの設定**	**このサービスでは、組み込み AI 機能の有効化に必要な各 SAP Business Technology Platform (BTP) 人工知能 (AI) が提供される。必要に応じて、自動化を実行して、目的の組み込みインテリジェントシナリオライフサイクル管理 (ISLM) AI シナリオの前提条件を有効化および設定可能。前提条件: 要求された ISLM シナリオでサポートされているリリースの AI ユニット SKU およびシステム。**			
1094	TO_S4H_1.2.01	送信インターネットプロキシー設定の設定	標準サービス	SAP Business Technology Platform (BTP) での AI サービスインスタンスのプロビジョニング - オプション：認証情報の伝播、技術 RFC 接続のセットアップと設定	該当せず	n/a
1095	TO_S4H_1.2.02	ISLM シナリオの最終有効化	対象外タスク	顧客の責任。	該当せず	n/a
1096		**X57 - SAP Cloud アプリケーションライフサイクル管理 (CALM)**				
1097		**インストールと設定**				
1098	TO_CALM_1.1.02	基本的セットアップ	パッケージサービス		アプリケーション運用, Cloud ERP private 向け CAS	A1,C1
1099	TO_CALM_1.1.03	CALM への接続のセットアップ	パッケージサービス	自動化された SAP Cloud ALM プロビジョニングの検証を行う。これには、IDMおよびCALM での最大 10 人のユーザーの登録およびロールの割り当てと、SAP Cloud ALM とは異なる顧客番号に割り当てられたサービスの追加が含まれる。	アプリケーション運用, SAP Cloud ALM 用のコア運用,Cloud ERP private 向け CAS	A1,O2,C1
1100	TO_CALM_1.1.04	クラウド TMS への接続のセットアップ	パッケージサービス	CALM と ABAP システム間の接続を処理するために使用される。非 ABAP ベースのシステムへの接続は、BASIC_1.15.04 を介して要求することができる。	アプリケーション運用, SAP Cloud ALM 用のコア運用	A1,O2
1101	TO_CALM_1.1.06	テスト管理のセットアップ	パッケージサービス		回帰テスト	T1
1102		**X58 - SAP Teamcenter by Siemens**	**SAP Teamcenter by Siemens のタスクおよびサービスは、既存の顧客に限定され、新規の顧客には現在提供されていない。**			
1103		**インストールと設定**				
1104	TO_TC_1.1.03	CAD 統合（Solidworks、NX など）	対象外タスク	CAD 統合のクライアントビルドは含まれない。CAD 統合のインストールは、ベースビルドへの追加アドオンであるため、ライセンス機能拡張サービスの一部として含まれる。	該当せず	n/a
1105	TO_TC_1.1.04	クライアントのビルド	対象外タスク	顧客デスクトップ上の 4 層のクライアントビルドはすべて除外される。	該当せず	n/a
1106	TO_TC_1.1.05	BMIDE クライアント	対象外タスク	顧客は、自身のデスクトップ上での BMIDE のインストールの管理に責任を負う。	該当せず	n/a
1107	TO_TC_1.1.08	Teamcenter インフラストラクチャーの再起動	標準サービス	計画保守または問題解決の一環として。	該当せず	n/a
1108	TO_TC_1.1.09	インデックスサービスの再構築	標準サービス	Teamcenter 環境用にインデックスを再構築または修復する必要がある場合。	該当せず	n/a
1109	TO_TC_1.1.12	Teamcenter コンポーネントのアップデート/パッチ適用 - マイナーなコンポーネントのみ	標準サービス	Teamcenter アプリケーションのマイナーバージョン/パッチアップデート。(例：X.2.1 から X.2.2、X.2.1 から X.3.2 へ)。技術的なアップグレードのみ。	該当せず	n/a
1110	TO_TC_1.1.13	Teamcenter コンポーネントのメジャーバージョンアップグレード - 技術的アップグレードのみ	追加サービス	Teamcenter アプリケーションのみのメジャーバージョンアップグレード（例：Teamcenter 14.2 から 2312、2312 から 2406 など）。	該当せず	n/a
1111	TO_TC_1.1.14	ライセンス機能の拡張	追加サービス	Teamcenter アプリケーションのインストールされている機能を拡張し、顧客が標準のビルド外で購入した要素を含め入れる。サービスプロバイダーによる評価および承認の対象となる。	該当せず	n/a

1112	TO_TC_1.1.25A	BMIDE テンプレートのデプロイ - コールドデプロイメント	標準サービス	Teamcenter の設定拡張に従って、BMIDE デプロイメントパッケージがコールドデプロイメント用に顧客によって作成され、デプロイメントを実行するために OS レベルのアクセスが要求される。顧客は、暦年ごとに、システムあたり最大 12 の BMIDE コールドデプロイメントを依頼することができる。追加の依頼は、TO_TC_1.1.25B を使用して請求対象サービスとして提供される。顧客は、顧客のエラーおよび/または顧客 パッケージエラーが原因で環境に障害が発生した場合、障害が発生した環境を復元するためのコストに責任を負う。	該当せず	n/a
1113	TO_TC_1.1.25B	BMIDE テンプレートのデプロイ - コールドデプロイメント - 追加依頼	追加サービス	TO_TC_1.1.25A に記載されているエンタイトルメントを超える追加依頼	該当せず	n/a
1114	TO_TC_1.1.27	BMIDE テンプレートの管理	対象外タスク	顧客は、ソース BMIDE テンプレートの管理と維持を行い、デプロイされるテンプレートを検証する責任を負う。	該当せず	n/a
1115	TO_TC_1.1.36	Teamcenter システムのパフォーマンスに関する課題のトラブルシューティング（サービスのスコープ内にある技術的根本原因）	標準サービス	初回評価の結果に基づく。サービススコープ内の技術的問題に起因している状況で、システムパフォーマンスが通常かつ予測可能な振る舞い（例えば過去に同等の負荷状況で示されているなど）を逸脱している場合に限り、サービスプロバイダーによるトラブルシューティングが実施される。	該当せず	n/a
1116	TO_TC_1.1.46	パイプラインのデプロイ - 本稼動環境	標準サービス	開発 (DEV) 環境から本稼動 (PRD) 環境にパイプラインを移行する。	該当せず	n/a
1117	TO_TC_1.1.47	パイプラインの作成/設計/変更	対象外タスク	新しいパイプラインの設計/変更/開発のサポート。	該当せず	n/a
1118	TO_TC_1.1.48	AIG キューの監視/再開	対象外タスク	AIG キューの監視および管理（開始/停止）	該当せず	n/a
1119	TO_TC_1.1.49	失敗した転送のデバッグ - 送信/受信	対象外タスク	Teamcenter からの統合パッケージを使用して、未処理の問題を解決する。	該当せず	n/a
1120	TO_TC_1.1.50	クライアントネットワークベースのモジュールサービス（ディスパッチャ）	対象外タスク	クライアントネットワークベースのモジュールサービスのインストールおよび管理は、含まれない。顧客は、これらの作業に責任を負う。	該当せず	n/a
1121	TO_TC_1.1.51	新規ディスパッチャサーバー上に Teamcenter ディスパッチャ、スケジューラクライアント、およびモジュールを構築	標準サービス	変換のユースケース。CAD 変換のために、ootb ディスパッチャスケジューラ、クライアント、およびモジュールをディスパッチャサーバーにインストールする。	該当せず	n/a
1122	TO_TC_1.1.52	ディスパッチャ管理ユーティリティの実行	標準サービス	CAD ディスパッチャと非 CAD ディスパッチャの両方に適用される。ootb ディスパッチャ管理クライアントユーティリティを実行する。	該当せず	n/a
1123	TO_TC_1.1.53	ディスパッチャでの変更の設定	標準サービス	CAD ディスパッチャと非 CAD ディスパッチャの両方に適用される。スケジューラー、モジュール、およびクライアントでの設定変更	該当せず	n/a
1124	TO_TC_1.1.54	失敗した変換のトラブルシューティング	対象外タスク	Teamcenter ディスパッチャ関連。スコープ外の失敗した変換またはスタックしている変換を分析してトラブルシューティングする。	該当せず	n/a
1125	TO_TC_1.1.55	Teamcenter のシステムリフレッシュ- 本稼動システムから非本稼動システム	追加サービス	リフレッシュされる非本稼動 Teamcenter ハブシステムのアーキテクチャは同じである必要がある（例えば、DB サイズとボリュームサイズは同じにする必要がある）。非本稼動 Teamcenter システムは、カスタム設定に関して本稼動と同レベルにする必要がある。 リフレッシュされる非本稼動 Teamcenter ハブシステムが本稼動システムよりも下位のリリースバージョンである場合、カスタム設定を確実に同じにするために、顧客は、リフレッシュ活動の前に、非本稼動システムにデプロイされる最新のパッケージを提供する必要がある。	該当せず	n/a
1126	TO_TC_1.1.56	Teamcenter シングルサインオン (SSO) ログインの設定。	追加サービス	Teamcenter に対する SAML ベースの SSO 設定のみがサポートされる。顧客の SI パートナーは、ECS Teamcenter チームに明確なステップを示す SSO 設定文書を共有する必要がある。顧客は、SSO ログインシナリオおよび確認された問題（存在する場合）を検証し、トラブルシューティングを行う責任を負う。顧客は、Teamcenter の全体的な SSO 設定に責任を負う。OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC_1.1.14 で依頼することができる。顧客は、顧客がテストおよび検証する段階的な指示および/またはドキュメンテーションを ECS に提供する責任を負う。	該当せず	n/a
1127		**X60 - 統合シナリオ向けの SAProuter**				
1128		**インストールと設定**				
1129	TO_SR_1.1.01	SAProuter のインストール	標準サービス		該当せず	n/a
1130	TO_SR_1.1.02	saprouttab ファイルの設定	標準サービス	統合シナリオに基づいて saprouttab エントリーを設定する：SAP SuccessFactors Employee Central Payroll または SAP GTS SEEBURGER Cloud Integration。	該当せず	n/a
1131	TO_SR_1.1.03	SAProuter の可用性監視	標準サービス		該当せず	n/a
1132	TO_SR_1.1.04	非 SNC 通信の監視	標準サービス	統合シナリオとは別の通信：SAP SuccessFactors Employee Central Payroll または SAP GTS SEEBURGER Cloud Integration が、アラートを生成。	該当せず	n/a
1133		**X61 - SAP Global Trade Services (GTS) 向けの SEEBURGER Cloud Integration**				
1134		**インストールと設定**				
1135	TO_SEE_1.1.01	SEEBURGER テナントの作成	対象外タスク	顧客は、SEEBURGER チームに、SEEBURGER Cloud 内にテナントを作成するよう要請しなければならない。これには、許可リストに登載すべき必要な IP、SNC 名、証明書などを取得するための SEEBURGER チームとの調整が含まれる。	該当せず	n/a
1136	TO_SEE_1.1.02	バックエンドとの通信の確立	標準サービス	SAProuter のインストール後（TO_SR_1.1.01 および TO_SR_1.1.02 を参照）。saprouttab ファイル内で SNC 名および SEEBURGER IP を更新して、バックエンド SAP GTS システムとの通信を可能にする。	該当せず	n/a

1137	TO_SEE_1.1.03	ロードバランサーと SAProuter 間の通信の確立	標準サービス	ロードバランサー（アプリケーションロードバランサーおよびネットワークロードバランサー）のバックエンドプールに SAProuter を追加し、通信を容易にするために顧客が提供する SEEBURGER テナントの IP を許可リストに登載する。LB のセットアップは TO_LRP_1.1.01 を参照	該当せず	n/a
1138	TO_SEE_1.1.04	ABAP システムタスク	対象外タスク	顧客が SNC を有効化（セキュリティ強化のための推奨パラメータを使用）し、バックエンド SAP GTS システム内に RFC を作成して、ビジネスニーズに応じてパートナープロファイルを更新管理する。顧客はまた、SEEBURGER 側から受信した証明書を ABAP 側で更新し、SAProuter ホストがゲートウェイ ACL ファイル（secinfo および reginfo）内のゲートウェイにプログラムを作成できるようにする。SOAManager の設定は、顧客が行う。顧客は、ABAP システム証明書を SEEBURGER と交換し、設定のために ABAP システムの SNC 名を共有する必要がある。SEEBURGER チームは必要なテンプレートを提供する。	該当せず	n/a
1139		**X62 - SAP SuccessFactors: Employee Central Payroll - 統合**				
1140		**インストールと設定**				
1141	TO_SF_1.1.01	SuccessFactors での SAProuter の登録	標準サービス	SAProuter のインストール後、コンポーネント XX-SER-NET-NEW の下にチケットを作成し、管理対象の SAProuter を登録する。テンプレートについては、「Setting Up an SNC-Based SAProuter Connection for Employee Central Payroll Systems」ガイドを参照。	該当せず	n/a
1142	TO_SF_1.1.02	許可リストへの SuccessFactors ECP IP の登載	標準サービス	地域に基づく SuccessFactors ECP IP アドレスを取得するには、「Setting Up an SNC-Based SAProuter Connection for Employee Central Payroll Systems」ガイドを参照。	該当せず	n/a
1143	TO_SF_1.1.03	SAProuter への PSE の インポート	標準サービス	SAP for Me（旧称：ONE Support Launchpad）から生成された PSE（saprouter 証明書）をダウンロードする。	該当せず	n/a
1144		**X63 - TrendMicro SAP NetWeaver Virus Scan Interface (NW-VSI)**				
1145		**インストールと設定**				
1146	TO_TMVSI_AV_1.1.01	TrendMicro NW-VSI ライセンスのアクティベーション	追加サービス	SAP Virus Scan Interface (VSI) は、SAP NetWeaver プラットフォームのセキュリティコンポーネントである。VSI は、文書、埋め込み画像、ならびに PDF および Office 文書内の JavaScript やスクリプトを含む有効なコンテンツなど、すべての形式の顧客コンテンツを保護するために使用される。	該当せず	n/a
1147	TO_TMVSI_AV_1.1.02	アプリケーション層の設定	対象外タスク		該当せず	n/a
1148		**X64 - Microsoft SQL Server**				
1149		**インストールと設定**				
1150	TO_MSSQL_1.1.01	MSSQL クライアントのインストールおよび/または更新	標準サービス		該当せず	n/a
1151	TO_MSSQL_1.1.02	運用時にインストール済みの MSSQL データベース上での MSSQL データベースの暗号化の実装	オプションのサービス	稼動中のシステム上で暗号化を有効にする。データベースの再インストールには、ダウンタイムが必要。利用する記憶領域を追加する場合は、変更要請 (CR) の対象となる	該当せず	n/a
1152	TO_MSSQL_1.1.03	ビルド時にインストール済みの MSSQL データベース上での MSSQL データベースの暗号化の実装	標準サービス	暗号化は、システム構築時にリクエストがあった場合のみ有効化される。	該当せず	n/a
1153	TO_MSSQL_1.1.04A	高可用性のためのスタンバイデータベースの管理（MSSQL システムレプリケーション）	標準サービス	本稼動システムについてのみ実施する。専用のスタンバイデータベースがソリューションの一部として契約に明示的に含まれている場合のみ。マルチノードセットアップについてはスコープ外。フェイルオーバーテストは、システムごとの定期的な実施は行われない。	該当せず	n/a
1154	TO_MSSQL_1.1.04B	災害回復用のスタンバイデータベースの管理（MSSQL システムレプリケーション）	標準サービス		該当せず	n/a
1155		**X65 - SAP Signavio Process Intelligence オンプレミスエクストラクタ**				
1156		**インストールと設定**				
1157	TO_SGPIEX_1.1.01	インストール/更新	標準サービス	統合エージェントとして SAP ECC および S4/HANA ランドスケープにのみ適用される。エージェントは標準仮想マシンにインストールされる。SAP Signavio 抽出機能の技術的前提条件の実装が含まれる。すべてのハイパースケーラーで利用可能。	該当せず	n/a

Packaged Services Table Available at:
https://d.dam.sap.com/s/c/a/9QAybbF/SAP_RR_Service_Package_Detail.pdf
Packaged Services (Formerly: SAP Cloud Application Services ("CAS") available at additional charge. Needs to be performed by customer if applicable and if the SAP CAS Service is not used.)

Packaged Services: Include tasks/services that a customer can perform, but the customer may elect to have SAP or Service Provider elect to deliver. Needs to be performed by customer if applicable and if a Packaged Service is not used. Packaged Services are subject to additional service fees as agreed in a customer's contract.

Packaged Services is a category of supplementary services identified as "Packaged Services" in this document. Packaged Services are subject to additional service fees as agreed in a customer's contract. Packaged Services excludes all services involving the extension, reduction, or change of the customer's existing landscape, e.g., provisioning additional infrastructure resources. SAP may provide Packaged Services in either proactive or reactive mode. For SAP to provide services in a reactive mode, the customer is required to submit Packaged Services service requests to SAP via the ticketing/service request system made available to customer for such purpose.